

平成30年度 社会福祉事業 事業報告

- (1) 法人本部 事業報告
- (2) 三幸の園拠点区分 事業報告
 - (A) 特別養護老人ホーム三幸の園
 - (B) 短期入所施設三幸の園
 - (C) 三幸の園デイサービスセンター
 - (D) 三幸の園ホームヘルパーステーション
 - (E) 三幸の園指定居宅介護支援事業所
 - (F) 訪問看護ステーション大平台
 - (G) 地域包括支援センター大平台
- (3) 山崎園拠点区分 事業報告
 - (A) 特別養護老人ホーム山崎園
 - (B) ユニット型特別養護老人ホーム山崎園
 - (C) 短期入所施設山崎園
 - (D) ユニット型短期入所施設山崎園
 - (E) やまざきデイサービスセンター
 - (F) やまざきホームヘルパーステーション
 - (G) 山崎園居宅介護支援事業所
 - (H) グループホームやまざき
 - (I) 生活支援ハウス山崎
- (4) 松城拠点区分 事業報告
 - (A) 松城デイサービスセンター
 - (B) 松城指定居宅介護支援事業所
- (5) 救護施設神ヶ谷園 事業報告
- (6) 建設特別会計 事業報告

社会福祉法人三幸会法人本部 平成30年度事業報告

1. 総論

第一種社会福祉事業の特別養護老人ホーム3施設、救護施設1施設を大きな母体とし、おかげさまをもちましてほぼ満床を維持できております。

第二種社会福祉事業となります在宅関連事業所を併設することにより、福祉の入口から終末にかけて循環あるサービス支援が提供できております。

ミクロの視点というサービス事業所単位で見ますと、収支バランスの良否があり不採算事業所もございますが、撤退・閉鎖・縮小するのではなく、採算が取れる事業所へと世の中の要望に変革を行い、採算が取れない間を相互の事業所で補完し合う総合力が社会福祉法人として重要なことと考えます。

救護施設も自立支援という在宅サービスが行われるようになり、賃貸住宅での自立支援体制の流れが構築できました。

公益事業におきましても、三幸会の存在価値をより向上するために3つある居宅介護支援事業所はケアマネージャーが持てる計画数上限を維持しておりますが、在宅で暮らす要介護者・要支援者の更なる増加を認識しております。

地域包括支援センターは要求事項の複雑化・多様化・高難易度化・多職種連携化より、担当圏域内にて一層の連携強化の期待が高まっております。

また、「公益的取り組み」に関しましても、小学校における認知症サポーター講座、山崎地区ロコトレサロン、地域における研修開催、家族会開催、見学会開催など、各事業所業務の枠を飛び越えた取り組みが三幸会の存在価値を地域社会に向けて拡大認識していただけていることと考えます。

今期3月には、おかげさまをもちまして静岡県より働きやすい介護事業所認証という称号を13事業所において受けることができました。

2. 監査の開催

各施設・事業所運営や法人運営を第三者の目で適正に監査をしていただきました。監査官の皆様の出席を賜り、誠にありがとうございました。

①監事による監査 平成30年5月23日(水)

監査官：社会福祉法人三幸会 監事

内容：平成29年度決算監事による監査の実施

②月次会計監査 毎月一回14日頃

監査官：田中範雄公認会計士事務所

内容：平成30年度社会福祉法人三幸会各事業所 月時監査

③決算会計監査 平成30年4月27日(日)

監査官：田中範雄公認会計士事務所

- 内容：平成 29 年度社会福祉法人三幸会各事業所 決算監査
- ④事務処理体制向上支援業務 平成 30 年 6 月 11 日（月）
 監査官：田中範雄公認会計士事務所
 内容：平成 29 年度財務会計に関する事務処理体制向上支援業務
- ⑤介護保険施設等の実地指導 平成 30 年 8 月 21 日（火）・9 月 28 日（金）
 監査官：浜松市健康福祉部介護保険課指導第 1 グループ
 内容：三幸の園・山崎園 介護保険事業所監査
- ⑥社会福祉施設等指導監査 平成 30 年 9 月 4 日（火）
 監査官：浜松市健康福祉部福祉総務課指導監査室
 内容：三幸の園・山崎園・ユニット型山崎園・神ヶ谷園 監査

3. 理事会・定時評議員会の開催

決算事務をはじめ、予算／補正予算事務、年度内事業計画および事業報告、法人内重要案件発生の時を見計らって必要に応じて定款に基づく理事会を開催いたしました。

また、定款に基づく定時評議員会を開催いたしました。

評議員・理事・監事・施設長の皆様の出席を賜り、ありがとうございました。

- ①第一回理事会 平成 30 年 5 月 26 日（土）
 内容：監事による監査報告・平成 29 年度事業報告・総括決算・財産目録変更登記・事業所別決算・役員等報酬総額・社会福祉充実計画・定款変更・定時評議員会開催案・理事長専決報告と職務執行状況・法人発生案件
- ②定時評議員会 平成 30 年 6 月 16 日（土）
 内容：監事による監査報告・平成 29 年度事業報告・総括決算・財産目録変更登記・事業所別決算・社会福祉充実計画・理事長職務執行状況・役員等報酬総額・定款基本財産の追加変更・法人発生案件
- ③第二回理事会 平成 30 年 12 月 15 日（土）
 内容：平成 30 年度第一次補正予算・認定就労訓練事業の実施・入野園跡地仮称大平台の園建設計画・平成 30 年度社会福祉施設等の指導監査実施結果・規程の追加変更・理事長専決報告と職務執行状況・苦情報告・法人発生案件
- ④第三回理事会 平成 31 年 3 月 30 日（土）
 内容：平成 30 年度最終補正予算・2019 年度事業計画・予算・施設長選任・施設診療所医療契約・厨房給食業務委託契約・新施設建設計画・諸規程の追加改正・理事長専決と職務執行状況・苦情報告・法人発生案件

4. 事業部制・プロジェクト制

平成 25 年度より施設間・事業所間を横断、集結できる事業部制管理、プロジェクト制管理を法人本部主導で加えまいりました。

事業部長・プロジェクト長をはじめとするメンバーが率先して、現状を分析した上で、全体最適の下、同一課題となる部分の標準化・見える化・見せる化・自立化・チーム化・横の繋がり強化・営業力強化・思考力強化・責任感醸成・人材交流を図り、見直すべき部分は改善する権限委譲とマネジメント強化ができました。平成 30 年度は以下の事業部制・プロジェクト制により、現状把握から改善へと社会福祉事業を側面から支援し、一步前進することができました。

① 3 事業部

在宅部門事業部 HWD (Homecare Welfare Division)

高齢者施設部門事業部 EWD (Elderly Welfare Division)

保護施設部門事業部 PWD (Protection Welfare Division)

② 7 プロジェクト

5 S 推進プロジェクト SMP (5S Management Project)

衛生管理向上プロジェクト HMP (Health Management Project)

広報推進プロジェクト IMP (Information Management Project)

I C T 推進プロジェクト IDP (Ict Drive Project)

接遇マナー向上プロジェクト MMP (Manners Management Project)

新施設推進プロジェクト NFP (New facility Project)

三幸会まつりプロジェクト FMP (Festival Management Project)

5. 借入金償還状況

社会福祉法人三幸会の借入金償還状況は以下のとおりです。

今後も適正に償還をしてまいりたく存じます。

①借入先【独立行政法人福祉医療機構】

| 借入目的 | 借入金額 | 契約年月日 | 返済期限 | |
|----------|------------------|------------------|------------------|------|
| 三幸の園建設資金 | 122,700,000 円 | 平成 11 年 1 月 26 日 | 平成 31 年 1 月 10 日 | |
| 借入残額 | 30 年度返済日 | 年返済額 | 利息 | 借入期限 |
| 完済 | 平成 31 年 1 月 10 日 | 6,130,000 円 | 1.30% | 20 年 |

②借入先【独立行政法人福祉医療機構】

| 借入目的 | 借入金額 | 契約年月日 | 返済期限 | |
|--------------|------------------|------------------|------------------|------|
| 山崎園建設資金 | 241,000,000 円 | 平成 14 年 1 月 21 日 | 平成 34 年 1 月 20 日 | |
| 借入残額 | 30 年度返済日 | 年返済額 | 利息 | 借入期限 |
| 36,150,000 円 | 平成 31 年 1 月 10 日 | 12,050,000 円 | 1.60% | 20 年 |

6. 法人内外研修会等の積極的展開

各施設内のOJT・OffJT勉強会や各種会議・委員会活動・内部研修・外部出張研修のほか、法人内職員の福祉サービスの質の向上・人間力向上・思考力向上・内部コミュニケーション向上のために、積極的に組織的に人材への先行投資をしてまいりました。

法人としての理念や人間力向上のための共通言語として、体系的な教育の場を設けました。

以下は法人本部で主導してまいりました一例です。

| | | |
|-----|--------------|------------------------|
| 毎月 | バーサマンス研修 | 対人関係向上、欲求、偉大な国 日本 |
| 3月 | 新入職員事前研修 | 福祉社会人としての事前準備、各職種より講義 |
| 5月 | ステップアップ研修 | 介護ロボット導入のメリットと今後の課題 |
| 6月 | キャリアアップ研修 | 役職者の役割と人事考課 |
| 6月 | 新入職員研修 | 仕事をする意味、目標設定 |
| 6月 | ステップアップ研修 | 福祉施設における危機管理 |
| 7月 | キャリアアップ研修 | コミュニケーション向上プログラム |
| 7月 | ステップアップ研修 | 生活保護制度 |
| 8月 | キャリアアップ研修 | リーダーシップ |
| 9月 | キャリアアップ研修 | コーチングの基本 |
| 9月 | ステップアップ研修 | 高齢者の権利擁護 |
| 10月 | キャリアアップ研修 | 統計数字・同業種・異業種に学ぶ思考変革 |
| 10月 | キャリアアップビデオ研修 | 仕事の価値 |
| 10月 | 聖隷クリスファー大学研修 | 仕事の価値、介護の仕事で大切なこと |
| 11月 | キャリアアップ研修 | パワー・コミュニケーション（講師：夏川立也） |
| 11月 | ステップアップ研修 | 仕事を続けるには メンタルヘルスケア |
| 12月 | キャリアアップ研修 | 経理管理、リスクマネジメント、広報 |
| 12月 | キャリアアップビデオ研修 | ハラスメント |
| 12月 | ステップアップ研修 | 地域包括支援センターの業務と役割 |
| 1月 | キャリアアップ研修 | メンタルヘルス不調とセルフケア・ラインケア |
| 1月 | キャリアアップビデオ研修 | 上司学 |
| 1月 | ステップアップ研修 | 尊厳死について |
| 2月 | キャリアアップ研修 | ビジョン、5S、ホスピタリティ |
| 2月 | 3年目職員研修 | 役割、振り返り、生き活きた組織作り |
| 3月 | ステップアップ研修 | 交通安全について |
| 3月 | キャリアアップ研修 | セルフ・エスティーム（講師：渡邊美子） |

7. 情報発信ならびに地域交流

①事業計画・事業報告・財務諸表・現況報告書公開

- ・社会福祉法人三幸会ホームページにて事業計画承認後、3/30 即日一般公開
- ・社会福祉法人三幸会ホームページにて決算承認後、5/26 即日一般公開
- ・各施設入口にて決算承認後、5/26 即日施設内閲覧一般公開
- ・社会福祉法人三幸会ホームページにて現況報告、即日一般公開
- ・全国社会福祉法人経営者協議会ホームページにて財務諸表一般公開
- ・法人便りWith You 平成30年 9月号 Vol. 56にて一般公開

②法人便りWith You 広報誌発行

- ・With You 平成30年 5月号 Vol. 55
- ・With You 平成30年 9月号 Vol. 56
- ・With You 平成30年 11月号 Vol. 57
- ・With You 平成31年 1月号 号外 ICT
- ・With You 平成31年 2月号 Vol. 58
- ・With You 平成31年 3月号 号外 研修

③三幸会ブログ：介護の舞台裏投稿

合計 147 回、2.48 日に 1 回の法人・施設・事業所情報の発信ができました。

- ・ 4月 6回、
- ・ 5月 18回、
- ・ 6月 17回、
- ・ 7月 14回、
- ・ 8月 10回、
- ・ 9月 14回、
- ・ 10月 11回、
- ・ 11月 12回、
- ・ 12月 13回、
- ・ 1月 11回、
- ・ 2月 10回、
- ・ 3月 11回、

④求人活動リクナビ 2019 活用

平成 29 年度後半から平成 30 年度前半にかけて、リクナビ 2019 を一部活用して充実した新卒者・中途者の求人活動を行いました。その結果、2019 年度当初より将来の三幸会を支える貴重な新入職員を獲得できました。

⑤平成 30 年度三幸会まつり 平成 30 年 10 月 27 日（土）開催

朝方は生憎、雨天でしたがすぐに晴れ、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様、関連取引企業様、ボランティア様などご参加いただき、協賛企業の皆様に厚く御礼申し上げます。

(1)法人便りWith You 平成30年 11月号 Vol. 57 参照

(2)三幸会ブログ：介護の舞台裏 2018年 10月 27日投稿 参照

8. 地域社会への公益的取り組み

社会福祉法人における運営から経営への転換、経営主体間のイコールフットィング確立が叫ばれる中、三幸会では別表の公益的取り組みを実施いたしました。個々の社会福祉貢献度の高い低いはございますが、社会福祉事業・公益事業のみならず、これらの総合的な取り組みが地域社会に向けて三幸会の存在価値を認識していただけていることと考えます。具体的内容については別表参照。

9. 新施設開設への取り組み

平成 29 年度に引き続き、入野園跡地の有効利用につき、新施設推進プロジェクト NFP (New facility Project) を中心に取り組んでまいりました。

地域や日本が抱える様々な課題を解決するために、2019 年度建築工事、2020 年度開設に向け、図面確定・行政各種手続き・建築工事手続きをしました。

平成 30 年 12 月 15 日 設計監理業者との契約取り交わし

平成 31 年 2 月 13 日 建築工事業者 入札執行公告

平成 31 年 3 月 22 日 建築工事業者 制限付き一般競争入札

平成 31 年 3 月 30 日 建築工事業者との契約取り交わし

新施設の建物構想です。

新館 1F：三幸の園デイサービスセンター一般型 30 名 認知症対応型 9 名 (移設)

三幸の園ホームヘルパーステーション (移設)

訪問看護ステーション大平台 (移設)

厨房・会議室・事務所 (新設)

新館 2F：ユニット型短期入所施設三幸の園 20 床・多目的室・食堂 (新設)

新館 3F：サービス付き高齢者向け住宅ライフケアアダージョ大平台 25 床 (新設)

別棟 1F：地域交流室・喫茶コーナー・機能訓練室 (新設)

別棟 2F：地域包括支援センター大平台 (移設)



特別養護老人ホーム三幸の園 平成 30 年度事業報告

【基本方針】

施設理念に基づき、ご利用様が住み慣れた地域で尊厳を持って安心した生活が送れるよう、ご利用者様本位の生活支援を提供します。多職種が協働し、統一したチームケアを提供するため、報告、連絡、相談を行い情報の共有に努めると共に、介護の質の向上に向けた取り組みを行い顧客満足の高いサービスを目指します。

【生活相談員 重点項目】

① ご家族との良好な関係の維持

ご家族様の面会時には進んでお声掛けし、日頃の利用者様の様子をお伝えするように努めました。また、体調不良時や状態悪化が見られる利用者様のご家族様には看護師から直接、現在の状態及び今後予想される病変などの説明を行い、ご家族様の意向に沿った対応を心掛けました。また、以前に比べ施設での最期を希望されるご家族様も増加傾向にあり、退所件数の 56%の方が施設でのお看取りを希望されました。全てのご家族様にご満足いただけるよう細やかな対応を心掛けました。今年度もケアプラン説明会、誕生日会を毎月開催し、ケアプラン説明会では平均 7 組、誕生日会は平均 3 組のご参加をいただきました。生活相談員として、ご家族様との繋がりが常に意識できるような取組を継続していきます。

② 入所待機者の準備と空床日数の短期間化

入退所 25 件 (28 件) 平均空床日数 3.04 日 (3.28 日) () 内は 29 年度目標としていた、平均空床日数 5 日以内は達成できましたが、ケースによっては都合が合わず、日数が予定よりも掛かってしまう事もあり、今後も対策が必要です。ショートステイ利用者も含め次期入所待機者の確保が継続して行えたことで目標に沿ったスムーズな入所が提供できました。

入所申込み数も、減少している状況から、待機者の確保が困難になっていますが、関連部署とも常日頃から情報共有し、短縮化に努めます。

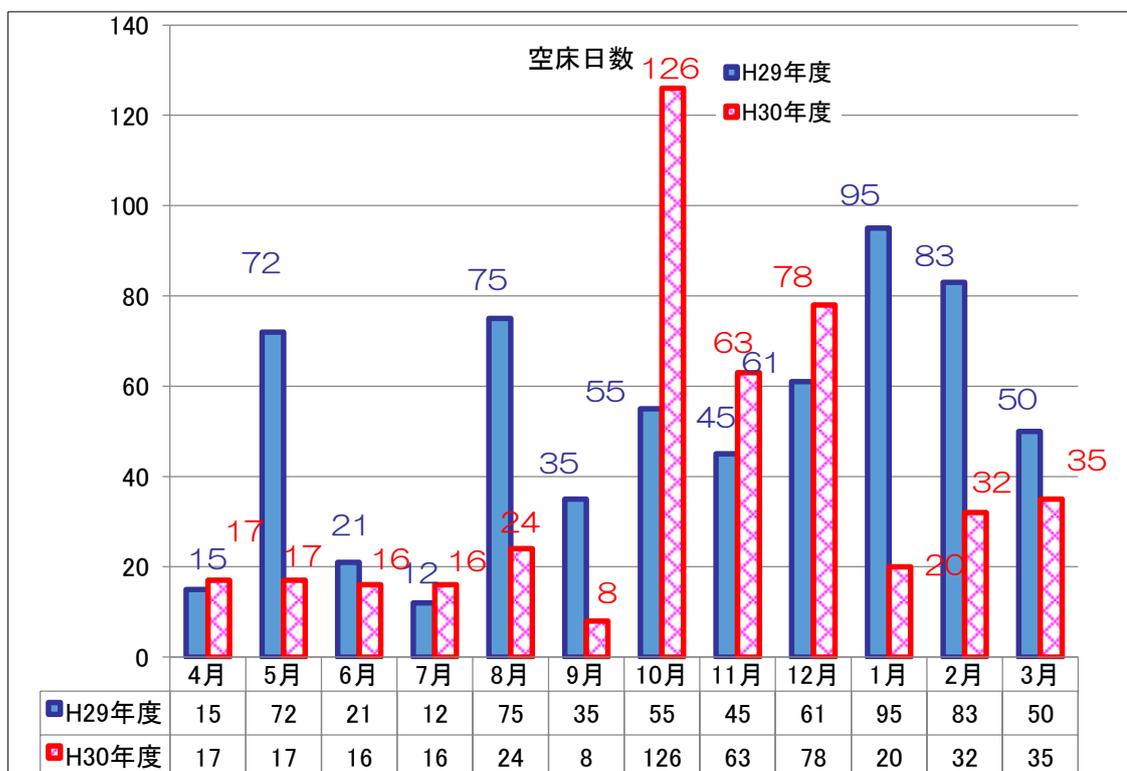
また、今年度は、昨年度と比べ長期入院する方も多く、ご家族様、病院とも密に意向の確認相談が必要であると強く感じました。

入所前面接 17 件 (18 件) 月平均 1.4 件 (1.5 件) () 内は 29 年度

このうち、入所までに至ったのは13件でした。

引き続き、月1件の面接が組めるよう入所判定会で候補者を検討し、入所希望ご家族様や他のサービス事業者との連絡を取りながら進めていきます。

| | 空床日数 | 入所人数 | 退所人数 | 入退所日数 | 外泊日数 | 入院日数 | 平均介護度 |
|-----|------|------|------|-------|------|------|-------|
| 4月 | 17 | 1 | 2 | 4 | 0 | 13 | 3.7 |
| 5月 | 17 | 2 | 1 | 3 | 0 | 14 | 3.64 |
| 6月 | 16 | 1 | 2 | 9 | 0 | 7 | 3.65 |
| 7月 | 16 | 2 | 1 | 0 | 0 | 16 | 3.66 |
| 8月 | 24 | 3 | 3 | 5 | 0 | 19 | 3.62 |
| 9月 | 8 | 1 | 2 | 5 | 0 | 3 | 3.63 |
| 10月 | 126 | 4 | 3 | 9 | 0 | 117 | 3.64 |
| 11月 | 63 | 1 | 1 | 2 | 0 | 61 | 3.68 |
| 12月 | 78 | 5 | 5 | 30 | 0 | 48 | 3.65 |
| 1月 | 20 | 1 | 3 | 6 | 0 | 14 | 3.67 |
| 2月 | 32 | 3 | 2 | 0 | 0 | 32 | 3.7 |
| 3月 | 35 | 1 | 0 | 3 | 0 | 32 | 3.78 |
| 合計 | 452 | 25 | 25 | 76 | 0 | 376 | 3.67 |



③ 地域との連携

納涼祭や三幸会まつりの開催にあたり、多数ご来園いただき、楽しい時間を共有することができました。地域の皆様の福祉の拠点としての役割をアピールすることに繋げていきます。また、地域の小中高校生の福祉体験、ボランティアの受入れ等を年間通して実施しましたが、福祉のイメージアップに繋がる取り組みは、始めたばかりですので、今後も体制を継続し教育学習の場や人材育成の場として提供していきます。引き続き、地域福祉に貢献していければと考えます。

受け入れ校：大平台小学校、入野中学校、大平台高校、新居高校、浜松聖星高校、聖隷クリストファー大学・専門学校

【介護職員 重点実施項目】

① ケアプランの実施と評価

ケアプランの作成、見直しは定期的、かつ計画的にカンファレンスが実施されています。職員担当制にすることにより、利用者の状態把握をもれなく行い、また、担当職員が中心となり前もって情報提供依頼を行うことにより、他職種間の情報がスムーズに伝達され確実に行えています。また、ケアプラン作成時、ご家族にも各職種より説明を行うことで、より安心して頂け、ご家族様の意向も反映することができています。一層利用者個々に合った満足していただけるサービスを提供するために観察、記録、評価をしっかりと行い、プランを作成しています。

② 安定したサービスの提供と利用者が楽しめる余暇生活の充実

全体的には安定したサービスを提供することができており、利用者に落ち着いて生活してもらうことができました。季節に合わせた壁紙や飾り物を利用者と一緒に制作し、お楽しみ会や納涼祭等を実施し楽しんで頂くことができました。日常の中のレクリエーションもゲームや歌など多くの利用者が楽しみを持つよう実施しました。利用者一人一人の誕生日には担当職員よりお祝いカードを贈り、記念の写真を撮影しています。月毎の誕生会もご家族様にも参加していただける形で行い、ご家族様と一緒に楽しんで頂ける様子が見られました。月に一度、生け花、書道のクラブ活動実施も継続しております。ボランティアによる足浴、月に一度の喫茶の会には可能な利用者には全員参加していただけるよう努めました。このようにさまざまな活動を行い、多くの利用者が張りのある生活をしていただけるよう努めました。

③ 職員の教育

より質の高いサービスの提供を行うため、職員の質の向上に努めてまいりまし

た。毎月の定めた目標に対しての反省アンケートを継続して実施し、職員一人一人が振り返りを行えるようにし、意識の向上に繋げています。職員の知識、技術向上のため 外部研修には、より多くの職員が参加できるよう考慮し、職員の半数以上が参加することができました。その外部研修の内容を施設内でもミニ勉強会の実施や資料配布など行い、参加職員以外にも周知していけるよう努めました。各階ごとによるミニ勉強会の実施は 月毎に担当職員を決めて行い、目標回数を達成することができました。新人職員に対してはチューター制度を実施し、本人のレベルに合わせたきめ細やかな教育をしていけるよう配慮しました。

今後も介護レベルアップのための勉強会の実施、チームワーク向上をはかり、全体に質の向上ができるような教育体制の充実を図っていきます。

④ 委員会活動

・感染症対策委員会

感染症標準予防策の勉強会等を開催し、周知徹底を図りました。

今年度はインフルエンザに関し利用者 1 名、職員 3 名の発症がありましたが、それ以上の感染拡大はありませんでした。また、ノロウイルスに関しては発症はありませんでした。職員の感染予防意識の向上と発症後の速やかな対応が定着している結果であると言えます。

その他、空気清浄機や冬季使用の加湿器の管理、日常の使用物品に関する必要な消毒や交換等を定期的に行い日頃からの感染予防に努めました。

・安全対策身体拘束廃止委員会

施設内事故に関して、対策の検討を行い、事故減少を目指すと同時に、身体拘束ゼロを目指しました。誤薬、与薬ミス事故に関して、与薬マニュアルの確認、周知をその都度行い、さらに二重チェックができる対策を徹底しています。転倒、その他事故に関してはその都度、早急に職員が対策を話し合い、対策の周知、一定期間後の評価を行い、同じ事故が再度起こらないよう努めました。適切な見守り、環境を置く事で少しでも減ることを目指すと同時に、職員の意識の向上を図り大きな事故を無くしていきたいと考えます。拘束に関しては、現在やむを得ず夜間帯のみミトンを装着する許可をご家族様よりいただいている利用者が 1 名おりますが、数か月前よりミトンを外しての状態観察を続けており、完全拘束ゼロへ向けて努力しています。

・褥瘡排泄委員会

定期的に利用者にあった排泄物品を検討し、皮膚トラブルの軽減とコスト削減に努めてきました。利用者の状態変化による排泄物品の変更もすみやかに周知できるよう配慮しました。正しく排泄物品を使用し利用者の不快感の軽減ができるようオムツの当て方の勉強会を開催しました。

⑤ 5 Sの推進

職員の5 Sに対する意識は徐々に向上している様子が見られます。利用者にとって快適、かつご家族からも安心していただける環境の提供をを旨とし業務内に5 S項目を取り入れる等の工夫を行いました。

【医務室看護師 重点項目】

① 入所者定期健康診断の実施

本年度より聖隷検診センターによる実施となり、8月16日実施しました。胸部レントゲン、血液検査を行い、疾患の早期発見に努め、医師との連携にて健康管理を行いました。

② 感染症の予防

インフルエンザ…入所者、職員に予防接種を実施し、インフルエンザ感染の予防に努めました。本年度は入所者1名、職員3名が罹患しましたが、重症者なく快方しました。罹患者を少なく抑えられたのは初期対応や情報共有等を迅速に実施できたことと、感染予防策の徹底を実施できたものと考えます。

肺炎球菌ワクチン…浜松市より助成のある入所者で希望のある3名に予防接種を実施し、肺炎感染予防に努めました。

③ 健康管理、体調不良時、急変時の対応

入所者の健康状態を把握し、体調不良時は重症化する前に嘱託医の治療を受けられるように、他職種と連携し異常の早期発見に努めました。

体調不良時は、相談員と連携し、ご家族様へ十分な病状説明を行い、意向に沿った対応を行いました。総合病院受診の希望がある場合は医師と連携し、病院へ付き添いご家族様と共に診察や入院までの経過を見守りました。検査や処置等で待っている間は、家族の話を傾聴し、不安な気持ちに寄り添えるように努めました。

ショート利用者の健康管理、状態把握に努め、体調不良時には相談員と連携し、必要時は受診を勧める等の対応をし、重症化を防ぐために努めました。

④ ターミナルケア

- ・食事摂取量が徐々に減少し老衰と考えられた際、医師と連携し看取り期に入った旨の説明を丁寧に行い、看取りケアに対する同意を得るように努めました。
- ・個室を使用し、ご本人、ご家族様が周囲に気を使うことなく最期の時間を穏やかにゆっくり過ごしてもらえよう環境整備を行い援助しました。

「病院へ行かなくてよかったのか」というご家族様の心の葛藤や家族間の死生観の違いに対して傾聴に努めました。

⑤ 褥瘡予防

- ・介護職と連携し、おむつ交換時の陰部、臀部の洗浄を強化し、小さい皮剥けの段階で早期発見し処置を行うことで重症化を防ぐよう、褥瘡ができないように努めました。

⑥ 機能訓練

- ・機能訓練士による集団体操の実施や個々に合わせた機能訓練計画を立案し、残存機能の維持と向上に努めました。

⑦ 介護職員の医療知識の向上

- ・新人介護職員に対し、医療知識の向上の為の勉強会 10 時間と中途入職者に対して吸引研修を行いました。
- ・看取りに対する勉強会、救急法の伝達を行いました。

⑧ 自己学習

- ・外部研修には、看護職全員が参加し、自己研鑽に努めました。

【栄養士 重点実施項目】

①適切な栄養ケア・マネジメントの提供

同一条件による毎月の体重測定の実施や食事摂取量調査、摂食状況観察、ご本人・担当職員への聞き取り、カンファレンス参加により利用者状況の把握と情報の共有を図りました。さらに、リスク判定に関わらず全利用者に対し毎月モニタリングを実施することで高リスク者は4%と増加ありません。計画書は3ヶ月毎に作成し、毎月2日間の説明日を設けることで年間123組のご家族のご意向と同意を直接得ることができ、意向を反映した適切な栄養ケア・マネジメントの提供を目指しました。

②利用者状況に合った楽しみある食事の提供

給与栄養目標量を年1回設定し、月1回開催の給食会議と9月実施の全利用者191名対象の嗜好調査結果を反映させた利用者状況に合った食事提供に努めました。

食事は給与栄養目標量をすべての項目で満たす食事提供ができています。季節や行事にあわせたイベント行事食は年間で45回、バイキングは年間8回実施し、要望に答えた変化に富んだ楽しみある食事提供を目指しました。また、イベント行事食の提供方法を見直し、ソフト食材を活用することで展開食においても季節や行事を感じ楽しむことができるよう取り組みました。

③安全で安心な食事の提供

衛生管理大量調理衛生管理マニュアルに基づく書類作成と管理を毎日実施し、厨房責任者と施設栄養士にて二重確認を行い安全で安心な食事提供ができるよう取り組みました。また、日々の清掃に加え、業者による配管清掃を4月、害虫駆除用薬剤散布を5月と11月、害虫の保守点検を毎月実施し、厨房の衛生環境を整えました。

④緊急災害時の自助体制を整える

新たな保管庫を設置し、分散保管を実施するとともに備蓄食品点検を毎月実施し、期限前の入れ替えと使用により品質管理と食材確保(5日分)を行ないました。入れ替え時には、通常食として提供し、味や調理工程の確認を行うとともに栄養改善に努めエネルギー量は686kcalから899kcalと改善しました。しかし、現在も栄養価は十分ではありません。そのため2019年度末までに1000kcal以上を目標に取り組みを続けます。9月には厨房職員と施設職員参加の炊き出し訓練を実施し、防災器具の性能確認と炊き出し工程・盛付の確認を行いました。今年度は10月に停電となり食事提供に影響がでました。そのため、自助体制強化のため12月に全職員対象の勉強会を実施し、情報の共有を図りました。

短期入所施設三幸の園 平成30年度事業報告

【基本方針】

在宅介護であることを理解し、利用者様が可能な限りその在宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、入浴・排泄・食事等の介護やその他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者様の心身の機能の維持だけではなく、利用者様のご家族様の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

【基本計画】

① 短期入所介護計画の作成・提供

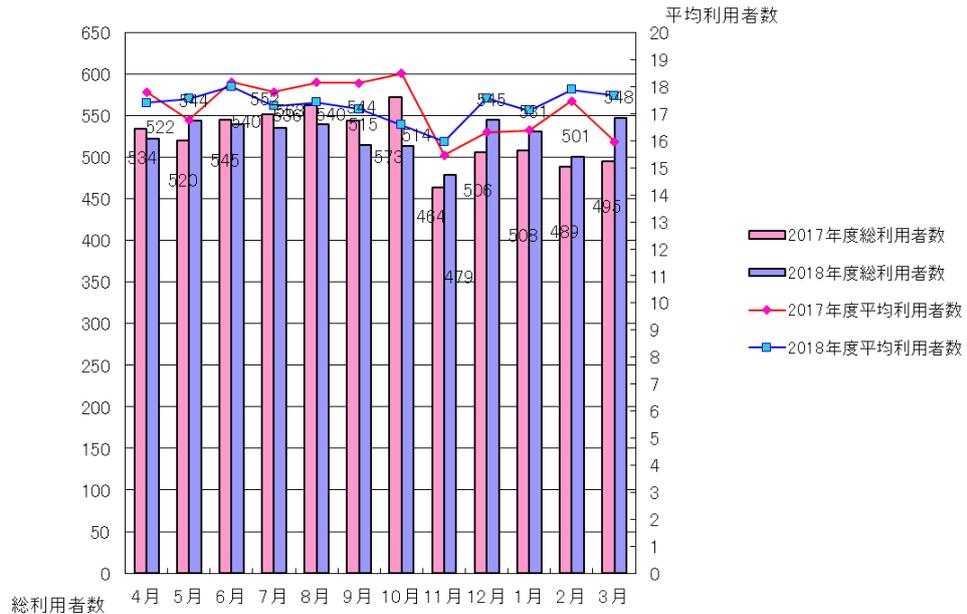
介護支援専門員の作成したケアプランを元に、毎月4日以上利用のある定期利用者へのケアプランの作成に加え、今後利用日数の拡大が見込まれる月2日以上の定期利用者への作成も行いました。計45件の作成・更新を実施しました。施設介護計画書を元にした、介護職員による毎月のモニタリングについても100%実施され、利用者担当者会議等でご家族や他事業所へ報告する事で、活かす事が出来ました。

② 情報収集と問題の未然防止

- (1) 送迎時等での触れ合いで良好な関係を構築・維持し、ドライブや慰問等ご利用中のイベントの写真をお渡しする事で利用者本人だけでなくご家族にとって話をしやすい環境を整える事が出来ました。
- (2) 体調の変化をご利用の無かった期間の話をするなど確認し、感染症等を施設に持ち込まないよう注意しました。結果として、今年度は1度もノロウィルスやインフルエンザ等の感染症を施設に持ち込む事はありませんでした。
- (3) 開催されたサービス担当者会議へは、先方より指定された日に物理的に参加出来ないものもありましたが、文面での情報提供を全てに実施し、依頼のあったものは100%対応致しました。
- (4) 平成30年4月の介護保険法改正では、年度ご利用の初月までに同意を受け、重要事項説明書に署名押印を頂きました。

③ 利用者数の継続安定確保

- (1) 11月の実績が79.83%だった為、計画していた月間での平均稼働率80%(16人/1日)の確保の年度間継続は達成出来ませんでした。それでも、次ページグラフの通り、昨年と比較すると一年通じて波が少なく安定した利用率の維持が出来ました。



年度間実績では、平均稼働率は86.51%（17.3人/1日）と計画の82.5%は達成しました。

夜間利用の平均稼働率は74.7%（14.94人/1日）でした。

- (2) 安定確保を継続する為に、年度間9名の新規介護支援専門員からの利用者の獲得をしました。計画の10名以上の獲得は達成出来ませんでした。年度内は空床がほとんど出来ず、問合せの際に希望日程が空いていない為ご利用に繋がられない事が多くありました。

総問い合わせ数142件に対し利用に繋がった件数39件の割合27.46%に対し、新規介護支援専門員からの問合せ数32件に対し利用に繋がった件数9件の割合は28.13%でした。

④ 特別養護老人ホームとの連携

- (1) 特別養護老人ホームとの連携を図り、月平均4.17名の施設入所待機者のロングショートで確保し、年度間計8名を入所へと移行しました。3月31日現在、入所待機者3名にロングショートをご利用いただいています。
- (2) 施設ハード面での改善に意識し、本年度は3階中庭窓西側（日差しが強く夏場の3階館内温度を上げている要因となっていた）部分に、夏前までに薄手のカーテン（防災）を設置しました。今後も利用者にとってより良い環境でサービスが提供出来るように意識・対応します。

三幸の園デイサービスセンター 平成30年度事業報告

【基本方針】

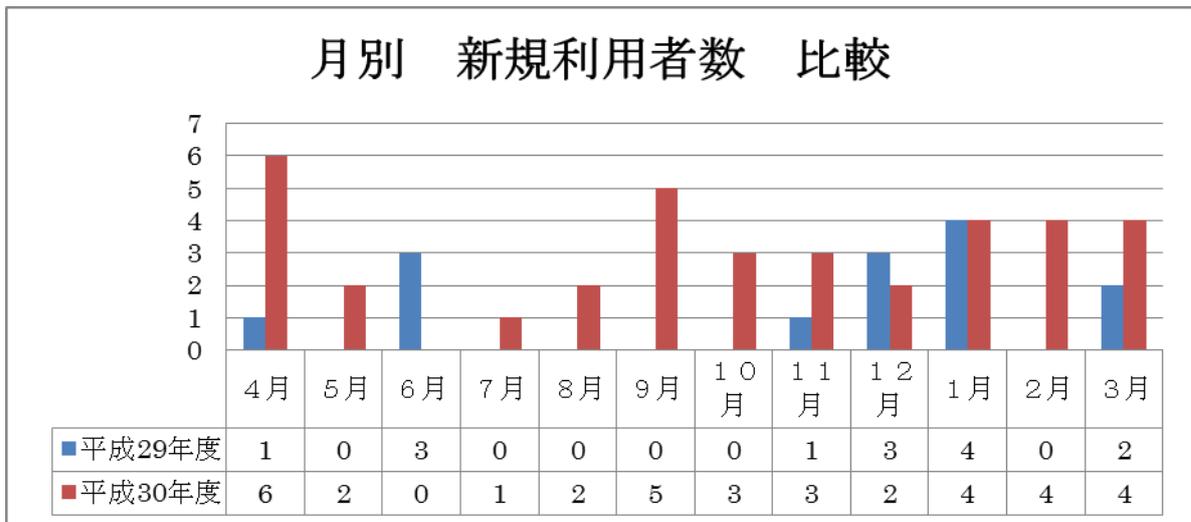
三幸の園デイサービスセンターは、要介護状態となった場合においても、ご利用者様が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持並びにご利用者様のご家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。

また、ご利用者様が持つ能力を高め、自立支援に努めるとともに、一人ひとりを尊重した、そのひとらしい生活を支援していきます。

【基本計画】（多職種協働）

- ①一般型、認知症対応型合わせて毎月1名以上、年間通して15名以上の新規利用者獲得を目指す
- ・新規利用者の獲得を目指し、居宅介護支援事業所、高齢者相談センターへの営業活動を行います。
 - ・魅力のあるサービスを提供するために、日々のサービス内容の見直しを常に行い改善に努めます。

毎月1名以上の新規利用者獲得については、11回達成することができています。（6月のみ未達成）年間通して15名以上の新規利用者獲得につきましては、達成することができています。毎月1回以上、居宅介護支援事業所と高齢者相談センターへ営業活動を行い、平成30年度は年間通して36名の方と新規契約をしています。



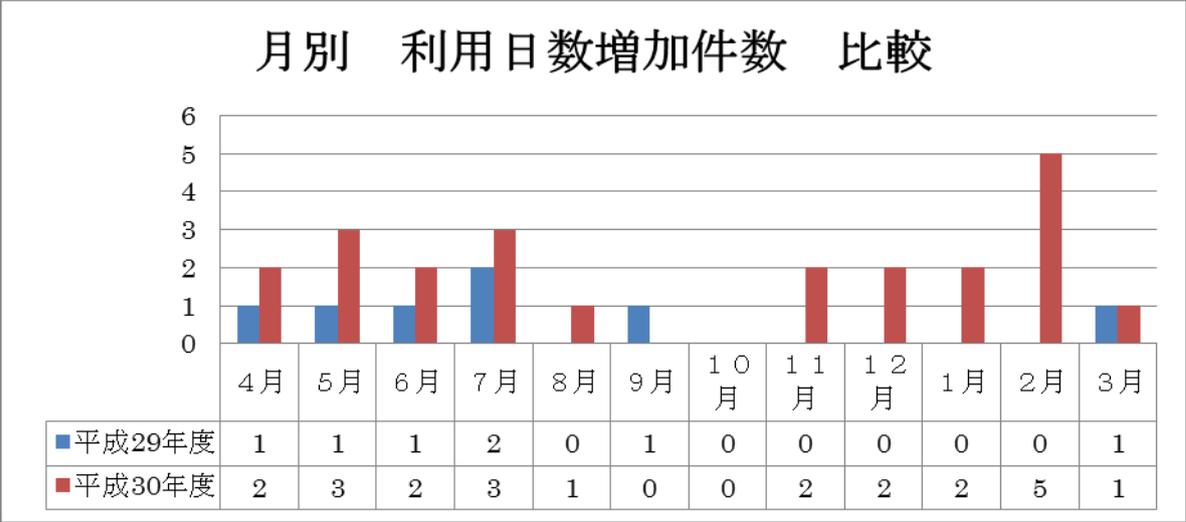
魅力のあるサービスを提供するために、週に1回以上のミーティングを開催して、日々のサービス内容の見直しを行っています。平成30年度は、新たに足こぎペダル5台とセラミックボールの足湯を1台購入しています。平成30年度の利用日数増加件数は年間通して23件となっています。



足こぎペダル



セラミックボール足湯



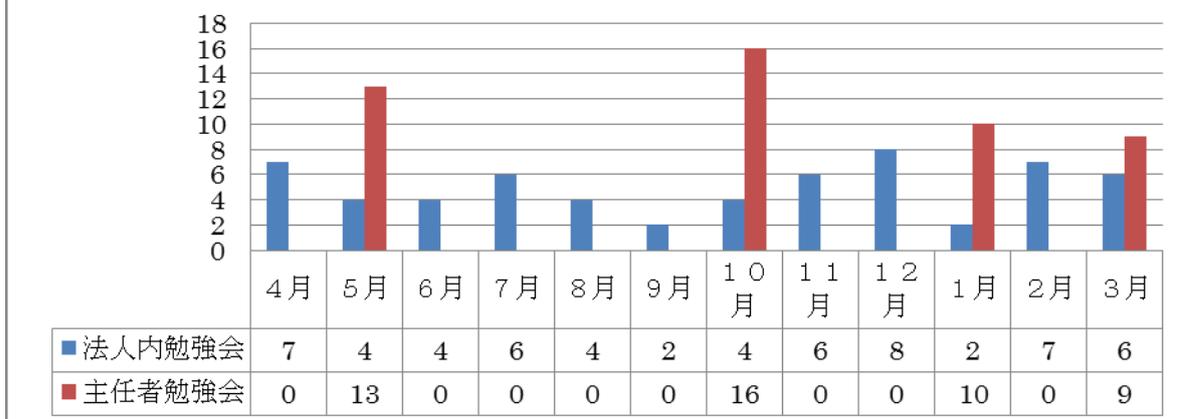
②職員の知識とサービスの質の向上

- ・ 職員の知識とサービスの質の向上のため、法人内勉強会や外部研修に積極的に参加します。
- ・ 利用者個々のケースに対し、同一の対応が行える様に、職員間の連絡・報告の場として、週1回のミーティングを開催します。

法人内勉強会参加とともに、主任者勉強会や事業所内勉強会を開催し、職員の知識向上とサービスの質の向上に努めています。また、職員間でミーティングを週1回以上開催し、介護方針の統一に努めています。

継続して、法人内勉強会、主任者勉強会、事業所内勉強会への積極的な参加を促し、サービスや職員の質の向上に努めていきます。

法人内勉強会・主任者勉強会 参加人数



※主任者勉強会、5月・10月・1月・3月は2回開催

③機能訓練の実施

- ・家族、関係機関との連携を強め、常に利用者の健康状態の把握に努めます。
- ・ケアプランを基に利用者のニーズに合わせた機能訓練計画を作成し、生活機能の維持、向上に努めます。
- ・利用者の状態を確認し、機能訓練の見直し、評価を行います。

ケアプランを基に利用者のニーズに合わせた機能訓練計画を作成し、生活機能の維持、向上に努めています。機能訓練計画は、利用者の状態を確認し、見直しと評価を行っています。

④事故防止

- ・利用者個々の心理状態および身体状態を把握し、職員間の情報共有を行い、転倒等の事故がないよう適切な介護を提供します。
- ・年間の介護事故、自動車事故を前年度よりも減少させるよう、職員の事故防止の意識を高めます。

今年度は、浜松市に届け出をした事故が2件、それ以外の事故が11件、自動車事故2件の、合わせて15件となっています。前年度の年間の介護事故、自動車事故は11件で、今年度はそれを上回る結果となっています。事故の内訳としては、転倒5件、送迎時の事故4件、内服忘れ3件、転落1件、異食1件、皮膚剥離1件となっています。事故が起きた後には、ミーティングを開催し、事故の再発防止、事故防止の意識向上に努めています。また、平成30年度より、ヒヤリハット報告書の記入と周知を行っています。事故を未然に防ぐ対策と、ケアの向上に努めています。

三幸の園ホームヘルパーステーション 平成30年度事業報告

【基本方針】

在宅サービス基準指針を基に、利用者の要介護状態に合わせた日常生活の援助を行い、自立支援を旨としたサービスを提供します。利用者の体調、日常行動、言語、動作等を注意深く観察し、早期対応と報告を行います。また衛生管理等充分留意し、慣れ親しんだ地域社会での生活が継続できるよう援助することを基本に、利用者の利益を最優先にする、懇切丁寧なサービスを提供します。

【基本目標】

① 訪問介護利用者の確保

月平均利用人数 34.25 人を確保し、月平均派遣回数（H29/4～H30/3）210.50 回と前年度と比較して 1% 下回りましたが、190 回の目標に対して達成することができました。日平均人数目標 9.0 人に対しても 9.98 人と目標を達成することができました。介護サービス別では、身体・生活複合回数が前年度と比較して 48% 下回りましたが、身体介護の回数が前年度と比較して 79% 上回り大幅に伸びました。2019 年度も身体介護を積極的に引き受け、より多くのサービスを提供すると共に、安定した事業展開が出来る努力をし、利用者、ご家族、居宅介護支援事業所から安心と信頼を得るよう努めていきたいと思っております。

H29 年度、H30 年度年間月平均値（4 月～3 月）

| | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体・生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数/日 |
|--------|-------|--------|--------|--------|-----------|--------|--------|
| H29 年度 | 31.50 | 211.17 | 43.92 | 57.25 | 54.17 | 55.83 | 9.93 |
| H30 年度 | 34.25 | 210.50 | 78.83 | 46.42 | 28.58 | 56.67 | 9.98 |
| 比較 | +8% | -1% | +79% | -19% | -48% | +1% | +0.5% |

② 定期的なケアプランの見直しと援助

利用者のケアプランは定期的に見直し、自立支援を基本に利用者の日常生活に合わせた援助計画を作成し、利用者の同意を得られるよう努めました。

住み慣れた地域社会で尊厳を持って継続的な日常生活の維持が出来るよう、また要介護度の軽減、維持を目標に知識と技術で利用者のよりよい生活・人生のための援助に努めました。

③ 利用者情報の共有・研修会、連絡会の開催

より良いサービスの提供が出来るようヘルパーミーティングを 1 回/月行い、テーマを決め話し合うことが出来ました。個々の訪問後の情報伝達におきまし

では、十分な情報が伝わらず、ヘルパーのサービス内容に若干の違いが生じました。2019 年度は情報伝達・共有がしっかり行えるように、ヘルパーステーション職員一同、意識を持ち行動し、統一したサービスを提供できるように努めていきます。また、担当介護支援専門員には定期的な利用者情報を報告し、信頼されるサービスを提供するように努めました。

施設内の勉強会や年間 3 回の外部研修会に向上心を持ち参加することができ、他事業所との交流、自己啓発に努めました。2019 年度も引き続き自己啓発に努め、視野を広めていきたいと思えます。

④ 感染症の予防・衛生管理

感染症等、職員が媒介者とならないためにサービス提供開始前、サービス提供終了時は手洗いとうがいを励行しました。また、利用者の衛生管理には充分留意し、常に清潔を心がけ、利用者が安心して生活できる住環境や食品の衛生管理に努めました。引き続き努めてきます。

⑤ 経費節減

訪問地域別に整理し、次の利用者宅間を最短距離で訪問出来るよう見直しを行い、時間的余裕と車両燃費の節減に努めました。引き続き努力していきます。

三幸の園指定居宅介護支援事業所 平成30年度事業報告

【基本方針】

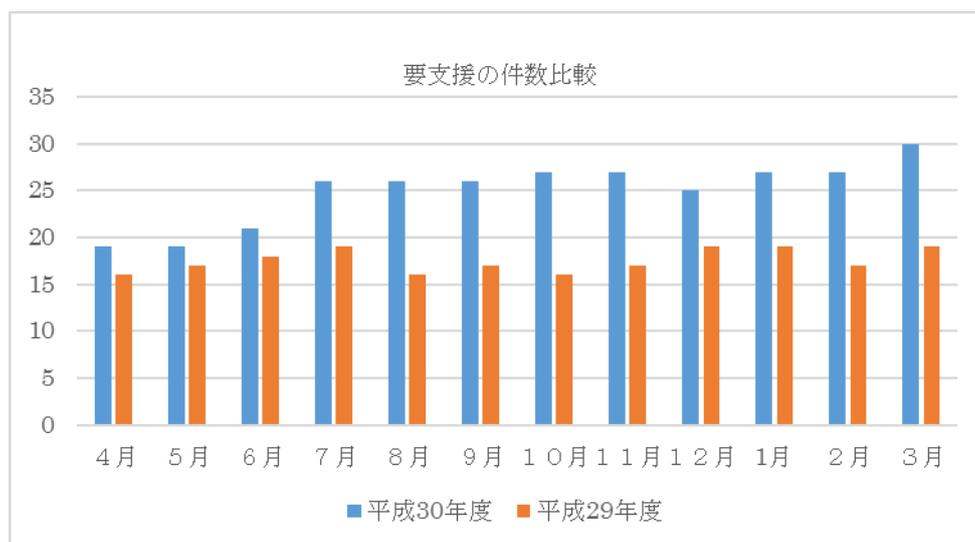
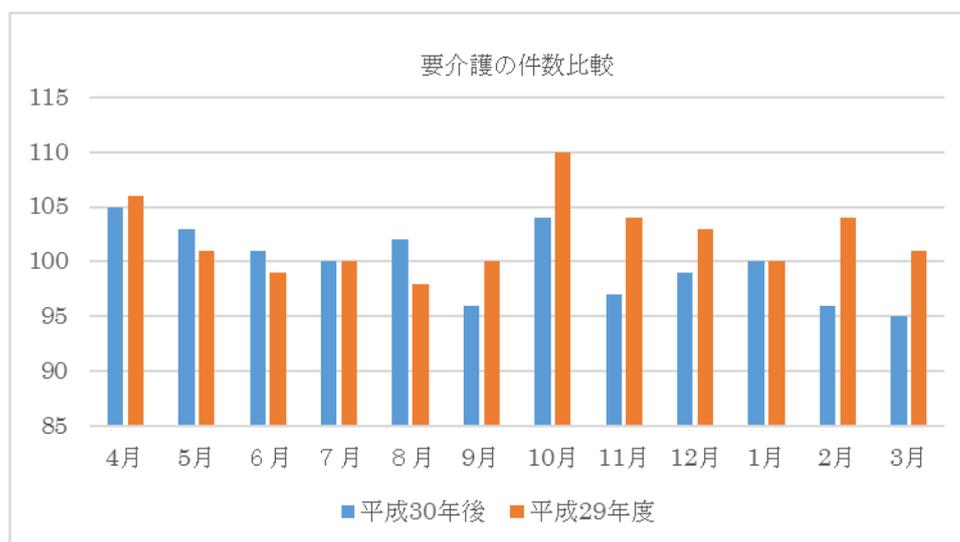
要介護状態になっても、可能な限りその能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るように支援を致します。利用者様の個々の解決すべき課題、心身の状況、取り巻く環境を把握し、利用者様の選択に基づき、適切なサービスの利用が総合的かつ効率的に提供されるように努めます。

介護支援専門員の技術の向上により事業所評価の向上を目指します。

【基本計画】

① 事業所の安定運営

◎前年度との請求件数は下記の通りです。



介護支援専門員一人あたりの月平均実績は 37.38 件（予防 0.5 件換算）でした。平成 29 年度は 36.97 件でしたので、0.41 件の増加となりましたが、表のとおり、今年度は、要支援のプラン数が増加となり、介護プラン数が減少しました。2019 年度は、介護プラン数が増加となるような業務を務めて参ります。

加算については、初回加算 33 件、入院時情報提供連携加算 I 15 件、II 7 件、小規模多機能型連携加算 1 件、退院退所加算 I i 1 件、II ii 3 件を取得しました。

② 利用者様支援

毎月の定期訪問でモニタリングを実施し、サービスの利用状況、身体状態の確認をしました。個人ケースのカンファレンス時間が作れなかったため、次年度は、ケース検討の時間を作り、事業所内で情報共有を図り、支援方策を検討していきたいと思っております。

③ ケアマネジメント技術の向上

下記の通り研修に参加しました。今後も質の高いケアマネジメントが行えるよう外部研修や、施設・事業所内での研修に参加していきます。

6/9 浜松市ケアマネ連絡協議会 合同研修会『障害福祉制度について』

6/22 西区合同ケアマネサロン『浜松市障害基幹相談センターを知ろう』

7/24 ケアプラン作成研修に向けて～今、ケアマネジャーに求められる『生活アセスメント』

8/21.10/16 ケアプラン作成研修会

9/20 西区・地域演習事業Ⅱ『認知症の方のよりよいケアプランについて』

10/26 第一回特定事業所合同研修会 事例検討

11/15 西区支部研修会 『H30 年度 法改正その後～行政と他職種から学ぶ “ケアマネジメントここがポイント”』

12/1 ケアマネ連絡協議会研修 『浜松市で火災発生！～その時、ケアマネは何をすべきか』

1/12 浜松市多職種連携推進事業 西区研修会
『医療と介護の連携の為に専門職の役割を学ぶ』

2/8 ケアマネ連絡協議会 新人ケアマネ研修会

2/14 合同ケアマネサロン『皆様はリハビリにどんなイメージを持っていますか？』

介護支援専門員更新研修 B2 1 名、 主任介護支援専門員研修 1 名

1/24.25.2/4 介護支援専門員実務研修・見学実習生受け入れ 1 名

④ 地域のネットワークの形成・活用・連携（チームアプローチ）

一人暮らし、高齢者世帯は、担当の民生委員へ連絡を取り合い、情報共有をしました。医療連携については、主治医相談用 FAX の活用、入院時の情報提供、退院時には在宅サービスの調整を行い、連携強化に努めました。

⑤ 併設事業所間による相互協力

月に一度の在宅部門会議、二ヶ月に一度（奇数月）、法人内居宅事業所、包括大平台とのケアマネ会議に参加しました。

7/25、2/7、三幸の園認知対応型デイサービス、運営推進会議に参加しました。

併設事業所に対して、家族からの評価や近隣の事業所の情報提供を行いました。

⑥ 公益的な取り組み

5/31・神久呂小学校、

10/2・大平台小学校、

10/9・入野小学校、

10/11・西都台小学校にて認知症サポーター養成講座を開催しました。

9/25 西都台小学校 4 年生、高齢者疑似体験授業、ろう高齢者の集まりにて『認知症について』の講義をしました。

認知症サポーター養成講座については、特養なごみ様、包括大平台、包括雄踏、山崎園居宅の協力により開催することが出来ました。認知症サポーター講座は、定着したようで学校から依頼が来ていますので、次年度も引き続き継続していきます。

訪問看護ステーション大平台 平成 30 年度事業報告

【基本方針】

医療ニーズが高い状態で在宅療養に移行する患者様が増加しています。特に医療機器をつけての在宅療養時は訪問看護サービスを利用することで安心して在宅療養ができるようにサポートします。

地域の方が安心して在宅生活を送れるよう、地域包括ケアシステムの構築に参画し、保健医療機関及び福祉サービス事業所と連携を図ります。また、専門的視野での確かな判断・対応を行うとともにご本人・ご家族の要望を取り入れた看護サービスの提供を致します。

【重点項目】

① ご利用者様のニーズに応じた看護の提供

訪問開始時に、ご本人・ご家族にとって何が不安か、何が不足しているかトータル的にアセスメントし、専門的視点から訪問看護計画を立案しといます。ご本人・ご家族へ現状の計画について説明し署名をいただいています。その際には看護内容に追加希望がないか意向を確認しました。6か月毎に計画の見直しを行うようにしました。6ヶ月を過ぎているケースもありました。新規利用者の計画立案も1人で行っているため今後は、新規の看護計画立案も含めスタッフ全員ができるように検討していきます。現在の利用者33名中32名できています。今後は、1人に偏らないように振り分けるようにして訪問時間の空いた時に評価、立案をしていきます。また、評価、立案に困る場合はスタッフ全員で検討していきます。主治医への訪問看護報告に関しては期限に遅れてしまうことがありましたが、毎月確実に報告いたしました。また、病状の変化が著しい時にはご本人・ご家族の了承を得てから、臨時で主治医へ報告し早期対応に努めました。

ご本人やご家族より、予定訪問時間以外に家族や本人より状態の変化があるため訪問依頼や介護相談等を行えるよう24時間体制に応じています。ご本人・ご家族の同意を得て緊急時加算を加えています。平成31年3月時点では31名中21名の方がおり本年度は約8件の臨時的訪問がありました。臨時訪問は病状の悪化にともない、ご家族がどのように対応してよいのか困って訪問依頼・相談の電話がありました。しかし、特に病状が気になる対象者に対しては、事業所から適宜電話連絡を入れ早期に対応方法をアドバイスしていた為、実質的には臨時対応数は増加されると思います。在宅療養を行っていく場合、いつでも気軽に相談できるシステムが不可欠であると考え、今後も継続対応していきます。今の所、常勤1人で毎日携帯しているため、できる限りの対応しか行えませんが今後は正規職員が増えたため負担を軽減できると考えています。

訪問の実績は平成29年度より平成30年度のほうが、利用者合計が402名から

380名と22名減っています。利用件数は、2325件から2042件と283件減っています。利用者が入院となった時に新規の依頼もなく訪問件数が落ちてしまいました。

4月には介護保険の改定もあり新規の依頼がなく居宅支援事業所へ営業に行っても「利用者がいない。」と断られ病院の在宅連携室へ行ってやっと1名紹介して頂いたため今後も医療保険での訪問も受け入れをしていきます。

また、利用者様の体調管理を行い入院しないように早めに受診をしていただくよう働きかけていきます。

| 訪問看護ステーション大平台 利用状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|------|------|-------|----|----|-----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|------|-----|----|-----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|-----|----|------|-----|-----|
| 平成30年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利用月 | 利用者数 | 利用件数 | 月訪問回数 | | | | | | | | | | | | | 平均 | 介護度 | | | | | 新規 | 再開 | 終了 | | | | | 常勤 | | | | | | | |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | | 支1 | 支2 | 1 | 2 | 3 | | | 4 | 5 | 軽快 | 施設 | 病院 | | 死亡 | 他 | 男 | 女 | 病院 | 医院 | 換算 |
| 2018/4月 | 29 | 142 | 0 | 4 | 2 | 12 | 6 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 4.89 | 2 | 3 | 7 | 8 | 5 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 9 | 20 | 5 | 15 | 2.8 |
| 医療再掲 | 2 | 5 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.5 | | | | | | | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | |
| 2018/5月 | 29 | 162 | 0 | 5 | 0 | 5 | 9 | 2 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5.58 | 2 | 2 | 8 | 7 | 5 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 20 | 6 | 15 | 2.8 | |
| 医療再掲 | 2 | 9 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4.5 | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | | |
| 2018/6月 | 30 | 153 | 1 | 4 | 3 | 11 | 2 | 0 | 1 | 3 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 5.1 | 4 | 2 | 7 | 7 | 5 | 3 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 10 | 20 | 8 | 16 | 2.8 | |
| 医療再掲 | 4 | 19 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4.75 | | | | | | | | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 1 | 2 | 2 | | |
| 2018/7月 | 27 | 151 | 0 | 3 | 1 | 8 | 5 | 0 | 2 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5.59 | 3 | 2 | 6 | 7 | 4 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 8 | 19 | 7 | 15 | 3 | |
| 医療再掲 | 4 | 15 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3.75 | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 3 | 1 | | |
| 2018/8月 | 26 | 164 | 0 | 3 | 1 | 5 | 8 | 1 | 0 | 0 | 3 | 2 | 0 | 1 | 2 | 6.3 | 3 | 2 | 6 | 7 | 5 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 19 | 7 | 14 | | | |
| 医療再掲 | 3 | 12 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | 2 | 2.74 | | |
| 2018/9月 | 28 | 134 | 1 | 5 | 3 | 12 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4.78 | 3 | 2 | 6 | 7 | 6 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 19 | 7 | 14 | | |
| 医療再掲 | 3 | 11 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3.66 | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | 2.9 | |
| 2018/10月 | 27 | 164 | 1 | 4 | 1 | 5 | 7 | 0 | 0 | 3 | 3 | 0 | 0 | 1 | 2 | 6.07 | 3 | 1 | 8 | 6 | 4 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 7 | 20 | 4 | 17 | | |
| 医療再掲 | 4 | 15 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3.75 | | | | | | | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 1 | 3 | 3 | |
| 2018/11月 | 28 | 157 | 1 | 2 | 2 | 9 | 5 | 0 | 0 | 2 | 5 | 0 | 0 | 1 | 2 | 5.6 | 2 | 2 | 11 | 7 | 4 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 22 | 5 | 18 | | | |
| 医療再掲 | 7 | 50 | 0 | 3 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 7.14 | | | | | | | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 | 3 | 1 | 3 | 3 |
| 2018/12月 | 30 | 161 | 1 | 3 | 0 | 16 | 0 | 0 | 3 | 2 | 2 | 1 | 0 | 2 | 0 | 5.36 | 1 | 2 | 12 | 6 | 5 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 8 | 22 | 4 | 21 | | |
| 医療再掲 | 4 | 26 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 6.5 | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2.9 | |
| 2019/1月 | 30 | 140 | 2 | 4 | 0 | 11 | 5 | 1 | 2 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4.6 | 1 | 2 | 11 | 7 | 5 | 2 | 2 | 1 | 2 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 9 | 21 | 3 | 19 | | |
| 医療再掲 | 4 | 20 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | | | | | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 1 | 2 | 3 | | |
| 2019/2月 | 27 | 132 | 0 | 2 | 1 | 15 | 0 | 0 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 4.88 | 1 | 2 | 9 | 7 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 7 | 20 | 4 | 19 | | |
| 医療再掲 | 3 | 19 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6.3 | | | | | | | | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 2 | 2.9 | |
| 2019/3月 | 28 | 146 | 0 | 3 | 0 | 15 | 1 | 2 | 0 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5.23 | 1 | 4 | 9 | 7 | 6 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 21 | 3 | 19 | | |
| 医療再掲 | 5 | 35 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 7 | | | | | | | | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2.9 | |
| 合計 | 339 | 1806 | 8 | 60 | 15 | 124 | 48 | 6 | 15 | 28 | 23 | 4 | 0 | 8 | 13 | 5.33 | 26 | 26 | 118 | 83 | 51 | 26 | 23 | 11 | 5 | 0 | 1 | 7 | 0 | 4 | 98 | 243 | 63 | 202 | | |
| 医療再掲 | 41 | 236 | 3 | 10 | 3 | 9 | 2 | 0 | 2 | 4 | 5 | 0 | 0 | 1 | 2 | 4.9 | | | | | | | | 7 | 2 | 0 | 0 | 1 | 4 | 0 | 27 | 17 | 17 | 22 | | |

② 医師・ケアマネジャー・多職種との

主治医への毎月の報告以外に緊急時や病状報告が必要な時、およびケアマネジャーや他サービス事業所への情報提供に関しては、本人・御家族の同意を得てから行っています。特に病状悪化時など主治医へ臨時の情報提供はご家族から「助かっている。」という評価をいただきました。主治医も診療中であり、電話やFAXでの報告を使い分け診察の妨げにならないよう今後も配慮しながら情報提供を継続していきます。

同じ施設内のサービス事業所については、その都度密接な連携はとれていると思われませんが、個人情報管理については煩雑にならないよう今後も注意していきます。本年度は、特に入院中の利用者に関して（癌末期）は退院時のカンファレンスがありました。サービス担当者会議は年間16件全部参加できました。退院時のカンファレンスは年間10件ありぜんぶ参加しています。今後も引き続き時間を調整して退院カンファレンス、サービス担当者会議の参加をしていきます。

③ スタッフの育成、知識・サービスの質の向上

最新の医療機器をつけ退院してくるご本人・ご家族が安心して在宅療養がうけられるよう、看護師個々の高度な知識・技術が必要であり、外部研修及び法人内勉強会への参加と毎月一回のカンファレンス時に勉強会を実施し自己啓発に努めました。外部研修の参加は声をかけています。全員参加できていますが、1名は報告書がまだ出ていません。今年もサービス提供加算の条件のためにも目標の提示と研修参加、報告書を記入するようにしていきます。法人内在宅部門会議・担当者会議へ毎月参加し、情報を共有し事業所の運営及びサービス向上に取り組ましました。今後も外部研修へ参加していくように検討していきます。また、月1回のカンファレンスでは、スタッフに考えて資料を作ってもらい勉強会をしました。個々勉強となるため引き続き行っていきます。

- ④ 御利用者様の体調の変化があり対応しています。職員も訪問から帰って手洗い・うがい励行できており風邪で休むスタッフは少なかったです。利用者様に迷惑がかからないように訪問調整をしましたが、伝達がうまくいかず連絡が入るケースもありました。利用者様に迷惑がかからないように訪問調整を行う時は早めに連絡を入れるように注意していきます。

地域包括支援センター大平台 平成30年度事業報告

【基本方針】

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるように、包括的かつ継続的な支援を行う地域包括ケアを実現することを目的とします。

また、地域の高齢者から寄せられる様々な期待に応じられるよう、地域包括支援センター相互、行政との緊密な連携による効率的・効果的な事業展開を図ります。

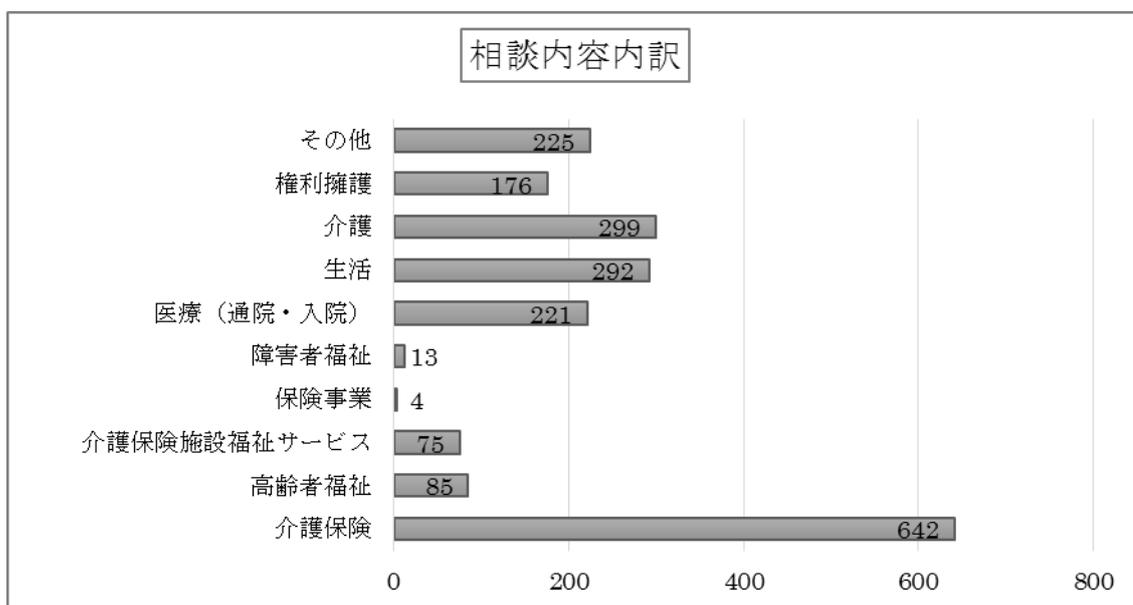
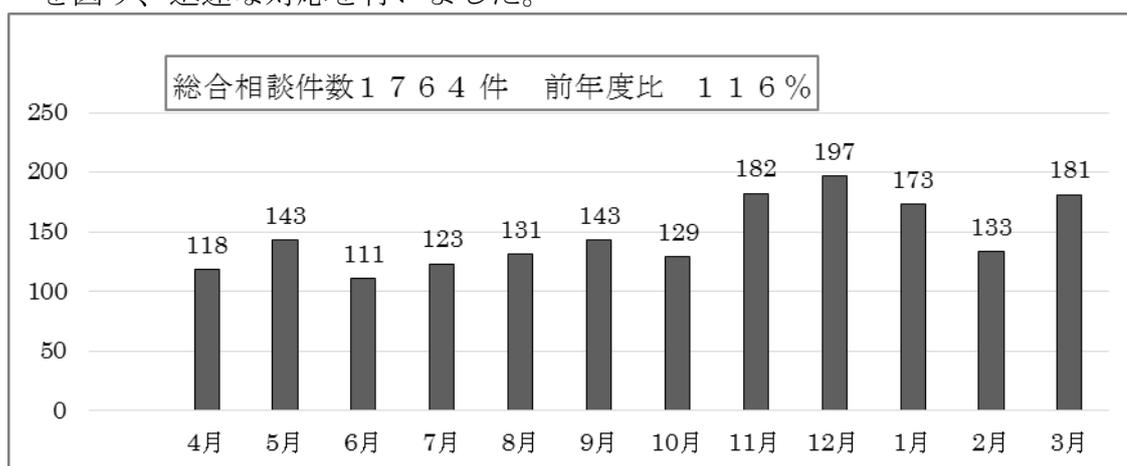
【事業目標】

1. 包括的支援事業

①総合相談支援業務

(1) 相談対象者の年齢や相談内容で区別することなく相談を受け止め、相談者に適切な機関を紹介できるよう必要な情報を収集しました。

(2) 相談内容について正確な状況判断、緊急性の判断を行い、関係機関と連携を図り、迅速な対応を行いました。



(3) 地域におけるネットワーク構築活動を行いました。

企画

| 内 容 | 構成員、機関 | 開催数 |
|---------|---|-----|
| 大平台圏域会議 | 入野・篠原民生委員 正副会長、相談支援事業所 まど・すばる、社協西地区センター、 生活自立相談支援センターつながり | 6回 |

参加

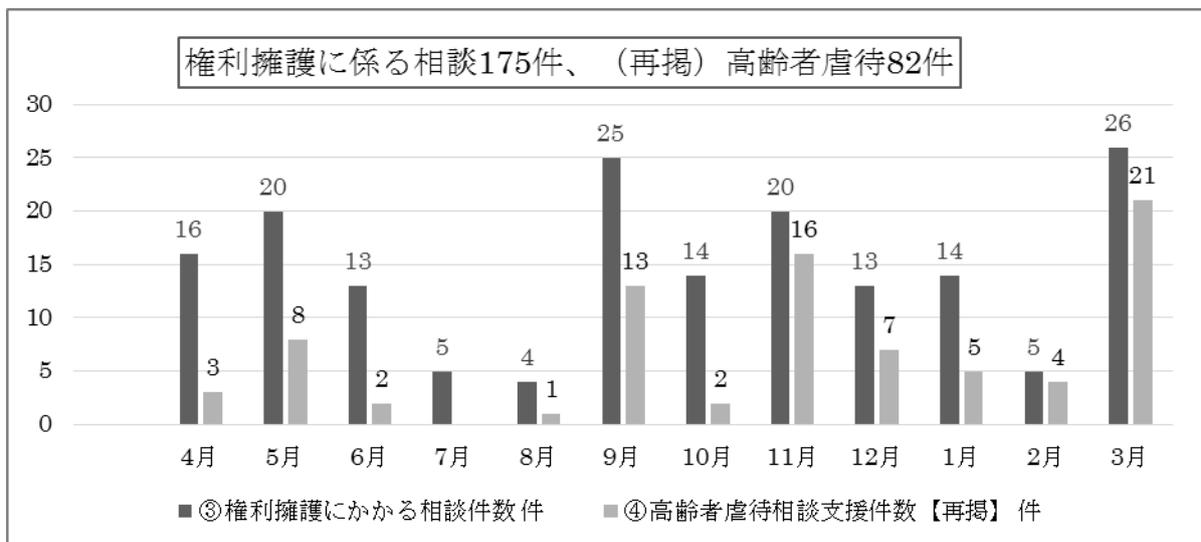
| 内 容 | 構成機関・団体 | 参加回数 |
|---------------------|---|------|
| 認知症初期集中 支援チーム員会議 | 西区・南区長寿保険課、好生会三方原病院、 西区・南区包括センター | 12回 |
| 地域既存組織集会 | 西区あんしんネット連絡会、高齢者サロン、シニア クラブ、自治会、民生委員定例会、地区社協活 動 | 55回 |

②権利擁護業務

(1) 活動実績（権利擁護広報周知活動）

| 活 動 内 容 | 対 象 | 回数など |
|--------------------------|---------------------------|---------|
| 消費者被害防止、成年後見制度広報 周知 | 高齢者サロン、シニアク ラブ、サービス事業所 | 11回開催 |
| 西区包括行政虐待進捗管理会議 | 西区長寿保険課 | 6回出席 |
| 知って安心！成年後見制度 (家族介護教室) | 住民、介護者 | 7月19日開催 |
| 成年後見制度申し立て支援 | 担当地区高齢者 | 7件 |

(2) 虐待の早期発見と迅速な対応を行いました

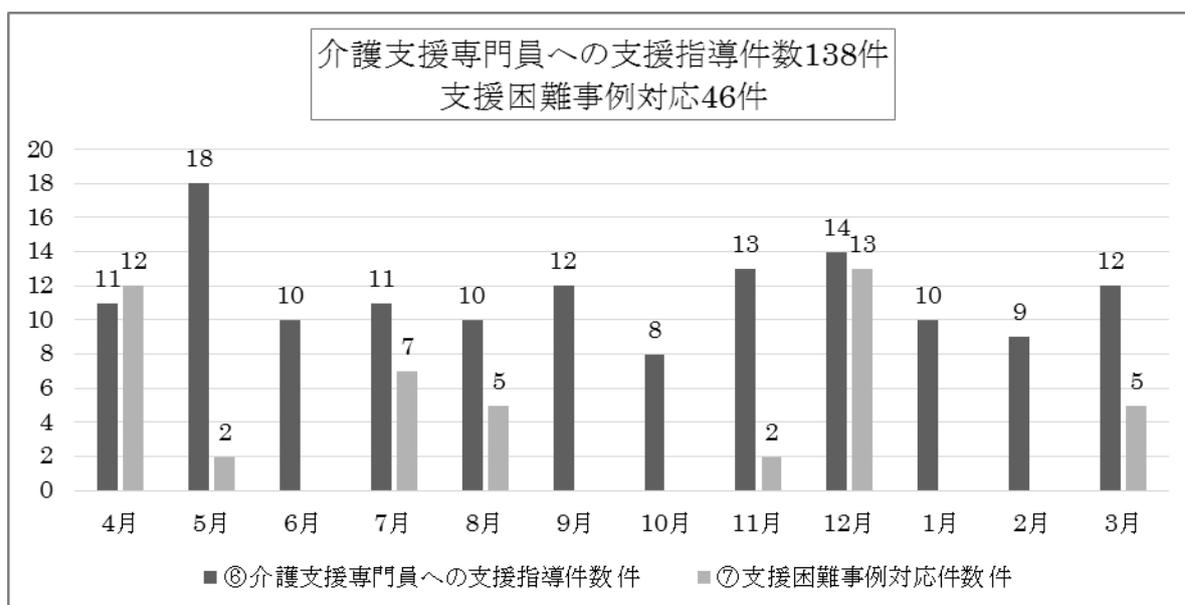


③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 活動実績（関係機関との連携体制構築活動）

| 対 象 | 内 容 |
|-----------------------|---|
| 西区包括センター 合同ケアマネサロン | ケアマネジャー同士の情報交換とケアマネジメント力向上 ・6/22 障害者基幹相談支援センターを知ろう ・10/25 在宅で看取るということ、坂の上ろうけん見学 ・2/14 リハビリにどんなイメージを持っていますか |
| 地域密着型事業所 運営推進会議 | 小規模多機能型居宅介護 2 ヶ所、地域密着型通所介護 4 ヶ所、認知症対応型通所介護 3 ヶ所、認知症グループホーム 2 ヶ所、地域密着型特別養護老人ホーム 1 ヶ所、認知症カフェ 2 ヶ所 計 36 回出席 |

(2) ケアマネジャーの支援指導及び支援困難事例に対し助言や同行訪問などを行いました。



④介護予防ケアマネジメント業務（第1号介護予防支援事業）

総合事業利用者に、介護予防及び日常生活支援を目的に適切なサービスが包括的かつ効果的に提供されるよう支援しました

| 介護予防ケアマネジメント業務 | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
| 直営 | 81 | 80 | 85 | 81 | 74 | 73 | 74 | 82 | 71 | 68 | 60 | 66 | 895 |
| 委託 | 52 | 50 | 55 | 60 | 60 | 61 | 59 | 58 | 53 | 53 | 53 | 55 | 669 |

⑤在宅医療・介護連携業務

医師会、多職種と連携して医療介護連携推進を行いました

| | | |
|-----------------------------------|------------------------------|---|
| 医師会主催研修参加 | 11/17 (水) 19:30～ 21:00 | テーマ：多職種連携による意思決定支援を考 える 講 師：聖隷三方原病院 緩和ケアチーム 森 雅紀医師 |
| 西区多職種連携研修 開催 (THE HAMANAKO) | 1/12(土) 15:00～ 17:00 | テーマ：多職種連携をより推進するために、 専門職の役割を学ぶ |
| 家族介護教室開催 | 12/10 10:00～ 12:00 | テーマ：在宅医療 家族がすること・ できること 講 師：訪看大平台 福山所長 |

⑥生活支援・介護予防事業推進のための基盤整備業務

高齢者が地域とのつながりや生きがいを持ちながら暮らしていくために、地域における多様な担い手が参画する支え合いの体制づくりの支援を行いました。

| | | |
|-----------------------|--------------------------------|--------------|
| 大平台圏域協議体会議開催 | 7/27 (金)、11/2 (火)、3/12 (金) 全3回 | |
| 住民主体通所型サービス 立ち上げ支援 | 11月 | 志都呂中組なかよし会 |
| | 3月 | 志都呂東組なかよし会 |
| ロコトレサロン | 新規サロン立上げ 2件 | 既存サロン指導 22か所 |

⑦認知症施策の推進業務

認知症に対する正しい知識の普及・啓発、認知症の本人やその家族への支援、早期受診や適切なサービスが受けられる支援に取り組みました。

| | | |
|--------------------|--|-----------------------------------|
| 認知症サポーター 養成講座開催 | 5/31 | 神久呂小学校 |
| | 10/2 | 大平台小学校 |
| | 10/9 | 入野小学校 |
| | 10/11 | 西都台小学校 |
| | 11/6 | 西区役所職員 |
| 家族介護教室開催 | 10/20 | 認知症の理解と援助 講師：山崎園 小澤主任 |
| | 2/13 | 認知症の理解と援助 講師：たまゆらメモリークリニック小粥医師 |
| オレンジシール | 新規登録 8件 廃止 4件 | |
| 認知症初期集中支援事業 | 1件 チーム支援実施 | |
| 認知症地域支援推進員 活動 | 1/13 多職種による認知症事例検討会開催協力、出席 主催：聖隷三方原病院 認知症疾患センター | |

2. 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築

高齢者への適切な支援を図るとともに、高齢者が地域において自立した日常生活を営む支援体制構築のため、地域ケア会議を開催しました。

開催状況

| 月日 | テーマ | 出席者 |
|-------|--|--|
| 9/13 | 地域で孤立する金銭管理ができない独居高齢者への支援 | 民生委員、浜松市日常生活相談支援センターつながり、社協西地区センター、西区長寿保険課、三幸の園ホームヘルパー、地域包括大平台 |
| 10/26 | 認知症の独居高齢者が住み慣れた自宅で安全に生活するための支援体制づくりと施設入所の方策について | 親族3名、民生委員2名、ケアマネジャー、デイサービス、西区長寿保険課、地域包括大平台 |
| 3/11 | 脳出血後遺症により利き腕が不自由な男性独居高齢者が住み慣れた地域で最後まで安全に暮らしを続けるための支援について | 本人、友人、福祉用具事業者、理学療法士、地区社協事務局長、西区長寿保険課、地域包括大平台 |

3. 指定介護予防支援事業

①公的な機関として公正・中立な業務を遂行し、特定の事業者には偏らないプランを作成するとともに、自法人のサービス利用は抱え込みとならないよう利用率を50%以下にしました。

②外部委託するプラン作成に責任をもち、担当介護支援専門員に対し指導を行いました。

| 指定介護予防支援事業 | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
| 直営 | 43 | 43 | 40 | 31 | 27 | 27 | 29 | 28 | 30 | 32 | 34 | 35 | 399 |
| 委託 | 79 | 84 | 83 | 88 | 92 | 96 | 104 | 105 | 104 | 108 | 101 | 103 | 1147 |

特別養護老人ホーム山崎園（従来型）平成30年度事業報告

【基本方針】

ご利用者様が施設の中で尊厳を保ち、その人らしく健康で安らかに生活が送れるように援助を行い、ご利用者様には山崎園での生活を満足していただきました。また、地域に開かれた施設であるために、地域交流を積極的に誘致し展開してまいりました。職員一人一人が顧客満足度の向上に努め、サービスの質の向上を常に目指し自己研鑽してきました。

【介護職員重点項目】

①ケアプラン

施設ケアマネを中心に多職種が連携し、それぞれのご利用者様に合ったケアプラン作成を目指しました。介護職員も毎月モニタリングをすることで、担当利用者様の状態把握を行うことが出来ました。今後も統一した援助が行えるよう、施設ケアマネを中心に定期的な担当者会議・評価を円滑に行い、利用者様情報を整理することで適切なアセスメントを行って参ります。

②事故対策・身体拘束ゼロ推進

事故対策については、浜松市へ提出した事故報告事案が4件ありました。事故が起こった場合は、その原因・対策・対応・経過観察を迅速に行い、ご利用者様が安心・安全な生活を送ることが出来ますよう援助させていただきました。身体拘束については、日常生活を送る上で拘束をさせて頂かないと生命の危険が伴う可能性が高い方が1名いらっしゃいました。ご家族様に身体拘束をしなければならぬ説明を十分にし、同意を得てミトン着用を実施しました。ご利用者様の尊厳の保持の為、毎月経過観察を行い、ミトン着用を最低限に抑えられるようにしました。身体拘束は心身に与える影響が大きく生活の質低下につながる為、今後は身体拘束ゼロになるように引き続き取り組みます。

③感染症対策

インフルエンザには2名の方が罹患されました。室内の加湿及び定期的な換気を実施し、面会者には手指消毒とマスク着用を依頼し蔓延予防に努めました。来年度も感染対策委員会を中心に勉強会を行い、感染予防と発症した場合の蔓延防止に努めます。

④日常生活介護

季節に合った行事を企画・実施し、納涼祭では日赤奉仕団様や近隣の学生等をはじめ、多くのボランティアの皆様、地域の方々の参加・協力により無事成功

させる事が出来ました。また、学生を中心に実習や福祉体験の受け入れ、地域の方々の慰問を積極的に受け入れました。各ユニットでのレクリエーションではおやつ作り等のお楽しみ会を企画し日々の生活に喜びを見つけていけるよう援助致しました。今後も多職種が連携し創意工夫をして、ご利用者様の生活の楽しみ、生きがい、認知症予防や残存機能の保持等を考慮して安全で安心な環境のもと、活気のある生活が送れるよう努めます。

⑤食事

管理栄養士と連携し、ご利用者様の嗜好を調査し、食事を楽しんでいただけるよう配慮しました。季節食・行事食を企画し季節感を味わってもらえるよう工夫しました。また、ミキサー食に形のあるものを取り入れ、ご利用者様の嚥下状態に応じて複数の食事形態を用意しました。

【医務室重点項目】

① 健康管理

日常では週に1回嘱託医の先生が往診に来られ、ご利用者様の健康管理を行いました。異常時や急変時には、介護・看護が連携し対応することができました。8月には年1回の健康診断を行い、11月にはインフルエンザ予防接種を受けていただきました。しかし、1月には女性2名がインフルエンザAに罹患されましたが軽快され、以降インフルエンザ拡大は見られません。また、経鼻経管栄養や尿道留置カテーテル管理が必要な方に対して外部医療機関と調整しながら健康管理に努めました。

②機能訓練

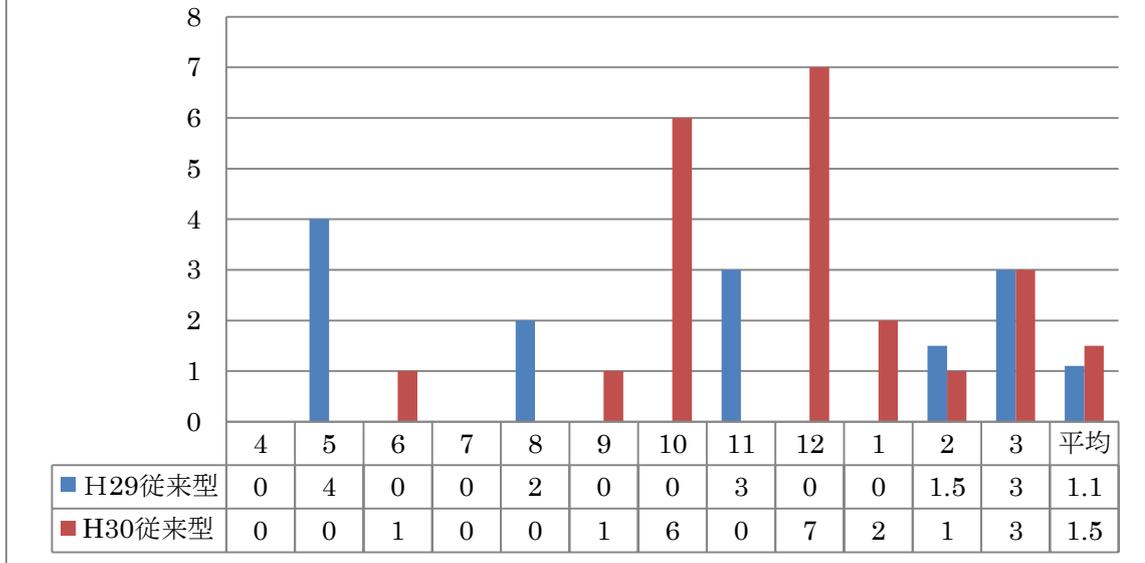
ご利用者様の園内での日常生活を充実させるため、機能訓練指導員を中心に複数の機能訓練項目を準備し、その選択に当たってはご利用者様の生活意欲が増進されるようご利用者様を援助しました。また心身の状況に応じた機能訓練が適切に提供されるよう個別機能訓練計画の作成及び実施したことにより日常生活を充実させることができました。

【生活相談員重点項目】

①相談業務

入居中の生活に関して、体調の変化や相談事がある時は連絡調整を行いご家族様と連携を図りました。入居待機者の管理については、毎月1回の判定会議を行い、従来型の次期利用者の確保に努めました。今年度の1人当たりの入退居の手続きにかかる日数平均は、1.5日でした。今後も判定会にて次期利用者確保し、入退居の手続きにかかる日数を速やかに終えるよう努力します。

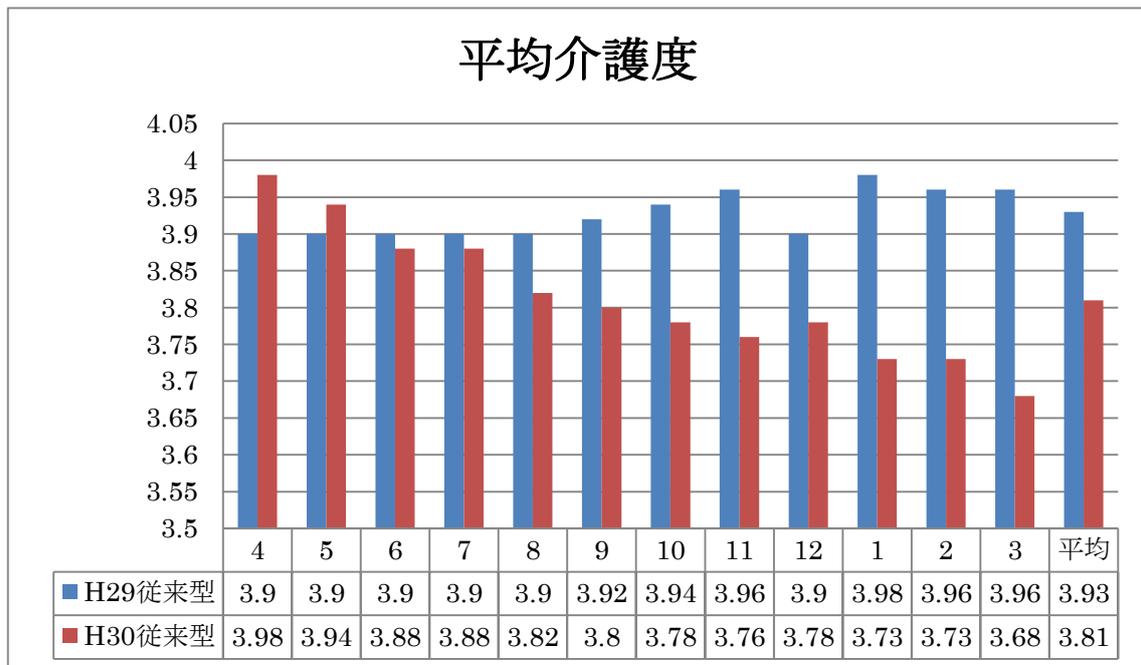
入退所にかかる日数



②要介護度について

前年度の平均介護度が3.93に対して今年度は従来型の平均介護度3.81でした。平成27年4月より特養の入所対象者が要介護3以上となったことも要因の一つと考えられます。ご利用者様の要介護度については、多職種で連携・情報の共有を行い、心身状況をこまめに把握し、ご家族様に速やかに報告します。そして必要に応じて介護度の区分変更を行ってまいります。

平均介護度

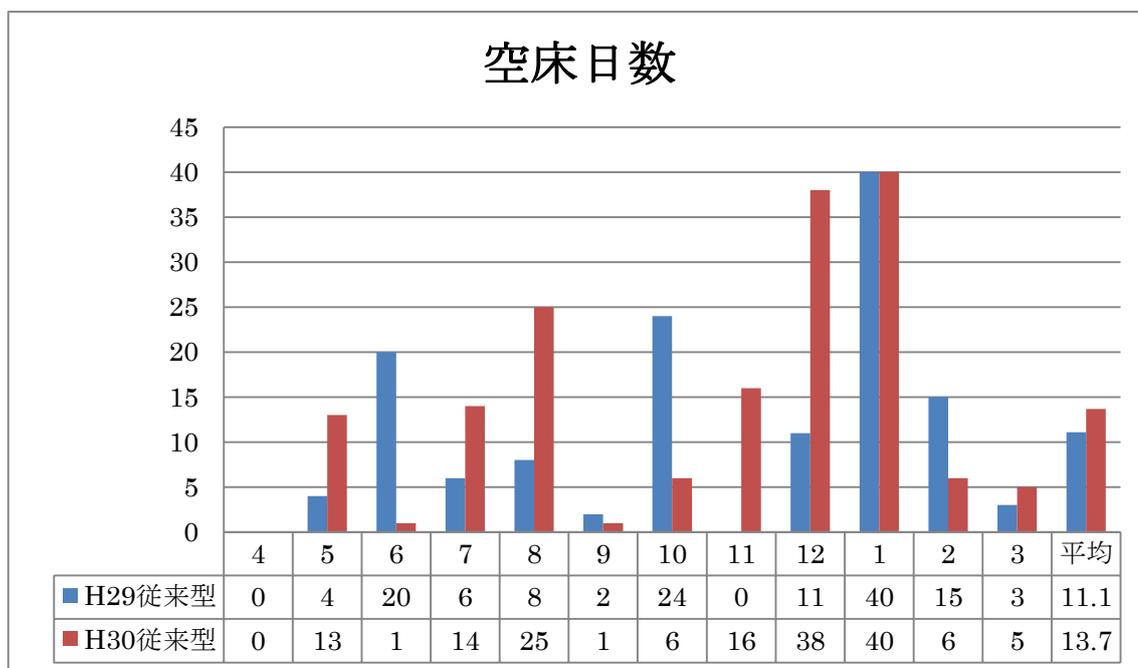


③空床日数について

各月の空床日数を25日以内となるように迅速に連絡を取り、スムーズな入退

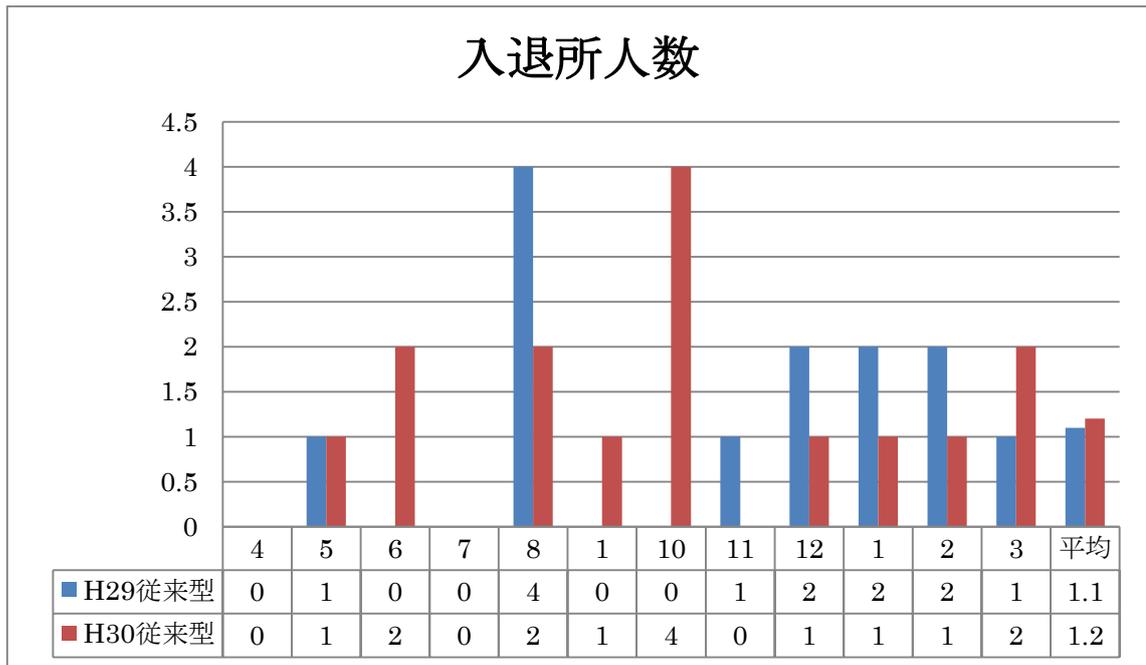
居の事務手続きを図ってまいりました。今年度は25日以上の月が3回、平均空床日数は13.7日でした。昨年度と比較して平均空床日数が増加した要因は、長期入院の利用者様が複数名おられたことです。

来年度も空床日数が25日以内となるように迅速に連絡をとり、スムーズな入退居の事務手続きを図るとともに、入院されたご利用者様がいらっしゃる時は、こまめに状態を確認し、入院日数が最小限になるように心がけてまいります。



④入退居について

平成30年度入退居者状況は、入所者14名・退居者14名となっております。待機者につきましては、平成31年3月31日現在で28名（要介護3以上）の方が待機しております。要介護2以下の待機者は従来型・ユニット型合わせて33名の方が待機しております。入所申込者の定期的な状態確認・入所意思の確認を行い、安定した待機者確保をしてまいります。



【栄養士重点項目】

① 適切な栄養管理の実施

ご利用者様の状態を踏まえ、4月に給与栄養目標量の見直しを行いました。充足率90%以上の献立作成を目標としており、30年度はレチノール活性当量の充足率を87%から93%にまで改善することができました。さらに献立の見直しを行い、ご利用者様の健康と栄養状態の保持に努めていきます。

② 食事の提供

給食会議を毎月1回、嗜好調査を9月に実施し、その結果に基づき、ご利用者様の要望に沿った内容の食事提供に努めました。それに加えイベント食や行事食を毎月実施し、食事がご利用者様にとって生きる喜びの一つとなるように努めました。また、他職種と連携を図り、身体状態や体調、摂取状況などを考慮し、1人ひとりに適した形態と給与量での食事の提供を行いました。食育としては、行事食や栄養に関するポスターを掲示し、食べることや栄養に関心を持ち、食生活を楽しんでいただけるよう情報提供を行いました。

③ 栄養ケア・マネジメントの提供

体重を毎月1回測定し、日々の食事摂取量を確認し、ご利用者様一人ひとりの栄養状態の把握に努めました。それを踏まえて栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリングを実施し、それぞれに適した栄養ケア計画を作成しました。低栄養のリスクが高いご利用者様に対しては、他職種と連携を図り、食事形態や給与栄養量の見直し・検討を個別に実施し、低栄養の予防・改善に努めまし

た。

④ 厨房内衛生管理の実施

害虫に対する保守点検を毎月1回、害虫駆除を5月と11月に実施しました。また、作業前の厨房職員の健康・衛生チェック、厨房内の衛生点検を毎日実施し、大量調理衛生管理マニュアルに基づいた衛生管理を徹底することで、1年を通して食中毒の発生を防ぎました。

⑤ 防災対策の実施

保存食の備蓄管理・点検を毎月1回実施し、期限前には入れ替えを行いました。また、入れ替え時にはその保存食がご利用者様の現状に適しているかを検討し、最適なものを取り入れるように努めました。

9月の防災訓練では他職種参加で炊き出し訓練を行い、全職員が災害時に対応できるよう努めました。

【多職種連携重点項目】

①委員会

感染・事故対策・身体拘束・褥瘡・人材育成について、各委員会の役割を確立し毎月1回の委員会の開催、年1回以上の勉強会を開催致しました。委員会に属している職員だけではなく、全職員に感染・事故対策・身体拘束・褥瘡・人材育成についての知識が身に付くように周知し、ご利用者様が快適に生活をおくれるように環境作りを致しました。

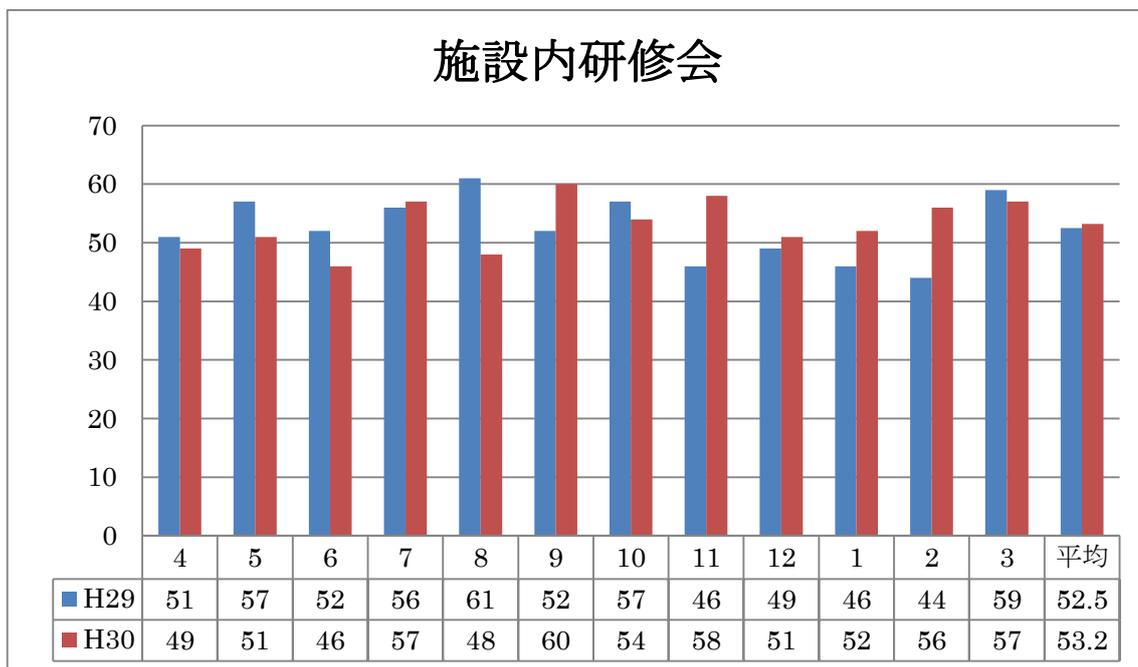
②防災・防犯対策

毎月1回の基本訓練、8月には情報伝達訓練、9月には地震を想定した総合防災訓練、11月には夜間を想定した総合防災訓練、2月には火災を想定した通報訓練と夜間想定避難訓練を行い、日頃より災害時に職員が果たす役割を確認し、冷静に対応できるよう知識と心構えを学びました。防犯対策については、防犯カメラの増設と、刺股などを使った防犯訓練を毎月の基本訓練にて行いました。

③職員の質の向上

全事業所参加型の施設内研修会を毎月開催とし、職員の質の向上を図ってまいりました。また、施設外の研修にも積極的に参加し、研修を受けてきた職員が外部研修報告会で研修報告を行うことにより、他の職員も共有する事が出来ました。施設内研修会以外にも、自主勉強会として職員参加の研修会をもうけ、質の向上を図りました。しかし、今年度の施設内研修会の参加率は53%と低調でしたので職員の参加率が良くなるよう今後の改善点として検討し、来年度

は山崎園全体の参加率60%を目標に努めていきます。新入職員については研修期間を設け、基礎知識を身につけた上で業務に就けるよう調整しました。



② 苦情について

平成30年度は苦情がありませんでした。

ユニット型特別養護老人ホーム山崎園平成30年度事業報告

【基本方針】

ご利用者様が施設の中で尊厳を保ち、その人らしく健康で穏やかに生活が送れるように援助を行い、ご利用者様には山崎園での生活を満足していただきました。また、地域に開かれた施設であるために、地域交流を積極的に展開してまいりました。職員一人一人が顧客満足度の向上に努め、サービスの質の向上を常に目指し自己研鑽してきました。

【介護職員重点項目】

① ケアプラン

施設ケアマネを中心に多職種が連携し、それぞれのご利用者様に合ったケアプラン作成を目指しました。介護職員も毎月モニタリングをすることで、担当利用者様の状態把握を行うことが出来ました。今後も統一した援助が行えるよう、施設ケアマネを中心に定期的な担当者会議・評価を円滑に行い、利用者様情報を整理することで適切なアセスメントを行って参ります。

② 事故対策・身体拘束ゼロ推進

事故対策については、浜松市へ提出した事故報告事案が1件ありました。事故が起こった場合は、その原因・対策・対応・経過観察を迅速に行い、ご利用者様が安心・安全な生活を送ることが出来ますよう援助させていただきました。身体拘束については、日常生活を送る上で拘束をさせて頂かないと生命の危険が伴う可能性が高い方はいらっしゃいませんでした。今後も身体拘束ゼロを継続するよう取り組んで参ります。

③ 感染症対策

室内の加湿及び定期的な換気を実施し、面会者には手指消毒とマスク着用を依頼し発症予防に努め、今年度は施設内でインフルエンザを発症したご利用者様はいらっしゃいませんでした。来年度も感染対策委員会を中心に勉強会を行い、感染予防と発症した場合の蔓延防止に努めます。

④ 日常生活介護

季節に合った行事を企画・実施し、納涼祭では日赤奉仕団様や近隣の学生等をはじめ、多くのボランティアの皆様、地域の方々の参加・協力により無事成功させる事が出来ました。また、学生を中心に実習や福祉体験の受け入れ、地域の方々の慰問を積極的に受け入れました。各ユニットでのレクリエーションでは誕生会やお菓子作り、外出などを企画し日々の生活に喜びを見つけていける

よう援助致しました。今後も多職種が連携し創意工夫をして、ご利用者様の生活の楽しみ、生きがい、認知症予防や残存機能の保持等を考慮して安全で安心な環境のもと活気のある生活が送れるよう努めます。

⑤食事

管理栄養士と連携し、ご利用者様の嗜好を調査し、食事を楽しんでいただくよう配慮しました。季節食・行事食を企画し季節感を味わって頂くよう工夫しました。また、ミキサー食に形のあるものを取り入れ、ご利用者様の嚥下状態に応じて複数の形態を用意しました。

【医務室重点項目】

①健康管理

日常では週に1回嘱託医の先生が往診に来られ、ご利用者様の健康管理を行いました。異常時や急変時には、介護・看護が連携し対応することができました。8月には年1回の健康診断を行い、11月にはインフルエンザ予防接種を受けていただきました。また、透析やインシュリン・尿道留置カテーテル等医療ニーズの高いご利用者様の医療管理を行い、外部医療機関と調整しながら健康管理に努めました。

②機能訓練

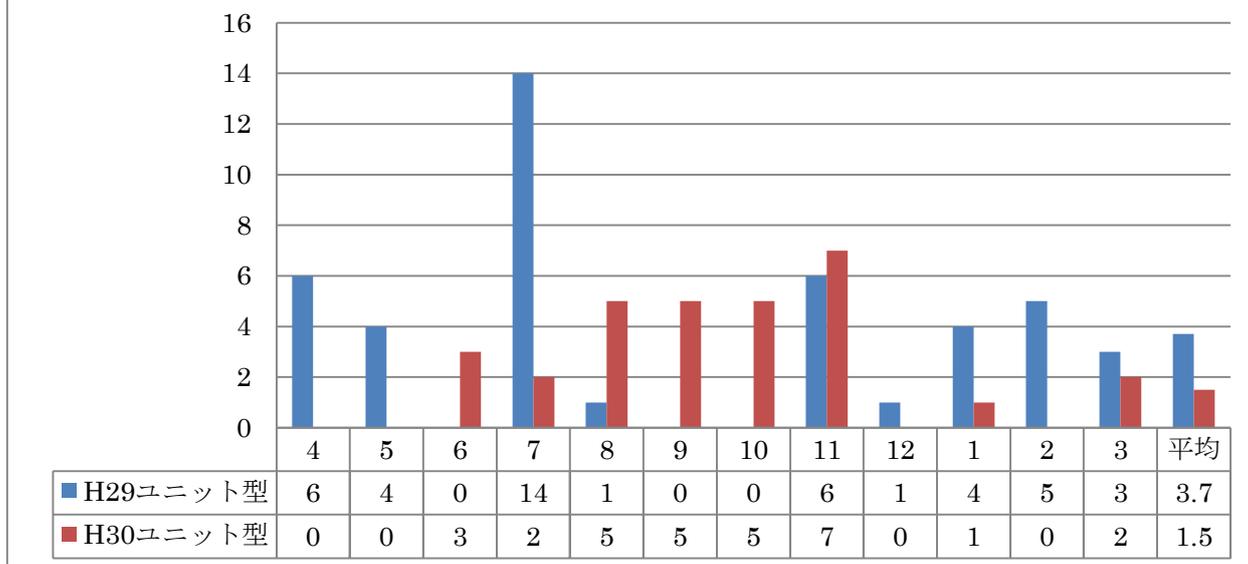
ご利用者様の園内での日常生活を充実させるため、機能訓練指導員を中心に複数の機能訓練項目を準備し、その選択に当たってはご利用者様の生活意欲が増進されるようご利用者様を援助しました。また心身の状況に応じた機能訓練が適切に提供されるよう個別機能訓練計画の作成及び実施したことにより日常生活を充実させることができました。

【生活相談員重点項目】

①相談業務

入居中の生活に関して、体調の変化や相談事がある時は連絡調整を行いご家族様と連携を図りました。入居待機者の管理については、毎月1回の判定会議を行い、ユニット型の次期利用者の確保に努めました。今年度の1人当たりの入退居の手続きにかかる日数平均は、1.5日でした。今後も判定会にて次期利用者を確保し、入退居の手続きにかかる日数を速やかに終えるよう努力します。

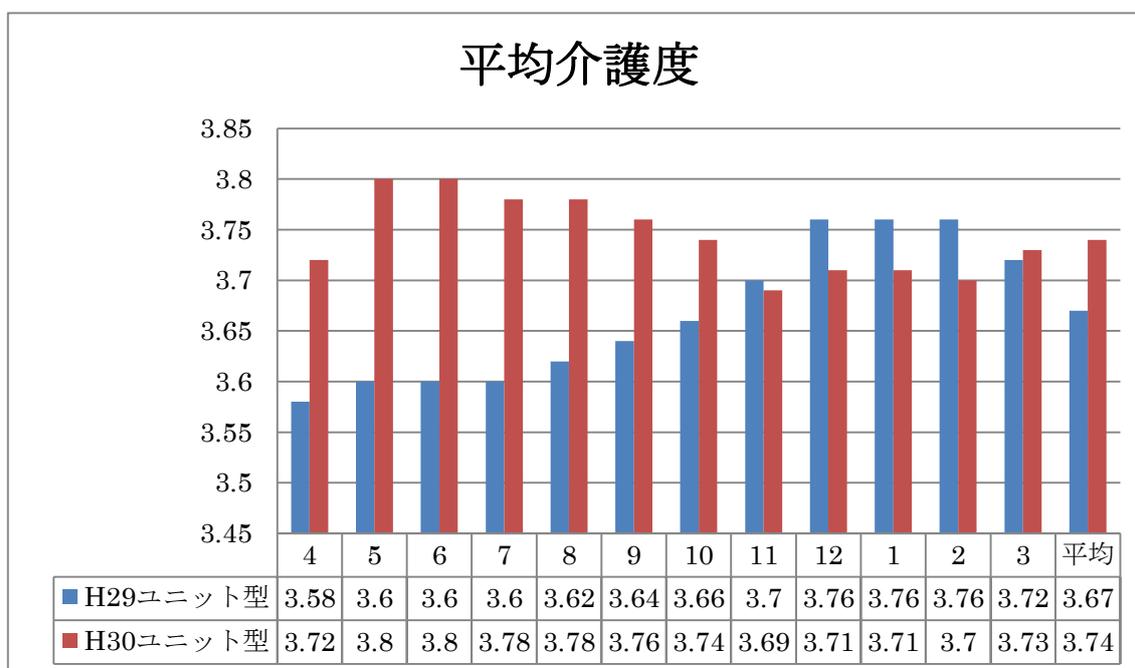
入退所の手続きにかかる日数



②要介護度について

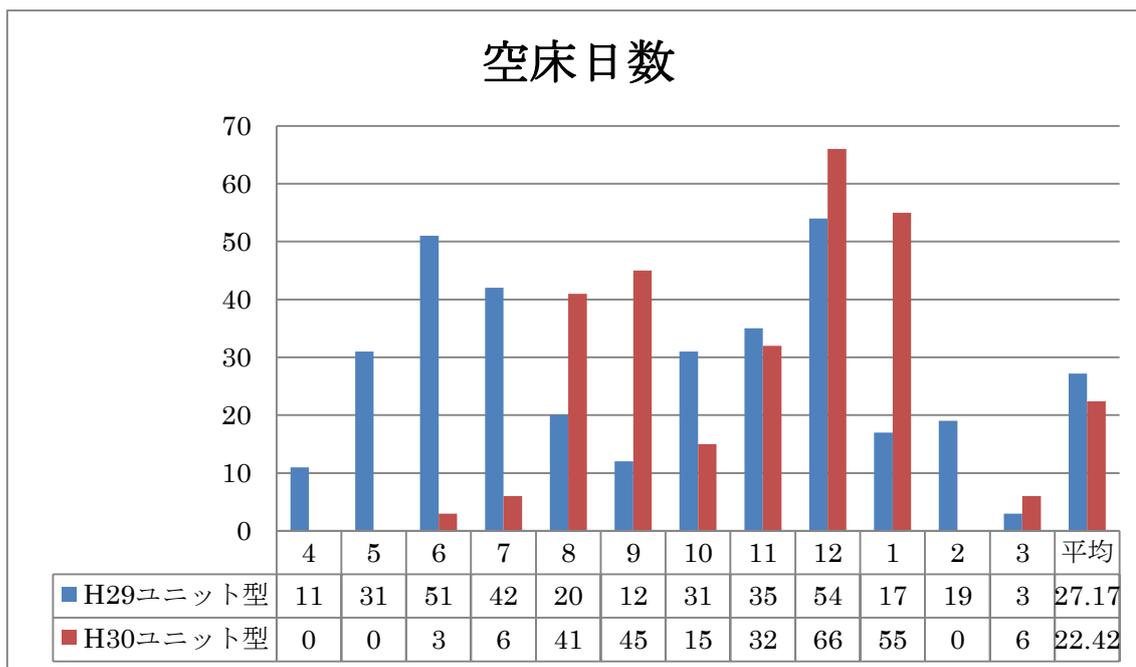
前年度の平均介護度が3.67に対して今年度はユニット型の平均介護度は3.74でした。ご利用者様の要介護度については、多職種で連携・情報の共有を行い、心身状況をこまめに把握し、ご家族様に速やかに報告します。そして必要に応じて介護度の区分変更を行ってまいります。

平均介護度



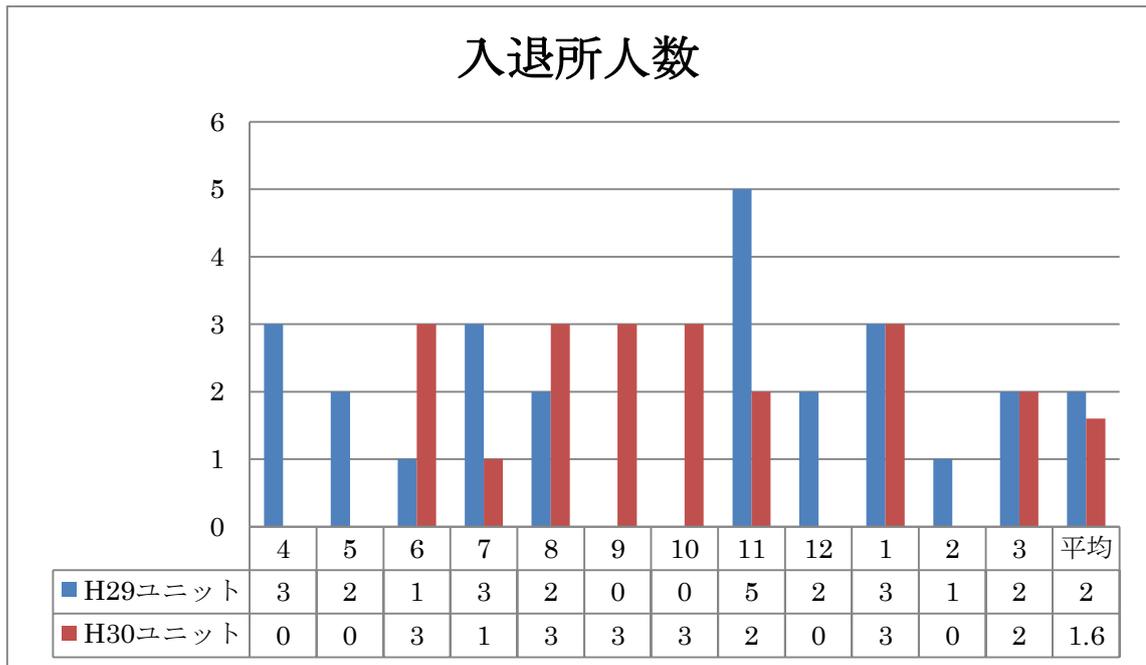
③空床日数について

各月の空床日数を25日以内となるように迅速に連絡を取り、スムーズな入退居の事務手続きを図ってまいりました。今年度は25日以上の月が5回、平均空床日数は22.42日でした。今年度は入院されたご利用者様も多く、空床日数が増えてしまいました。来年度も空床日数が25日以内となるように迅速に連絡をとり、スムーズな入退居の事務手続きを図るとともに、入院されたご利用者様がいらっしゃる時は、こまめに状態を確認し、入院日数が最小限になるように心がけてまいります。



④入退居について

平成30年度入退居者状況につきましては、利用者20名・退居者20名となっております。待機者につきましては、平成31年3月31日現在で25名（要介護3以上）の方が待機しております。要介護2以下の方は従来型・ユニット型合わせて33名の方が待機しております。入所申込書提出者の方の定期的な状態確認・入所意思の確認を行って空床日数が少なくなるように安定した待機者確保をしてまいります。



【栄養士重点項目】

⑥ 適切な栄養管理の実施

ご利用者様の状態を踏まえ、4月に給与栄養目標量の見直しを行いました。充足率90%以上の献立作成を目標としており、30年度ではレチノール活性当量の充足率を87%から93%にまで改善することができました。さらに献立の見直しを行い、ご利用者様の健康と栄養状態の保持に努めていきます。

⑦ 食事の提供

給食会議を毎月1回、嗜好調査を9月に実施し、その結果に基づき、ご利用者様の要望に沿った内容の食事提供に努めました。それに加えイベント食や行事食を毎月実施し、食事がご利用者様にとって生きる喜びの一つとなるように努めました。また、他職種と連携を図り、身体状態や体調、摂食状況などを考慮し、一人ひとりに適した形態と給与量での食事の提供を行いました。

食育としては、行事食や栄養に関するポスターを掲示し、食べることや栄養に関心を持ち、食生活を楽しんでいただけるよう情報提供を行いました。

⑧ 栄養ケア・マネジメントの提供

体重を毎月1回測定し、日々の食事摂取量を確認し、ご利用者様一人ひとりの栄養状態の把握に努めました。それを踏まえて栄養スクリーニング・アセスメント・モニタリングを実施し、それぞれに適した栄養ケア計画を作成しました。低栄養のリスクが高いご利用者様に対しては他職種と連携を図り、食事形態や給与栄養量の見直し・検討を個別に実施し、低栄養の予防・改善に努めました。

⑨ 厨房内衛生管理の実施

害虫に対する保守点検を毎月1回、害虫駆除を5月と11月に実施しました。また、作業前の厨房職員の健康・衛生チェック、厨房内の衛生点検を毎日実施し、さらに大量調理衛生管理マニュアルに基づいた衛生管理を徹底することで、1年を通して食中毒の発生を防ぎました。

⑩ 防災対策の実施

保存食の備蓄管理・点検を毎月1回実施し、期限前には入れ替えを行いました。また、入れ替え時にはその保存食がご利用者の現状に適しているかを検討し、最適なものを取り入れるように努めました。

9月の防災訓練では他職種参加で炊き出し訓練を行い、全職員が災害時に対応できるよう努めました。

【多職種連携重点項目】

①委員会

感染・事故対策・身体拘束・褥瘡・人材育成について、各委員会の役割を確立し毎月1回の委員会の開催、年数回の勉強会を開催致しました。委員会に属している職員だけではなく、全職員に感染・事故対策・身体拘束・褥瘡・人材育成についての知識が身に付くように周知し、ご利用者が快適に生活をおくれるように環境作りを致しました。

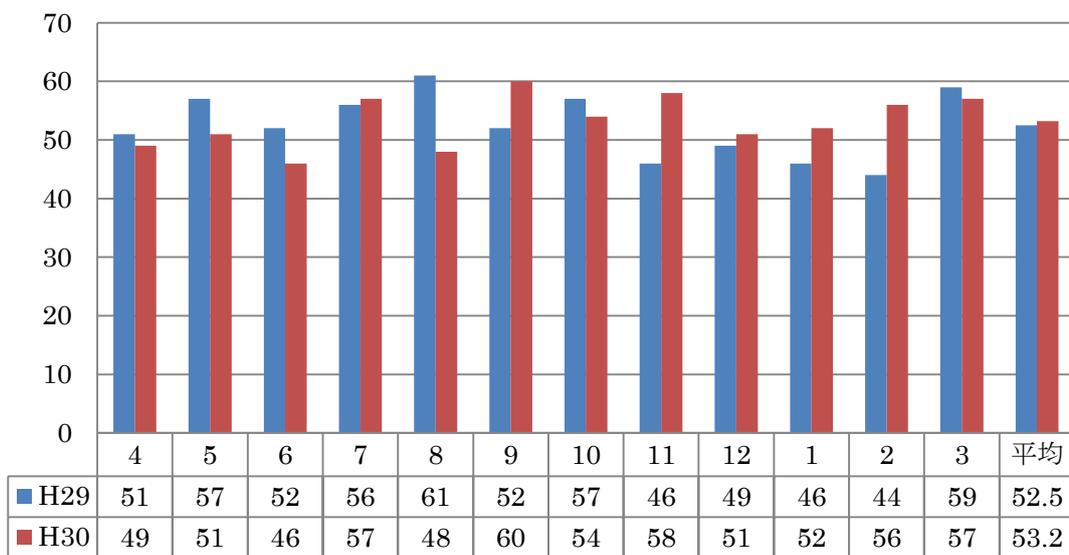
②防災・防犯対策

毎月1回の基本訓練、8月には情報伝達訓練、9月には地震を想定した総合防災訓練、11月には夜間を想定した総合防災訓練、2月には火災を想定した通報訓練と夜間想定避難訓練を行い、日頃より災害時に職員が果たす役割を確認し、冷静に対応できるよう知識と心構えを学びました。防犯対策については、防犯カメラの増設と、刺股などを使った防犯訓練を毎月の基本訓練にて行いました。

③職員の質の向上

全事業所参加型の施設内研修会を毎月開催とし、職員の質の向上を図ってまいりました。また、施設外の研修にも積極的に参加し、研修を受けてきた職員が外部研修報告会で研修報告を行うことにより、他の職員も共有する事が出来ました。施設内研修会以外にも、自主勉強会として職員参加の研修会をもうけ、質の向上を図りました。しかし、今年度の施設内研修会の参加率は53%と低調でしたので職員の参加率が良くなるよう今後の改善点として検討し、来年度は山崎園全体の参加率60%を目標に努めていきます。新入職員については研修期間を設け、基礎知識を身につけた上で業務に就けるよう調整しました。

施設内研修会



④苦情について

平成30年度は苦情がありませんでした。

短期入所施設山崎園(従来型) 平成30年度事業報告

【基本方針】

ご利用者様一人ひとりを理解・尊重し、在宅生活とショートステイ利用後の生活が連続したものとなるようショートステイ利用中は残存機能を配慮しながら、入浴や排泄、食事等の介護やその他の日常生活上のお世話を行う事を基本としました。

【重点項目】

① 生活援助

利用状況表は継続作成し、ご家族様にお渡ししました。その他にもご家族様が知りたい情報などご希望がある方には別紙にまとめ、お渡ししました。状態に変化が見られた場合、こまめにご家族様や担当介護支援専門員、場合によっては利用している他サービス事業所に報告・相談し、今後の対応について話し合いを行いました。

② 栄養管理

通常の食事に加え、選択できる食事や新しいイベント食を多く取り入れ好評でした。また、給食者会議に参加し厨房の方と情報交換を行い、ご利用者様が安全に楽しく食事ができるように協力していきました。

③ 保健衛生

来園時に血圧測定をはじめとする全身チェックを行い、体調不良時にはこまめに情報収集を行いご家族様や担当介護支援専門員、場合によっては連携していない病院でもご利用者様の主治医に連絡し対応方法を確認・ご指示を頂き、スムーズに対応することが出来ました。体調不良時の報告は、利用状況表とは別に作成し、ご家族様や担当介護支援専門員、主治医などへ配布し情報の共有をしました。

④ 教養娯楽

計算問題や色塗り、パズルやクイズなど個人で行う物や体操やゲームなど集団で行う物をそれぞれ計画し、その方に適した内容の物を提供しました。季節感が感じられるイベントはとても好評で、喜ばれている様子が見られました。

⑤ 防災保安対策

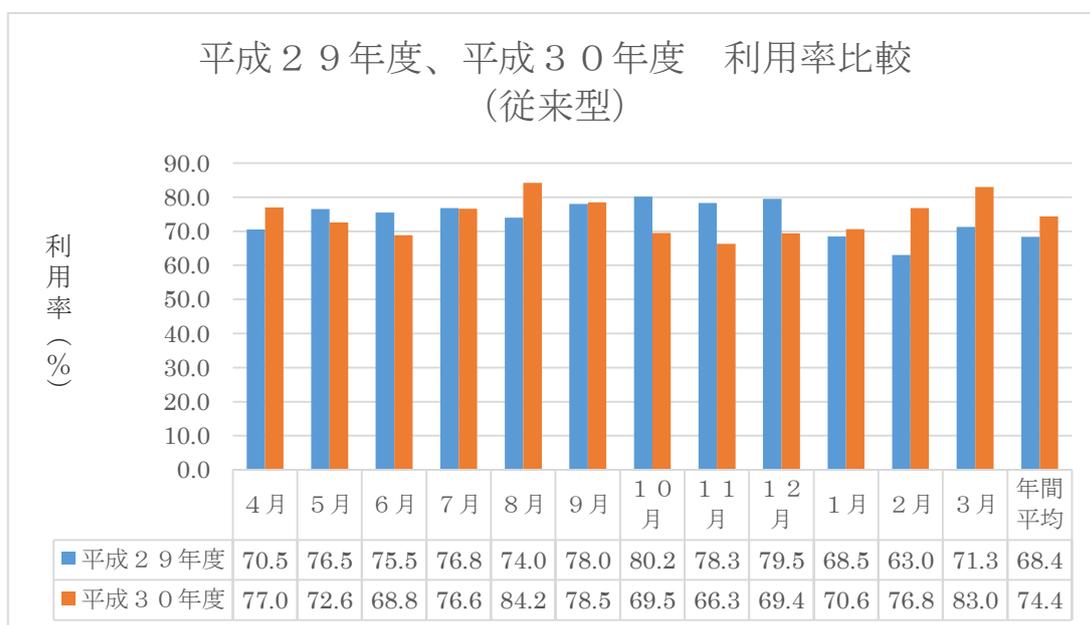
防災対策委員会と連携し、毎月1回の防災訓練と勉強会での防災保安教育を実施し、全ての職員が災害や火災発生時、不審者の侵入時の対応できるよう、さ

すまたの使い方を訓練しました。

大規模な停電があり、あらためて改善点等が見えてきた為、委員会と協力し今後の対策等を検討しました。

⑥ 利用率向上

年間平均利用率は74.4%となり、昨年度の68.4%を上回る事ができました。特養相談員と協力し、入所待ちロングショートの確保と定期利用者の利用日数増加が要因だと考えられます。また、昨年比ベロングショートの利用者数が昨年度は年間78名に比べ91名と多かったのも要因と思われます。今後も各ケアマネージャーへの空き情報の定期的な報告と、新規利用者の積極的な受入れを行っていきます。



ユニット型短期入所施設山崎園 平成30年度事業報告

【基本方針】

ご利用者様一人ひとりを理解・尊重し、在宅生活とショートステイ利用後の生活が連続したものとなるようショートステイ利用中は残存機能が低下しないように配慮しながら、入浴や排泄、食事等の介護やその他の日常生活上のお世話を行う事を基本としました。

【重点項目】

① 生活援助

利用状況表は継続作成し、ご家族様にお渡ししました。その他にもご家族様が知りたい情報などご希望がある方には別紙にまとめ、お渡ししました。状態に変化が見られた場合、こまめにご家族様や担当介護支援専門員、場合によっては利用している他サービス事業所に報告・相談し、今後の対応について話し合いを行いました。

② 栄養管理

通常の食事に加え、選択できる食事や新しいイベント食を多く取り入れ好評でした。また、給食者会議に参加し厨房の方と情報交換を行い、ご利用者様が安全に楽しく食事ができるように協力していきました。

③ 保健衛生

来園時に血圧測定をはじめとする全身チェックを行い、体調不良時にはこまめに情報収集を行いご家族様や担当介護支援専門員、場合によっては連携していない病院でも利用者の主治医に連絡し対応方法を確認・ご指示を頂き、スムーズに対応することが出来ました。体調不良時の報告は、利用状況表とは別に作成し、分かりやすくし、ご家族様や担当介護支援専門員、主治医などへ配布し情報の共有をしました。

④ 教養娯楽

季節のイベント行事・体を動かす他に、今年度は脳トレに力を入れ、介護職員を中心に脳トレの道具を利用者と一緒に作成し、体験して頂きました。

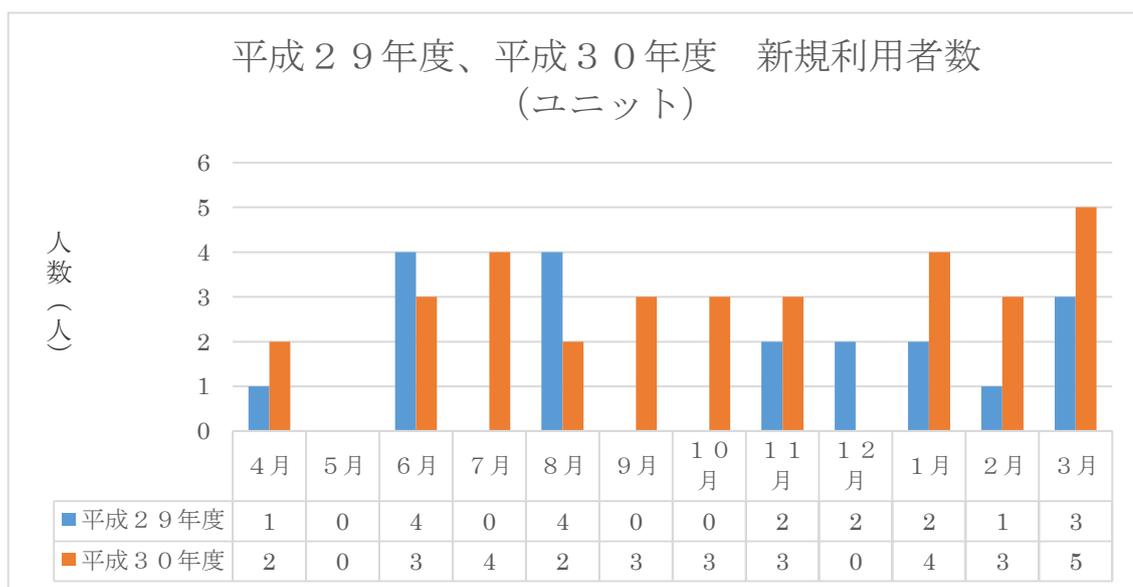
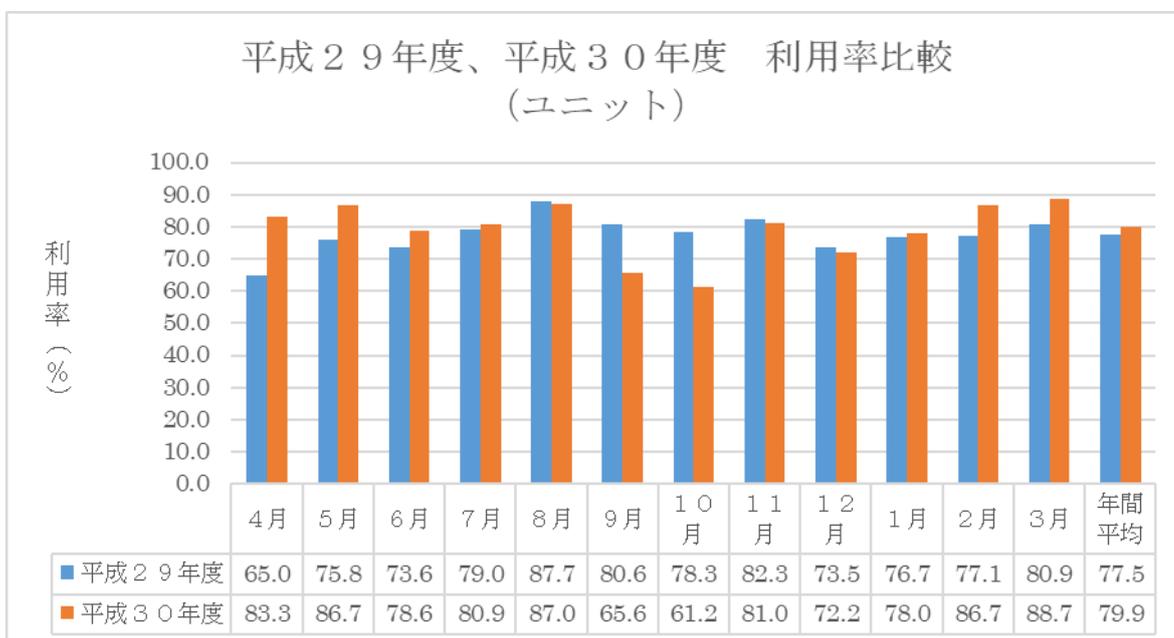
⑤ 防災防犯対策

防災対策委員会と連携し、毎月1回の防災訓練と勉強会での防災保安教育を実施し、全ての職員が災害や火災発生時、不審者の侵入時の対応できるよう、さすまたの使い方を訓練しました。

大規模な停電があり、改善点等が見えてきた為、委員会と協力し今後の対策等を検討しました。

⑥ 利用率向上

年間平均利用率は79.9%となり、昨年度の年間平均利用率77.5%よりも上回る事ができました。今年度は昨年度以上に入所待ちのロングショートの入力がスムーズにできた為、短期間でロングショート利用者の確保ができました。また、昨年度に比べ新規利用者の獲得が昨年度19名に比べ今年度は32名と増えている事も要因の一つだと考えられます。今後も各ケアマネージャーへの空き情報の定期的な報告と、新規利用者の積極的な受け入れを行っていきます。



⑦ 苦情について

平成30年度は苦情がありませんでした。

やまぎきデイサービスセンター 平成30年度事業報告

【基本方針】

基本方針として、ご利用者様が可能な限りその居宅において、各々の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来る様支援・援助に努めました。日常生活上必要な介助及び機能訓練を行い、その人らしい生活が送れるよう、ニーズに沿いながら、社会的孤立感の解消、及び心身機能の維持、並びにご利用者様のご家族の身体的・精神的な負担に寄り添う声掛け・軽減への対応に努めました。

【重点実施項目】

①サービス内容

(1)生活支援

きめ細やかなサービス提供につなげるようにケアプランをもとに、個々のニーズに合わせた通所介護計画（介護予防通所介護計画）、選択的サービスの実施計画を作成・評価を行い、ご利用者様・ご家族様へ確実に計画書の説明を行い、サービスへの理解を深めて頂けるように努めました。介護職員はモニタリングを行い、又、スタッフ間でも常にご利用者様の変化や情報の交換を行う事により異常の早期発見、迅速に対応出来る様努めました。又、身体状況において必要な場合にはご家族様に相談し受診をお勧めする等、サービス提供を円滑に行う為、関係機関との連絡調整も密に行ないました。

(2)食事

ご利用者様にあった食事形態、食アレルギー、嗜好等の聞き取りを行い、栄養バランスの良い物を提供することで満足して頂ける食事になる様に努めました。又、常に嚥下状態・食事形態の観察を行い、ご家族様・関係機関へ状況報告と提案を行い、より安全な提供を心掛けました。

食事前には口腔体操を行い、ご利用者様が安全に美味しく食事を召し上がっていただけるよう努めました。

(3)健康管理

ご家族様・主治医・ケアマネージャー等の関係者と連携を強め、常にご利用者様の健康状態を把握し、健康維持の為の機能訓練体操を充実した内容にしました。心身・体調等を観察し、ご利用者様の必要性に応じた提案を関係者に報告・相談しながら細やかな体調管理に心掛けました。医療ニーズの高いご利用者様に関しても、可能な限り受け入れを行いました。

(4)レクリエーション活動

個人製作・共同製作については、興味あるものを提供できるよう努めました。今期もクオリティーの高い製作に着手し、ご利用者様の各能力に応じた準備を行い、充実感、達成感・満足度を促すよう努めました。

又、月 2 回の書道教室への参加をグループホーム、他事業所へ促し、より充実した時間の共有が出来ました。外部からの慰問等を開拓し、月に 3 回から 4 回程度を受け入れ、外との交流の場を設けることで刺激ある生活を送って頂けるように努めました慰問時には全職員で盛り上げ隊となりご利用者様にも参加して頂きながら皆で楽しい時間が過ごせるように努めました。又慰問の方々への丁寧な対応と当日の写真の編集後お持ち帰り頂き、新ボランティアの紹介に繋がると共にやまぎきの営業の一環を担って頂きました。今期は敬老会に向け、ご利用者様の意欲・達成感を目的とし、出演目に向けての企画・練習への参加を促しました。当日は多くの方が生き生きと活躍できる場となり、職員とご利用者様が一緒に楽しめる時間に繋がりました。好天候日には中庭を利用し、カラオケ、散歩等、四季を満喫できる機会の提供に努めました。

(5)機能訓練

計画書にそって、集団体操、個別訓練（歩行訓練・立位訓練・セラバンド運動・ペダル運動）を楽しく行って頂けるよう各職員がバリエーションを増やし、笑い声が出るように工夫を凝らしました。ご利用者様の健康維持や筋力向上を目指すと共に、出来る限り在宅にて自立した生活が送れるような体操の考案に努めました。

(6)口腔ケア

口腔機能維持のため、昼食後の歯磨き・うがいの徹底を継続しています。自宅より持参した歯ブラシとコップで歯磨きすることにより、口腔ケアの習慣化を継続しました。

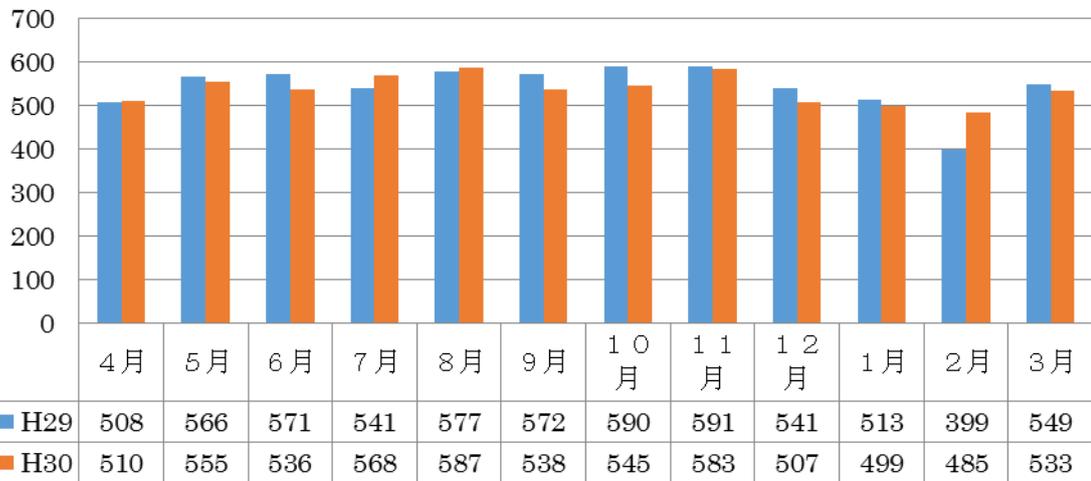
②防災対策

消防計画に基づいた月 1 回の避難訓練を実施し、ご利用者様にも積極的に参加していただき、緊急時に落ち着いた行動がとれるよう繰り返し訓練を行いました。

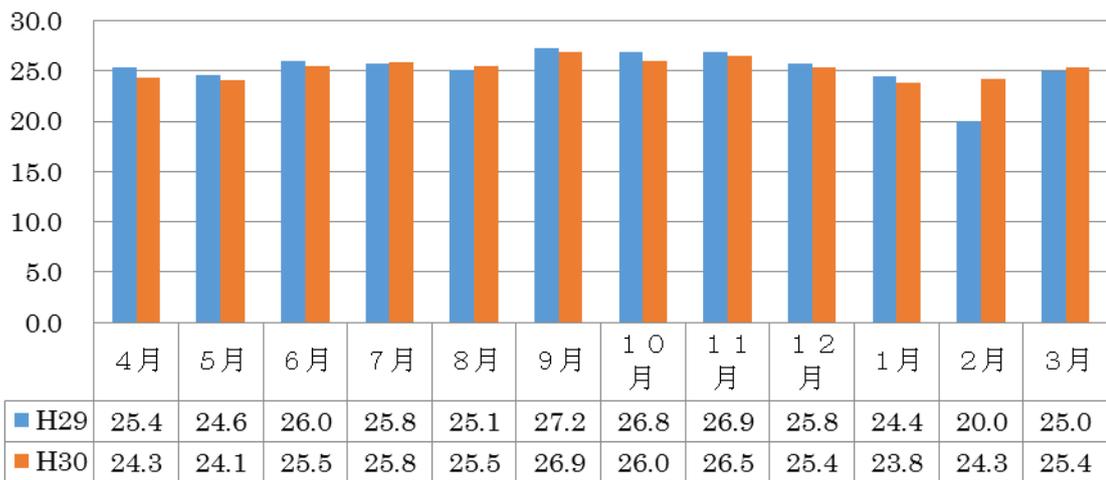
③利用率の向上にむけて

当デイサービスのアピール点をアドバイス頂きながら新パンフレットを作成致しました。浜松市西区にある居宅介護支援事業所への営業や施設見学会等においても、四季に応じた皆さんの笑顔と当事業所の試みをお伝えできたと思います。何時でもご利用者様を第一に考える姿勢を保ち、良いサービスを保つ上で、スタッフ間のモチベーション・コミュニケーションの大切さを心掛ける事により、ご利用者様により楽しく充実した時間を提供出来ると考え、足元から E S の向上を図りながら C S の向上に繋がっていきたいと思います。

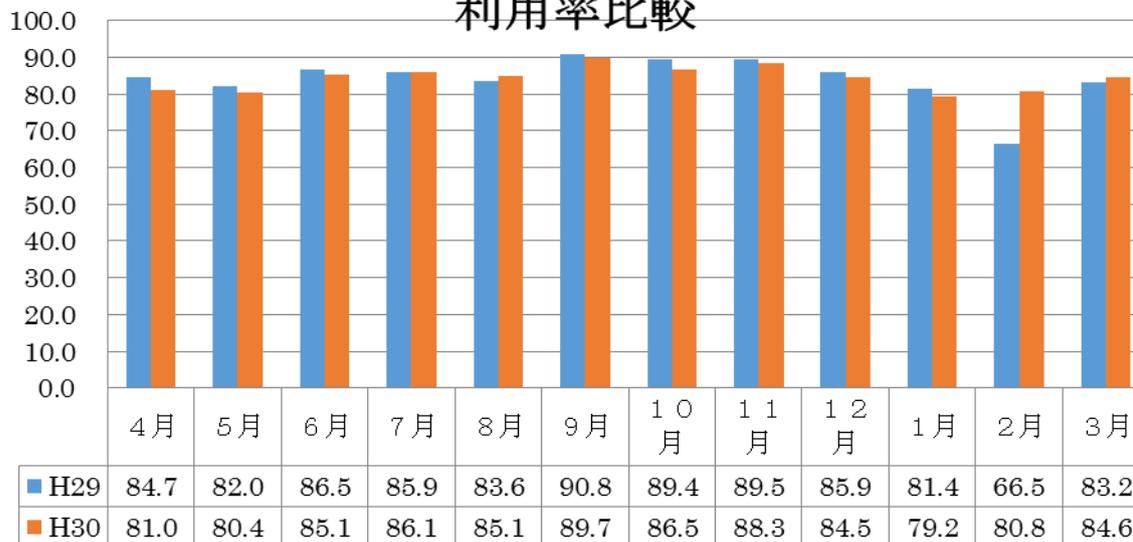
利用延人員比較



1日平均比較



利用率比較



やまぎきホームヘルパーステーション平成30年度事業報告

【基本方針】

要支援・要介護状態のご利用者様が、居宅においてその有する能力に応じた生活を営むことができますよう、ご利用者様の身体介護を中心に生活援助も含めて総合的な援助をサービス提供票に基づいて実施し、必要な日常生活上のお世話（入浴・排泄・食事介護・掃除・その他生活全般の援助）を懇切丁寧に行いました。

【重点項目】

①訪問介護計画

訪問介護はご利用者様の基本的人権を尊重し、一人ひとりの残存能力を生かし、自立支援を基本とした訪問介護計画を作成して、ご本人様やご家族様、そして介護支援専門員といった関係者とよく協議し、安心して落ち着いた生活を送っていただけるような訪問介護計画を作成して実施しました。

②利用者状況

平成30年度の利用者数は、前年と同じ月平均21名でした。30年度3月末時点で16名あり、要支援者5名・要介護者11名です。

平成30年度の利用件数は2,429件、前年度より7%減となり、1日平均9.52件で目標としている1日10件を達成する事が出来ませんでした。詳細は、生活援助21%増、身体生活複合3%増、身体介護10%減、予防31%減。身体介護は、ご家族様の在宅介護での身体的負担や精神的な負担がかかり、他のサービスへの選択や施設入所等に比較的に短い時間に移行されます。特に後半に同様の理由にて、利用終了者が5名いらっしゃいました。その後の新規利用者様の獲得が出来なかったのが利用率の減少に繋がってしまいました。

支援内容としては、ヘルパー一人ひとりが、自立した生活が成り立つように支援のニーズを把握し、細やかな気配りが出来るよう責任感を持って努めてまいりました。また、身近に接するヘルパーが、小さな変化に見落とすことなく、関係機関と連携して支援できるよう心掛けました。

③介護の質の向上

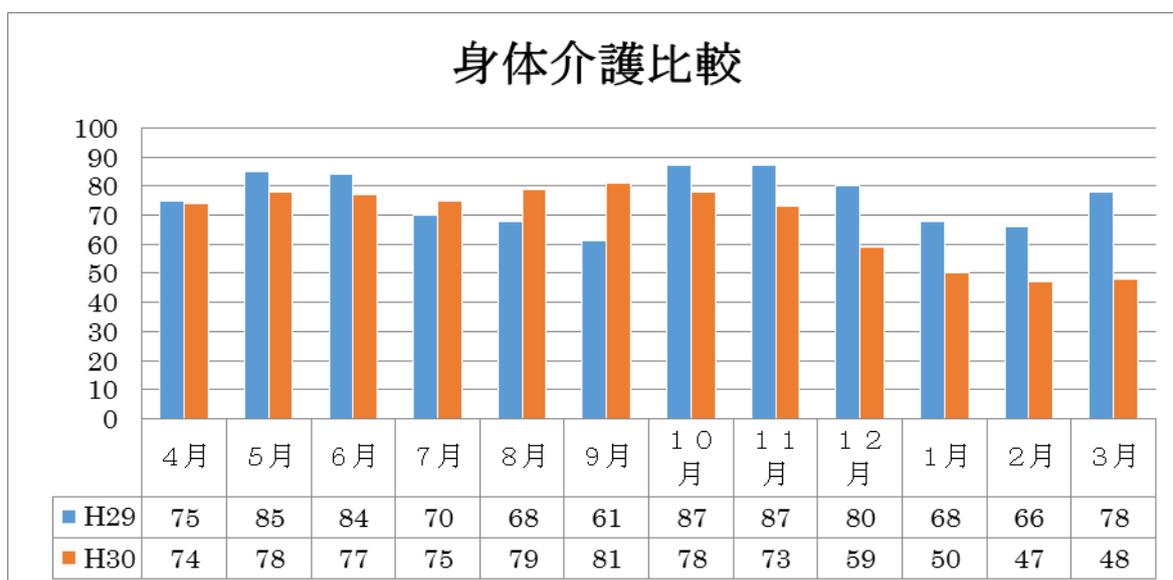
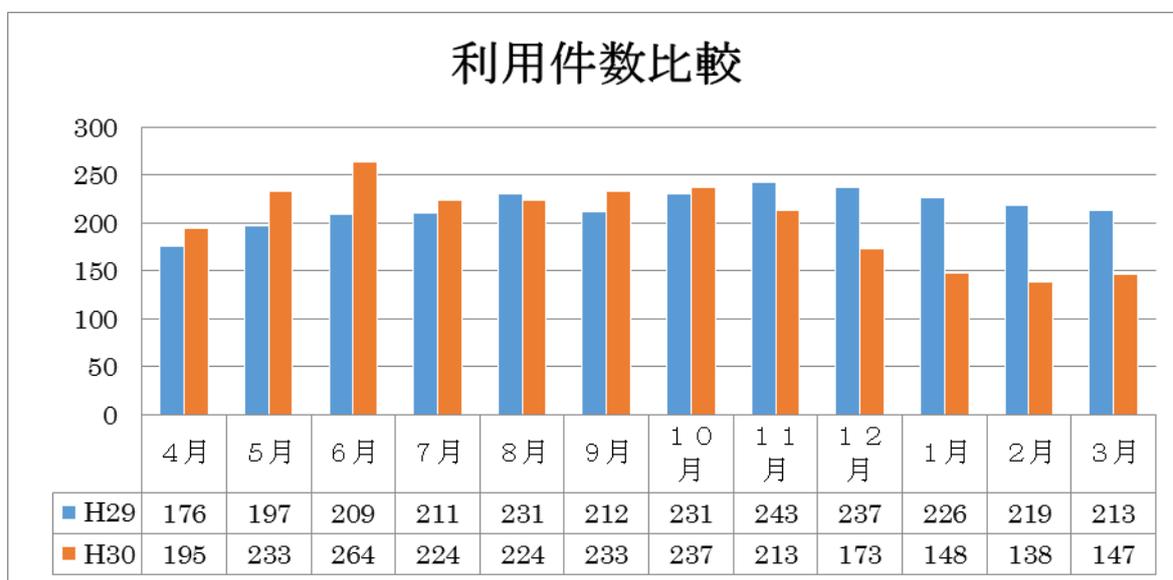
ヘルパーに対してご利用者様の要求が年々高くなってきており、今以上に職員の質の向上に努め、ご利用者様・ご家族様・関係機関からも信頼が得られるよう研修会の参加、勉強会への出席を多数し絶えず介護の質の向上を目指してきました。また、職員間での情報共有や相談できる環境作りに努めました。

④健康管理

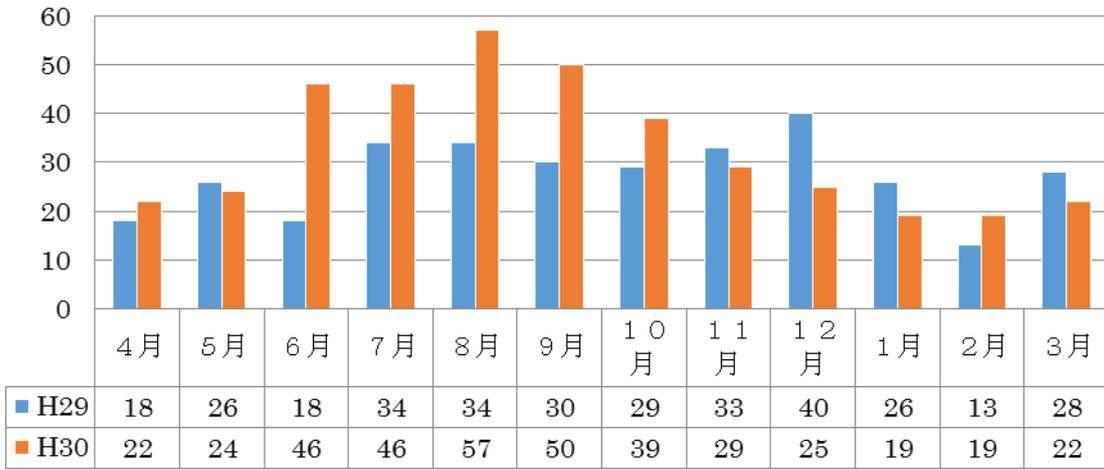
ご利用者様の健康管理はもちろん、職員も健康管理に留意し、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症予防勉強会の実施やうがいや手洗い等の徹底を図りました。また、職員がご利用者様への感染源とならないよう各自職員が自覚を持ち配慮しました。

⑤利用率の向上

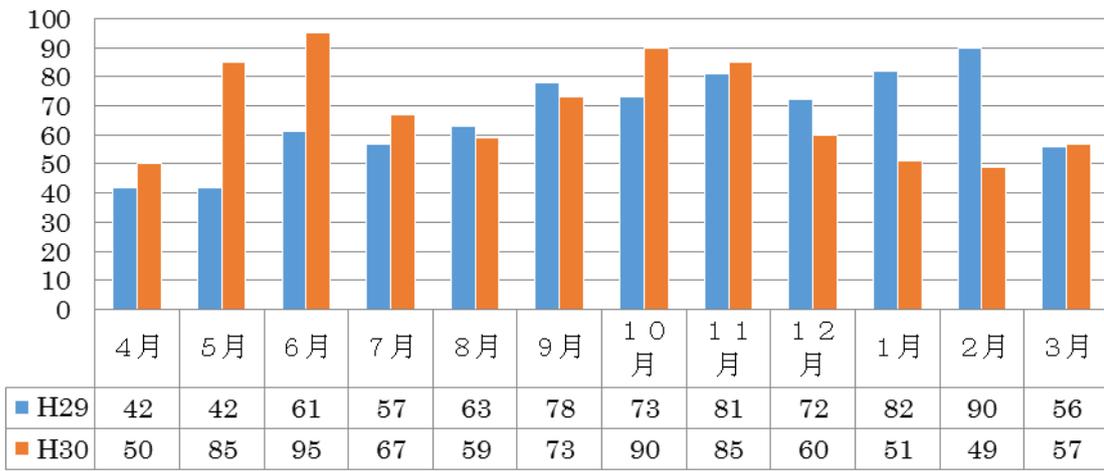
サービス内容を検討して利用回数を増やすなどご利用者様の生活環境の向上を図るため、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターを廻り、生活改善をするにはどうしたら良いのか会議と併せ、空き情報を伝え営業活動を行ってまいりました。今後も引き続きサービスの質の向上に努め、信頼される事業所になれるよう努めます。



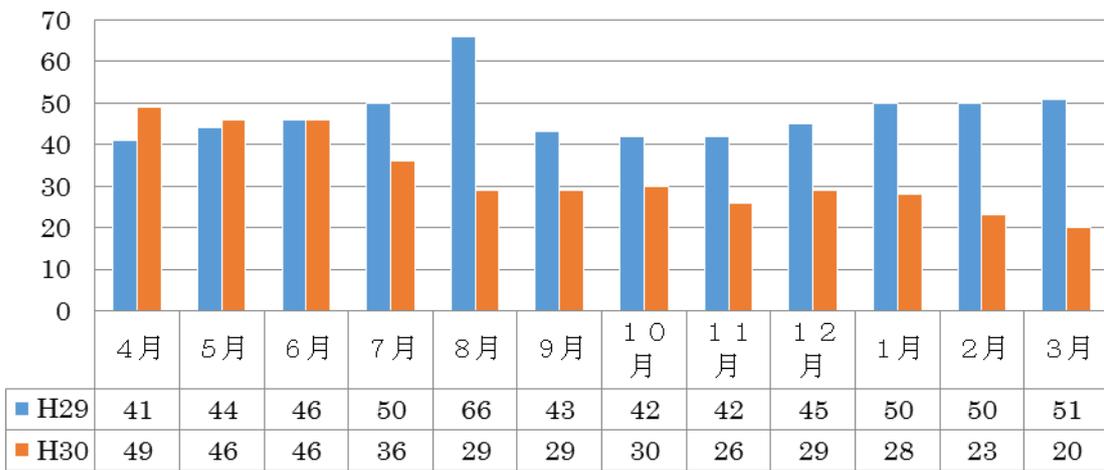
生活援助比較



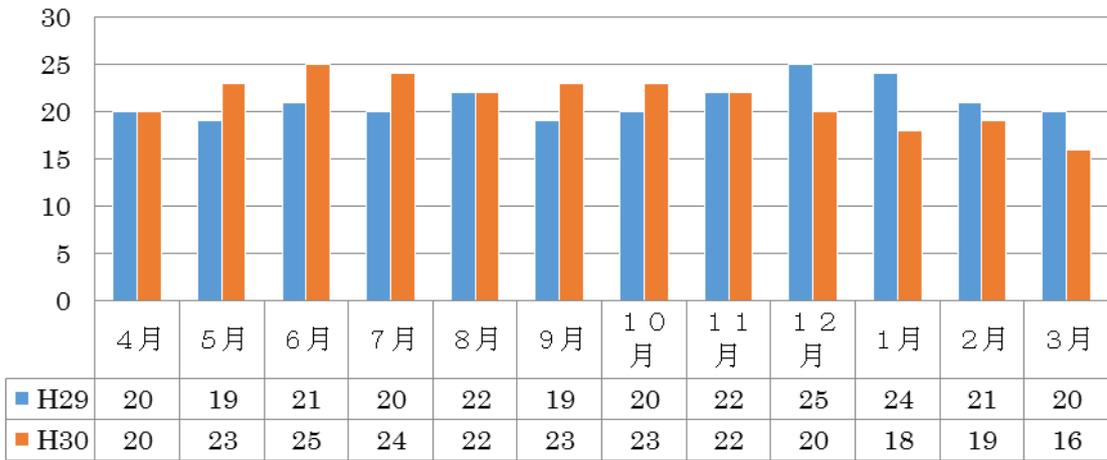
身体生活複合比較



予防支援比較



利用人数比較



山崎園居宅介護支援事業所 平成30年度事業報告

【基本方針】

利用者様及び利用者様を取り巻く環境を把握し、利用者様が住み慣れた地域及びご自宅で、可能な限りその能力に応じて、自立した日常生活が送られるように支援しました。また、要介護・要支援状態の軽減または悪化の予防を目的に適切なサービスが総合的・効率的に提供されるように努めました。

介護支援専門員の資質の向上を図り、事業所評価の向上を目指しました。

【重点項目】

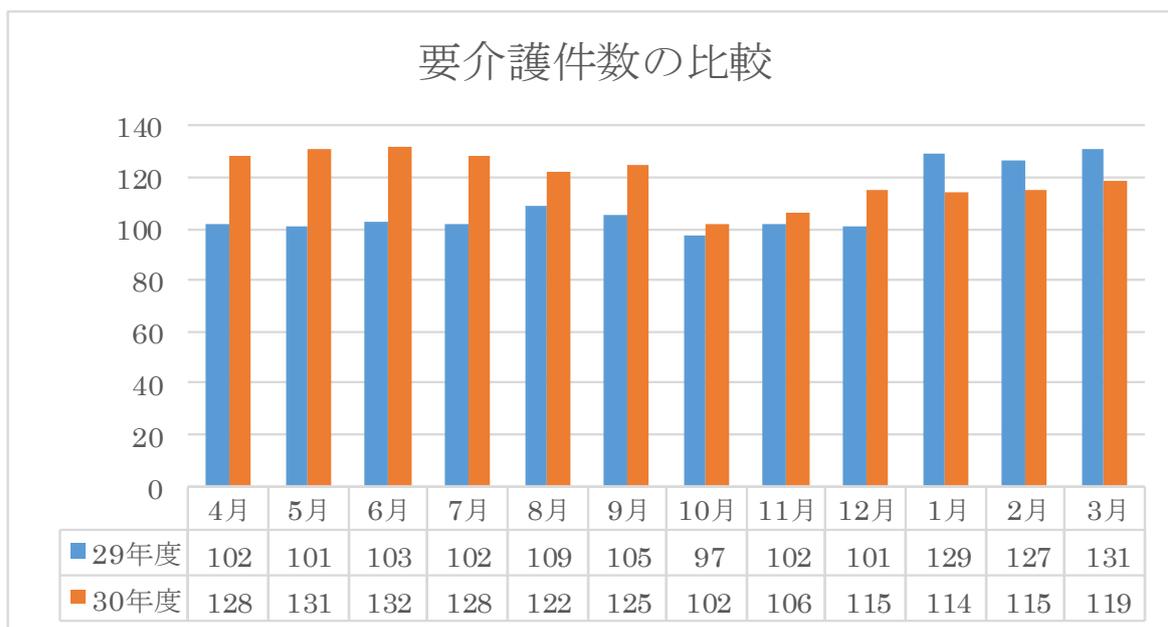
① 事業所の安定運営

事業所内での利用者様支援に関する情報共有を継続するとともに、状況に応じて高齢者相談センター等へ迅速な声掛けを行い、新規依頼の積極的な受け入れに努めました。

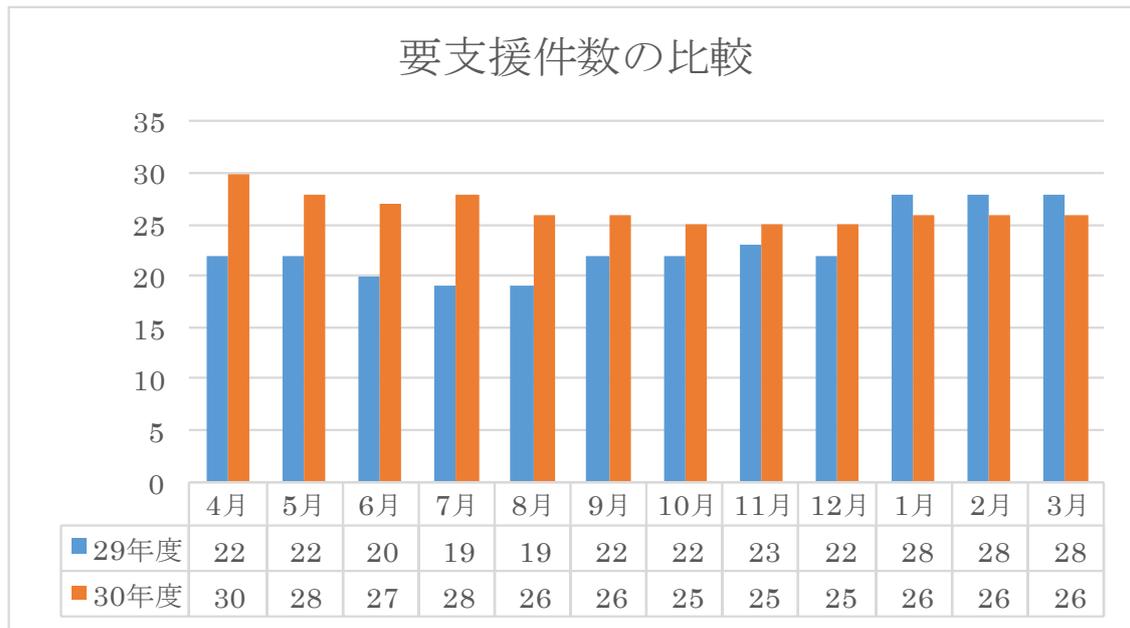
平成30年9月の一時的な介護支援専門員の減少により、他の指定居宅介護支援事業所へケースの引き継ぎを行い、要支援・事業対象者を含む介護支援専門員一人あたりの月平均給付管理件数は前年度41.37件に対し、今年度37.80件となり、3.57件の減少となりました。

平成30年11月の介護支援専門員の補充増員及び常勤換算人数の増加、状況に応じた新規依頼の積極的な受け入れにより、今年度の要介護給付管理件数は前年度より121件増加し、更に平成31年1月から特定事業所加算をⅢ→Ⅱへ変更した事により、平成30年度収入は前年度比約39%の増加となりました。

◇前年度との給付件数比較と件数の推移



要支援件数の比較



② 利用者様支援

月に一度のモニタリング訪問を行いご利用者様・ご家族様の意向を確認・尊重した支援を行いました。事業所内で定期的な会議を実施し、支援進捗の共有、支援に関する必要に応じた話し合いを行い、多角的な視点を持ったご利用者様への提案・情報提供や支援が出来るよう取り組みました。

③ ケアマネジメント技術の向上

毎月1回の施設内研修会に加え、今年度は以下の研修会に参加しました。特定事業所として、質の高いケアマネジメントを提供できるよう計画的な研修会等への参加を続けてまいります。

6/6 精神障害を理解するための研修会 ～基礎研修～

6/9 ケアマネ連絡協議会「障害福祉制度（障害者総合支援法）について」

6/22 西区合同ケアマネサロン「浜松市障害者基幹相談センターを知ろう」

7/14・17・21 ケアマネージャー在宅医療研修

7/24 西区ケアマネージャー演習事業「求められる『生活アセスメント』」

8/21・10/16 西区ケアプラン作成研修会

10/25 西区合同ケアマネサロン「在宅で看取るということ」

10/26 西区特定事業所合同研修会

11/15 ケアマネ連絡協議会西区支部研修会「H30年度法改正その後

行政と他職種から学ぶ“ケアマネジメントのここがポイント”」

11/27 静岡県介護支援専門員実務研修実習受入協力事業所 説明会

1/12 浜松市他職種連携推進事業 西区研修会（医師との交流会）

- 1/23 他職種による認知症事例検討会
 - 2/8 ケアマネ連絡協議会・サービス事業者連絡協議会合同研修 Aコース
「ケアマネージャーの業務の基本を学ぶ～各種申請書のポイント～」
 - 2/14 西区合同ケアマネサロン「リハビリについて」
 - 2/20 高齢者の『口から食べる』をサポートする事業 症例報告会
- 以上 合計 15 研修（延べ日数 18 日）

④ 地域のネットワークの形成・活用

ご利用者様支援において、地域の高齢者相談センターや民生委員等との連携を図り、積極的な地域のネットワークの構築・活用を図りました。また、包括大平台・法人内居宅合同で、西区内の小学校で4年生を対象にした認知症サポーター養成講座を計4回開催し、地域で認知症高齢者を支えるネットワーク形成に参画しました。

医療連携についてもこまめな連携を行い、ご利用者様の入院時の情報連携や退院支援に積極的に努めました。今年度は入院時情報連携加算Ⅰ・Ⅱを計28件、退院退所加算Ⅰイ・Ⅰロ及びⅡイを計17件算定しました。

⑤ 自法人事業所間及びサービス提供関係機関による相互協力

毎月の在宅部門会議、2月に一度の包括大平台と法人内居宅事業所が参加するケアマネ会議に出席し、ケースへの対応事例の共有や地域ニーズの把握、実地指導内容を踏まえた業務・フォーマットの標準化等を行いました。

また、山崎園併設の在宅サービス事業所へのこまめな情報提供により、地域ニーズや対応策に関する情報共有を行いました。

グループホームやまざき 平成30年度事業報告

(認知症対応型共同生活介護・認知症対応型通所介護)

【基本方針】

家庭的な雰囲気の中、入浴・排泄・食事等の日常生活を提供し認知症が進行しないよう、またご利用様が安心して楽しく過ごせるよう取り組みました。

- ① ご利用者様やご家族に信頼していただけるような施設作りをする。
- ② ご利用者様に職員が積極的にかかわり充実した日々を過ごしてもらう。
- ③ ご利用者様の能力に合った活動を促し機能低下を防ぐ。

【重点項目】

① ご利用者様へのサービス

計画作成担当者が他の職員と協力しながら、ご利用者様一人一人にあった個別介助計画書を作成しサービスの提供に努めました。各ご利用者様に担当職員を決め、毎月ご利用者様に合った対応ができるよう担当職員を中心に検討会を行いました。

② 日常生活上の支援

ご利用者様ご自身の生活のリズムを大切に、個々の能力を活かした支援を心掛けてきました。入浴については、身体の清潔を保ち、心の安らぎをもたらすよう心掛け菖蒲湯など季節感を維持し、ゆったり入浴できるよう支援しました。排泄については、ご利用者様の尊厳を守り、プライバシーに十分配慮するとともに排尿パターンの把握に努めました。食事はご利用者様と共に調理・摂取することにより家庭的な雰囲気の中で楽しく召し上がって頂けるよう心がけました。

③ 機能訓練

グループホーム内では心身の回復をはかる「生活リハビリ」を中心として、日々の生活における掃除、洗濯、食事準備など、できることを職員と一緒に行いました。ご利用者様に充実して過ごしてもらえるよう、居心地の良い場所になるよう努めました。また園内や戸外の散歩、リハビリ体操、スクワットなどを取り入れ、筋力維持、体力維持に努めました。

④ 相談、援助

ご利用者様が日常生活で困っていることはないか、利用者間のトラブルがないか、またトラブルが発生したときは早めに対応し、楽しく、笑顔で生活できるよう援助しました。

⑤ 保健衛生

環境整備、健康管理には十分配慮しました。ご利用者様が急変のときには、主治医やご家族様に連絡し必要な治療等が受けられるよう努めました。また週4日ではありますが、看護師による専門的な視点から、異常を早期発見すると共に主治医との連携を密にし早期対応を心がけ、日頃の健康管理に取り組みました。

⑥ 防災保安対策

避難訓練や防災訓練など災害から身を守ることを中心に訓練を実施しました。また、地区や他施設の防災訓練にも参加し地域交流も図りました。

⑦ 家族・地域社会との交流

ご家族様にご利用者様の施設での様子を毎月写真入りのグループホーム便りを送付しお知らせしています。ご家族様には家族会だけでなく、クリスマス会など施設内の行事に参加してもらうよう企画しご利用者様と楽しんでもらいました。また、ご利用者様を施設内の生活にとどめず区民祭や、敬老会などの地域行事に参加し、お楽しみ外出・外食等を定期的に計画して社会との交流に努めました。誕生日にはご利用者様一人一人の好みに応じた外出を担当職員と行いました。

⑧ 職員の資質向上

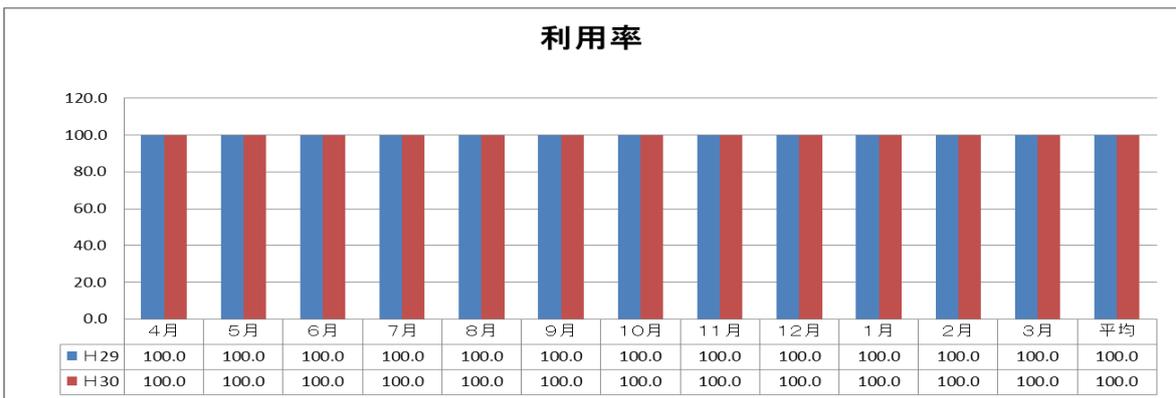
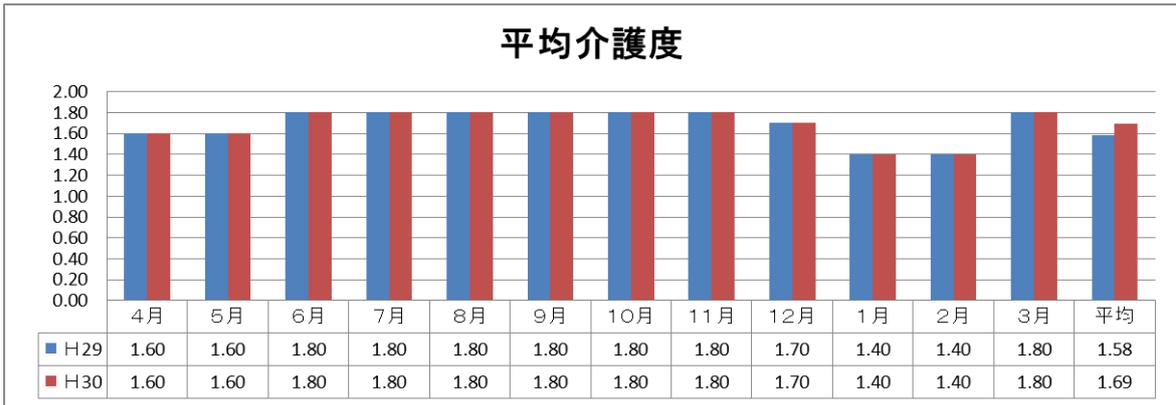
サービスの質の向上を図るため職場内研修を実施しました。また事業所内、外での交換研修も行いました。認知症ケア専門士を取得するなど資格取得にも前向きに取り組んでいます。

⑨ 運営推進会議の設置・運営

地域密着型サービス事業所では、より地域に開かれた事業運営及びサービスの質の向上の確保を図るため、浜松市職員と地域包括支援センター職員、地域住民代表、ご家族様代表、ご利用者様代表に運営推進委員として参画をお願いし、定例会議を2ヶ月に1回（年6回）開催し、活動状況を報告・評価を受けるとともに施設への必要な要望・助言等を聞く機会を設け貴重なアドバイスをいただきました。

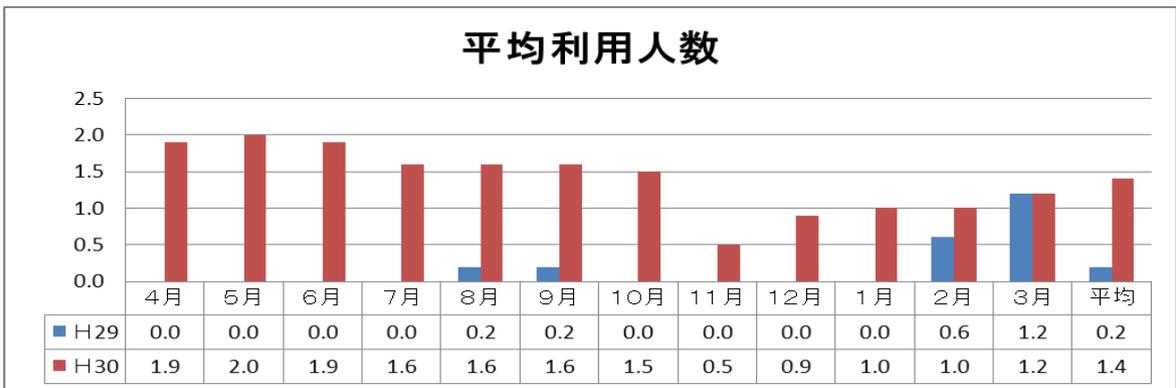
⑩ 外部評価

地域密着型サービス外部評価実施回数緩和の適用を受け、静岡県から認められましたので平成30年度は外部評価を行いませんでした。適正に認知症対応型共同生活介護と認知症対応型通所介護事業を実施しましたので、平成30年度は免除されたこととなります。



⑪ 認知症対応型通所介護（定員3名）

グループホームの建物を共有し、在宅生活の方のデイサービスを実施しています。定員3名ですが定員を満たすことはできませんでした。12月に職員が退職めたため1月から3月まで通常通りの営業ができず週3回の営業になりました。少人数のデイサービスなので認知症特有の問題行動がある利用者様にも対応でき、支援事業所の介護支援専門員に信頼して頂き、紹介していただくことができました。



生活支援ハウス山崎 平成30年度事業報告

【基本方針】

生活支援ハウスは、介護保険非該当の方や要支援1・2～要介護1までの方が対象となります。生活援助員は見守りを主体としつつ、その持てる能力を十分に発揮し高齢者の生活が維持出来るように援助致しました。

介護サービスが必要な方につきましては、高齢者相談センターや居宅介護支援事業所と連携を図り、利用に繋がるよう支援に努めました。

【重点項目】

①運営事業実施要項

生活支援ハウスは、高齢者に対して介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図ることを目的に設置されていますので、高齢者生活福祉センターとしての役割を運営に掲げました。

②事業内容

自宅での生活が困難で養護老人ホームやケアハウス等への入所待機、家族からのDV被害により保護、老人保健施設の入居中に状態改善され、要支援になった方などの問い合わせが多数ありました。可能な限り受け入れをしましたが、入所中の方で待機の施設が空かないことにより利用が長期化し、緊急の問い合わせが来ても受け入れが出来ないことが度々ありました。

認知機能の低下や利用の長期化のストレスにより、外出したまま帰園されず退所に至ったケースが2件ありました。帰園されないことを想定としていなかったため、対応が遅くなり関係者との連携もスムーズに行かなかったこともありました。今一度、連携体制を整え万全な対応が出来るよう努めていきます。

今年度も施設見学会を開催し、地域の方への周知を図りました。

稼働率の増加により満床になることも多くなり、利用者が過ごしやすいよう環境作りに努めました。

③ 利用稼働状況

平成30年度の問い合わせは60件で、昨年度と比較すると20件増加しました。

新規利用は14件、昨年度より5件の増加となりました。

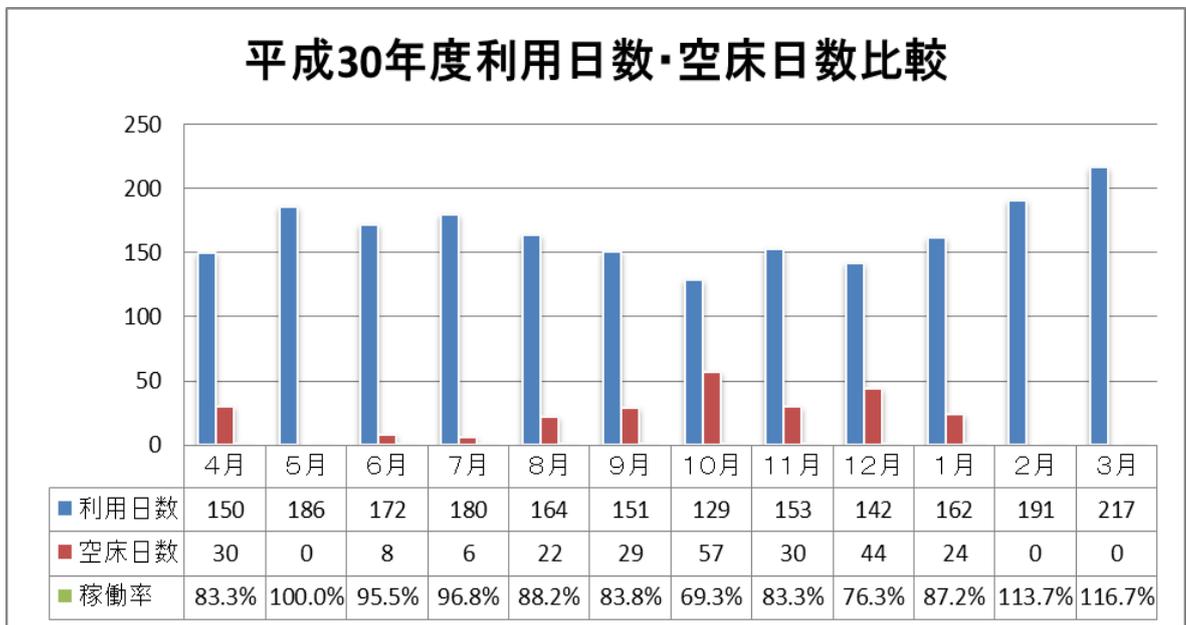
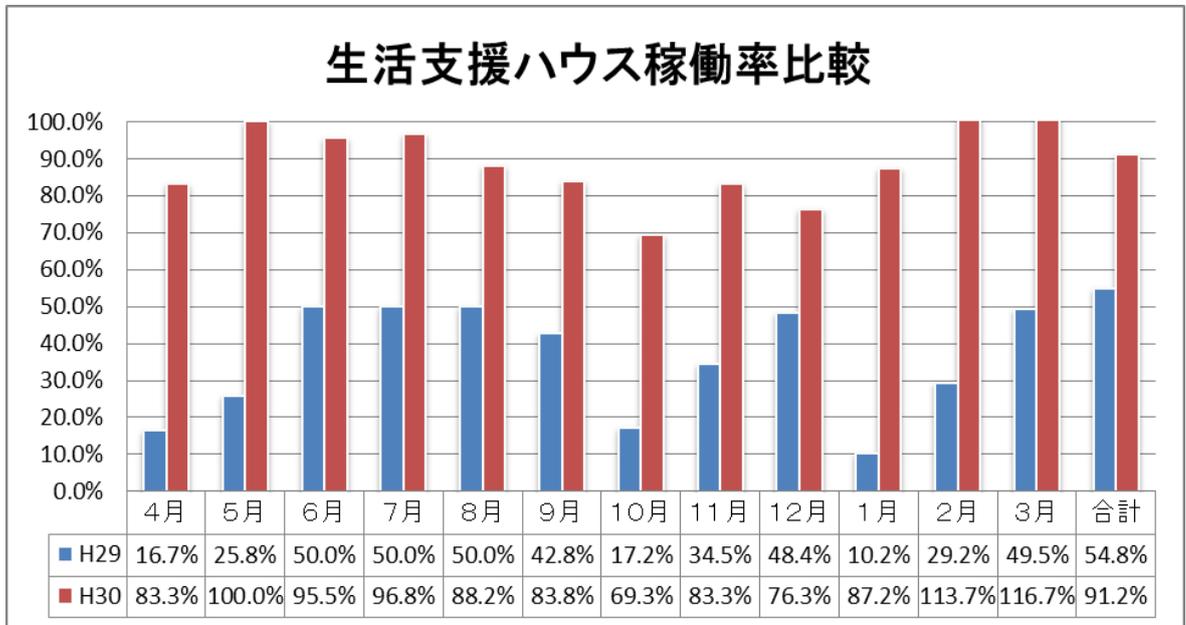
また、高齢者あんしん一時宿泊事業を5件受け入れました。

今年度の平均稼働率は91.18%となり、前年度と比較すると55.83%の増加となりました。

中区の支援ハウスやまぶきが定員減少したことも、問い合わせ増加に繋がった

理由の一つと考えられます。

今後も空床がありましたら、すみやかに各区役所や高齢者相談センターや居宅介護支援事業所に情報を送り、問い合わせに早期対応出来るように連携を図っていき、稼働率の向上に努めていきます。



④苦情について

平成30年度は苦情がありませんでした。

松城デイサービスセンター 平成30年度事業報告

①利用者様の増加を図り定員を満たします

- (1) 年に1回アンケートを実施し、利用者様の要望に応じたレクリエーション、季節感のある行事等を提供出来ました。
- (2) 職員や利用者様、ご家族様共にコミュニケーションを密にしてその方に合った援助をし、活気のある場所作りが出来ました。
- (3) お客様の獲得の為、月に8～15件の営業をしました。
- (4) 見学対応、お試し利用をして頂き、契約にも結び付くことが出来ました。

②職員の知識向上と季節感を感じる入浴、活動を提供します

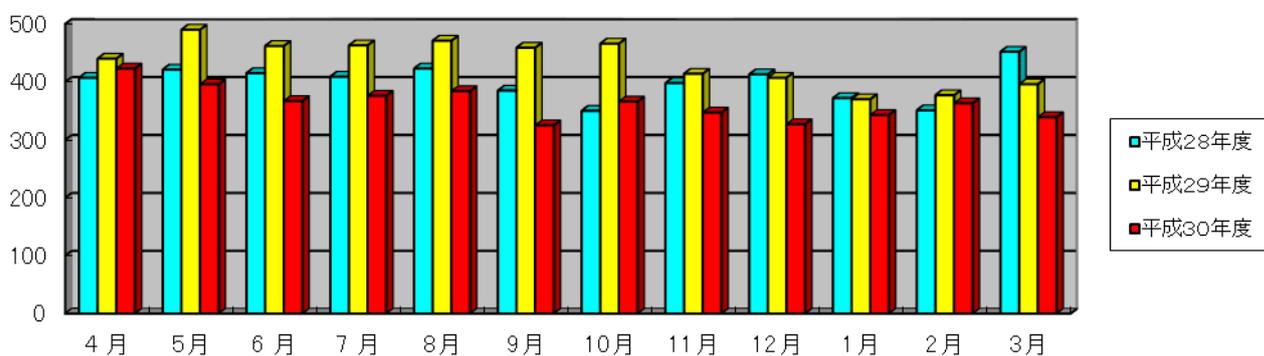
- (1) 送迎時の明るい挨拶が出来、利用者様にもお褒めの言葉を多数頂くことが出来ました。
- (2) 報連相の徹底が出来ず、仕事でのミスが出てしまいました。
- (3) 職員会議を実施し知識向上、仕事での留意事項等を話し合う機会が持つサービスの向上に繋がりました。
- (4) 回想法の活用が出来、利用者様の活性化に繋がりました。
- (5) 季節行事に力を入れることが出来、利用者様から喜ばれる行事を多く取り入れることが出来ました。
- (6) 変わり湯の提供で利用者様とのコミュニケーションがさらに増え入浴も楽しみの場の1つになりました。

③事故ゼロを目指し、安心安全快適な環境整備を行います

- (1) 午前午後の2回の検温で体調不良を素早く察知出来ました。
- (2) 乾燥やウイルス対策に空気清浄機や加湿器、換気をしっかりと行い感染予防が出来ました。
- (3) 利用者が帰った後の掃除では手すりや椅子、テーブル等セラを使用し、徹底した除菌消毒しています。
- (4) 交通ルールを守り、安全に送迎することが出来ました。
- (5) 介護事故を1件起こしてしまいました。脱衣場で転倒された事故でしたが、現在は完治しお元気に通所されています。

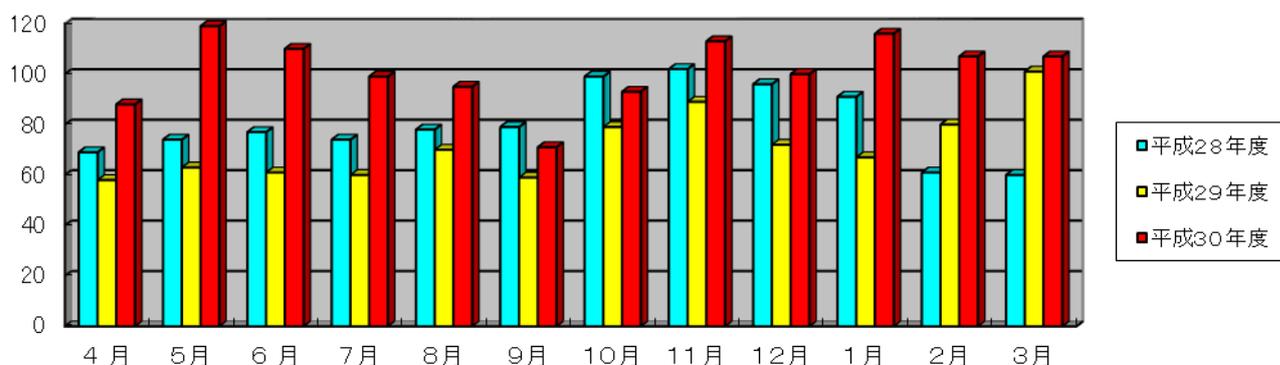
月別利用者人数 一般型 (人)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 稼働日数 | 21 | 23 | 21 | 22 | 23 | 20 | 23 | 22 | 20 | 21 | 21 | 21 | 258 |
| 延べ人数 | 423 | 396 | 367 | 376 | 384 | 325 | 366 | 347 | 327 | 343 | 363 | 339 | 4356 |
| 平均/日 | 20 | 17 | 18 | 17 | 17 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 17 | 16 | 16.8 |
| 平均介護度 | 1.9 | 2.0 | 1.9 | 1.9 | 1.8 | 1.8 | 1.7 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 1.9 | 1.8 | 1.8 |



月別利用者人数 認知症対応型 (人)

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 稼働日数 | 21 | 23 | 21 | 22 | 23 | 20 | 23 | 22 | 20 | 21 | 21 | 21 | 258 |
| 延べ人数 | 88 | 119 | 110 | 99 | 95 | 71 | 93 | 113 | 100 | 116 | 107 | 107 | 1218 |
| 平均/日 | 4.2 | 5.2 | 5.2 | 4.5 | 4.1 | 3.6 | 4.0 | 5.0 | 5.0 | 5.5 | 5.1 | 5.1 | 4.7 |
| 平均介護度 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.9 | 3.5 | 3.1 | 3.5 | 3.3 | 3.1 | 3.1 | 3.2 | 3.4 | 3.5 |



平成 30 年度 レクリエーション活動報告書

| 製作部門 | おやつ作り部門 |
|-------------------------|---------------------|
| 4月 カーネーションリース製作 | もちもちポテト作り |
| 5月 藤の花飾り製作 | かしわ餅作り |
| 6月 粘土細工作り | 変わりお焼き作り |
| 7月 涼しげ風鈴作り | わらび餅作り |
| 8月 牛乳パックで小物作り | あんみつ作り |
| 9月 は一大イベント敬老会のため作り物はお休み | |
| 10月 ルービックパズル作り | 白玉変わり団子作り |
| 11月 クリスマスリース作り | 変わり蒸しパン作り |
| 12月 亥の置物(お正月用)作り | クリスマスケーキ(クリスマス会と共に) |
| 1月 春のつるし飾り製作 | すいとん入りおしるこ作り |
| 2月 一輪挿し製作 | たこ焼き作り |
| 3月 桜の壁面飾り作り | ぼたもち作り |



平成 30 年度 月の替わり湯

- 4月 よもぎ湯
- 5月 菖蒲湯
- 6月 みかん湯
- 7月 どくだみ湯
- 8月 しそ湯
- 9月 米ぬか湯
- 10月 アロエ湯
- 11月 米ぬか湯
- 12月 ゆず湯
- 1月 みかん湯
- 2月 大根葉湯
- 3月 アロエ湯



松城指定居宅介護支援事業所 平成30年度事業報告

【基本方針】

利用者及び利用者を取り巻く環境を把握し、利用者が住み慣れた地域及び自宅で、可能な限りその能力に応じ自立した日常生活が送られるようにします。また、要介護状態の軽減または悪化の予防を目的に適切なサービスが総合的・効率的に提供されるよう利用者を支援致します。

介護支援専門員の技術の向上を図り、事業所評価の向上を目指します。

【重点実施項目】

① 利用者に寄り添うケアマネジメントの実施

身寄りのない独居高齢者、家族全員が要介護状態の利用者などさまざまな利用者とその家族の思いを尊重し、傾聴することに腐心しました。

平成30年度担当者数は51名となり、平成29年度担当者数より若干名増加しました。

② ケアマネジメントスキルの向上

- ・外部研修、サービス事業所訪問を年間10回実施
- ・介護支援専門員更新研修を修了
- ・地域ケア会議に1回参加
- ・法人内研修、勉強会、会議に年間10回以上参加しました。

③ 地域住民や医療・福祉関係者との連携体制構築

- ・平成30年10月1日に浜松市全域における停電が発生した時、利用者全員の安否確認と地域の被災状況を確認しました。
- ・民生委員との交流会、顔合わせに年間4回参加
- ・病院関係者との情報共有、カンファレンスへの参加などを年間10回実施
今後も継続的に関係者との連携関係を構築していきます。

救護施設神ヶ谷園 平成30年度事業報告

【基本方針】

救護施設神ヶ谷園が完成して1年3ヶ月経過し、利用者の方々も随分と落ち着いた生活を送っていただけるようになりました。これから1年1年と年数を積み重ねて、セーフティネット機能を担うことができるよう救護施設神ヶ谷園は、さまざまな利用者を受け入れていくことが使命であると考えて取り組んできました。以前ですと、長期にわたる経済不況によって借金返済が不能となり自己破産をしたり、ホームレス状態に追い込まれた利用者が多くいましたが、現在では、精神障害や発達障害である自閉症やアスペルガー症候群といった若年の発達障害者の入所相談が増加しています。

そのような中、今年度末に居宅生活訓練を終えて救護施設神ヶ谷園を退所した方がおりますので新規入所の獲得にも力を入れてきました。月末人員の平均は、109.6名と110名の定員を僅かに下回る結果となってしまいました。

【介護職員重点項目】

救護施設は、多様な障害のある方を受け入れており、そのために支援内容も多岐にわたっています。救護施設個別支援計画書は、救護施設の基本理念と実践的目標を形にしていくツールとして作られたものです。自己実現への支援として、利用者の状況や希望に応じて適切な支援を選択し、個別支援計画に基づいて提供する必要があります。救護施設利用者にとっての自己実現の場は“施設”、“退所しての地域生活”、“他法施設”などが考えられ、単に障害の一般的な特徴や高齢であることだけで判断せず、利用者がどこでどのような生活を希望するかを尊重して支援計画を立てています。自己実現や希望する生活といってもなかなか難しい問題は多くありますが、一つでもクリアできるよう利用者と職員は話し合いを行いながら目標に取り組んできました。

【生活相談員重点項目】

平成30年度は入所9名と退所9名の方々があり、入退所につきましては手続きを丁寧に行いました。入所による転居手続きを始め、生活がスムーズにできますよう相談業務も丁寧に行っています。

施設での集団生活についても、他の利用者とのトラブルがないよう注意深く見守りを行っています。

退所においても、行政側ケースワーカーと綿密な打ち合わせを行い、利用者が退所後に落ち着いた生活が送れますようアフターフォローをしています。退所後も社会に馴染んだ生活が出来ているか訪問をしてしばらくの間見守りを行っています。

【栄養士重点項目】

食事調理や厨房内の衛生管理は、衛生管理大量調理マニュアルに基づき調理し、書類を正確に作成しました。作成した書類は、厨房責任者と管理栄養士にて二重

チェックを行い、利用者の状況に合った食事の提供に心掛け、カロリーや栄養のバランスを考慮したうえで季節感を取り入れた食事提供が出来るよう献立づくりに努めました。

また、身体・栄養状態を配慮し、食事量や形態について利用者の状態をしっかりと観察して、嚥下障害のある方の食事形態にはきざみやトロミを付けて食事の提供を行いました。

【看護師重点項目】

月2回の内科医師の診察や2週に1回の精神科医師による診察のほか、食事前の手洗いとうがいの励行及び健康チェックによる健康管理に努めました。その結果、インフルエンザも感染が拡大しませんでしたし、ノロウイルスには感染する方がありませんでした。今後も油断することなく感染症に注意し、利用者の健康管理には最善を尽くしていきます。

また、午前のラジオ体操と園外散歩では、体力の維持に努め多くの方に参加していただきました。看護師は、定期的に血圧測定や体重測定を実施して健康管理の資料となるデータ収集に努め、保健指導を行いました。

【作業担当重点項目】

心地良い環境のもとで、精神的に安定した気持ちで生活を送っていただくため、作業がストップすることなくコンスタントに仕事を供給してくれる2つの業者と綿密に打ち合わせをしました。その結果、月曜日から金曜日の午前中3時間は作業を継続して行うことができました。午後の作業は、仕事量の減少から休止となる日もありましたが、出来る限り作業に参加して働くということに前向きな目標を持つことが出来ました。

【防災・防犯重点項目】

消防計画に基づき、災害時における施設利用者の安全を確保するため職員の防災意識の高揚を図る一方、110名の方を迅速に避難していただくには繰り返し訓練を重ねていくことが重要で、避難誘導訓練等の防災訓練は定期的実施しました。

また、職員による防犯訓練にも力を注ぎ、警察官から直接防犯のお話を伺いました。

【居宅生活訓練事業その他重点項目】

「救護施設が取り組む生活困窮者支援の行動指針」に基づき、神ヶ谷園では利用者の方3名が居宅生活訓練事業に取り組みました。3名の利用者は、訓練中に特に問題点もなく社会に出ても大丈夫との判断から3名を終了とし、同時に救護施設神ヶ谷園を退所、2名は単身アパート暮らしを開始、1名は空家となっていた自宅へ戻ることとなりました。退所後も社会生活が円滑に出来ているか見守りながら助言や指導を続けていきます。

平成30年11月から開始しました生活困窮者就労訓練事業につきましては、今

年度の利用者はありませんでした。今後も生活困窮者就労訓練事業を神ヶ谷園は実施しているとPRして就労訓練事業にも力を入れています。

救護施設神ヶ谷園 施設概要

平成31年3月31日現在

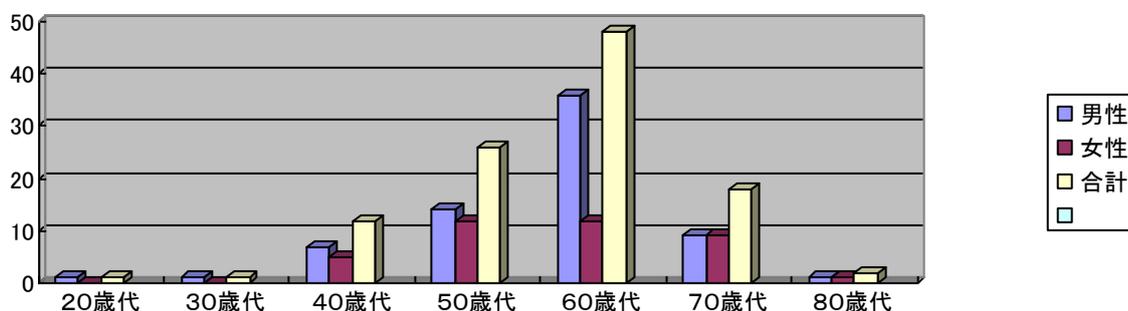
| 認可日 | 所在地 | 経営主体 | 定員 | 敷地面積 | 構造・延床面積 |
|-----------------|---------------------|-------------------|------|-------------------------|--|
| 平成29年 12月22日 | 浜松市西区神ヶ谷 町2254-1 | 社会福祉法 人 三幸会 | 110名 | 5,712.53 m ² | 鉄筋コンクリート 造2階建延 2,829.30 m ² |

職員構成

| 園長 | 事務員 | 相談員 | 介護職 | 看護師 | 栄養士 | 介助員 | 嘱託医 | 計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| 1人 | 2人 | 3人 | 17人 | 2人 | 1人 | 1人 | (2人) | 27人 |

年齢構成

| 年齢別 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳代 | 計 |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 男性 | 1 | 1 | 7 | 14 | 36 | 9 | 1 | 69名 |
| 女性 | 0 | 0 | 5 | 12 | 12 | 9 | 1 | 39名 |
| 計 | 1 | 1 | 12 | 26 | 48 | 18 | 2 | 108名 |

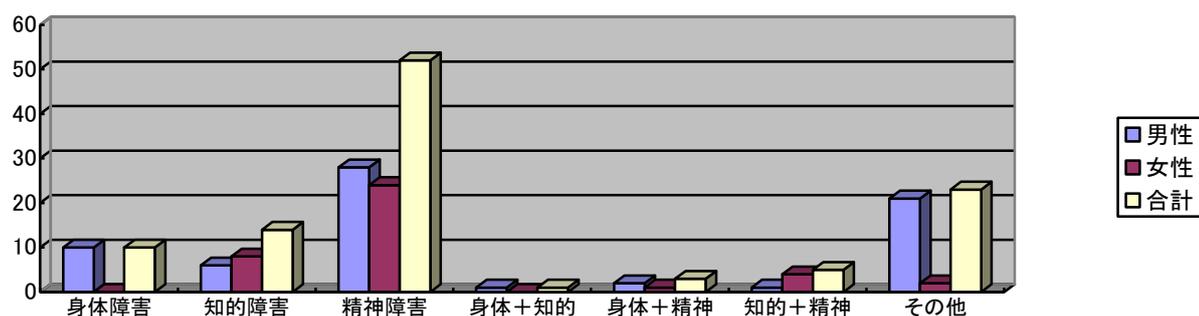


平均年齢

| 区分 | 最低年齢 | 最高年齢 | 平均年齢 | |
|----|------|------|-------|-------|
| 男性 | 23歳 | 81歳 | 61.0歳 | 61.4歳 |
| 女性 | 44歳 | 82歳 | 62.5歳 | |

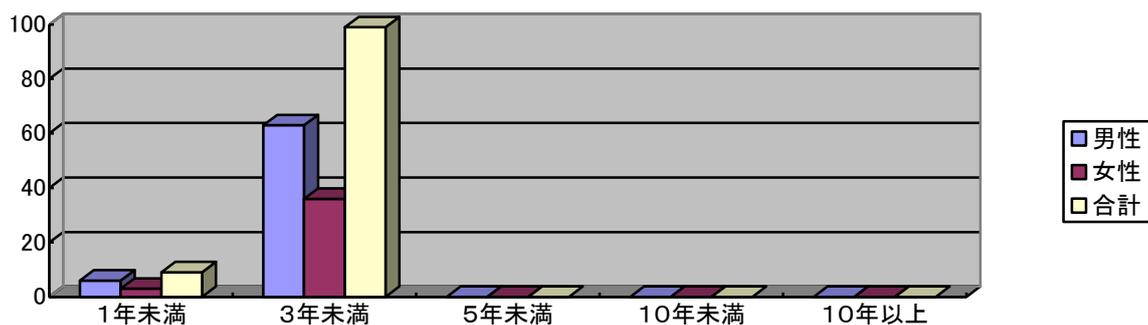
障害別

| 分類 | 身体障害 | 知的障害 | 精神障害 | 身体+知的 | 身体+精神 | 知的+精神 | 身体+知的+精神 | その他 | 計 |
|----|------|------|------|-------|-------|-------|----------|-----|------|
| 男性 | 10 | 6 | 28 | 1 | 2 | 1 | 0 | 21 | 69名 |
| 女性 | 0 | 8 | 24 | 0 | 1 | 4 | 0 | 2 | 39名 |
| 計 | 10 | 14 | 52 | 1 | 3 | 5 | 0 | 23 | 108名 |



在園期間 (平均在園期間 1 年 2 か月)

| 期間 | 1 年未満 | 1 年以上 3 年未満 | 3 年以上 5 年未満 | 5 年以上 10 年未満 | 10 年以上 | 計 |
|----|-------|----------------|----------------|-----------------|--------|------|
| 男性 | 6 | 63 | 0 | 0 | 0 | 69名 |
| 女性 | 3 | 36 | 0 | 0 | 0 | 39名 |
| 計 | 9 | 99 | 0 | 0 | 0 | 108名 |



入退所の状況

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|------|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|
| 入所 | 男性 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 6 |
| | 女性 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 退所 | 男性 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 8 |
| | 女性 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 月末人員 | 男性 | 72 | 71 | 71 | 71 | 72 | 72 | 70 | 70 | 69 | 70 | 70 | 69 | |
| | 女性 | 37 | 37 | 38 | 39 | 39 | 39 | 39 | 39 | 40 | 40 | 39 | 39 | |
| | 合計 | 109 | 108 | 109 | 110 | 111 | 111 | 109 | 109 | 109 | 110 | 109 | 108 | |

平成30年度事業報告（神ヶ谷園内の写真）

建物南側よりの外観



前半の方の食事前風景



1階作業場（マジックパイル作業）



2階作業場（お菓子の箱折り作業）



一般浴室（大浴槽）



機械浴（チェア浴槽）



1階居室（ベッド使用の洋室タイプ）



2階居室（畳ベッド使用の洋室タイプ）



建設特別会計 平成30年度事業報告

1. 構想と工程

日本が抱える様々な課題となる

- ・高齢者層の大幅増加
- ・老々介護の増加
- ・独居高齢者の増加
- ・核家族世帯の増加
- ・高齢者の住宅改修・建替にかかる費用問題
- ・空き家問題、虐待問題、ゴミ屋敷問題、アポ電犯罪
- ・消費税増税10%予定（2019年10月1日より）
- ・生産年齢人口（15～65歳）となる働く人口の減少
- ・社会保障の先行き不安による生活不安
- ・短期入所施設の好調な稼働状況より受入お断りの増
- ・近隣地域におけるサービス高齢者向け住宅の不足

を解決すべく、（仮称）大平台の園を開設のために進めました。

ただし、階層毎にサービス種別を分けた複合型高齢者福祉施設【大平台の園】

とし、三幸の園のサテライト施設の位置付けとします。

- 大平台の園 1F：三幸の園デイサービスセンター一般型 30人 移設
三幸の園デイサービスセンター認知症対応型 9人 移設
三幸の園ホームヘルパーステーション 移設
訪問看護ステーション大平台 移設
厨房・事務所・会議室など 新規
- 2F：ユニット型短期入所施設三幸の園 20床 新規
食堂・多目的室 新規
- 3F：サービス付き高齢者向け住宅
ライフケアアダージョ大平台 25床 新規
- 旧作業棟 1F：地域交流室・喫茶コーナー・機能訓練 新規
2F：地域包括支援センター大平台 移設

- 工程：2018年12月15日 設計監理業者との契約取り交わし
2019年2月13日 建築工事業者 入札執行公告
2019年3月22日 大安 建築工事業者 制限付き一般競争入札
2019年3月30日 先勝 建築工事業者との契約取り交わし
2019年4月16日 友引 起工式（地鎮祭）
2020年3月16日 大安 竣工式（落成）予定
2020年4月1日 大安 開設オープン予定

2. 建設特別会計 を新規に設置し、適正に運用しました
建設特別会計 静岡銀行 入野支店 普通預金 0495625
特別会計収支予算書を作成し、適正運用しました。
3. 設計業者
5 業者に見積りをし、見積り合わせにより岡本一級建築士事務所を選定し
契約しました。
4. 建築業者
制限付き一般競争入札により、7 業者が入札に参加し、中村組を選定し契
約しました。
5. 施設設備整備積立金の取崩し
設計業者への支払いなどのために、施設設備整備積立金の取崩しをし、建
設特別会計に繰り入れ適正処理をしました。
6. 三幸の園隣地和久田朝子様との土地契約
工事期間中の駐車場として契約をしました。

| 事業所 | 定員 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|---------------|------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 特別養護老人ホーム三幸の園 | 110名 | 109.67 | 38.25 | 5.67 | 8.00 | 36.25 | 26.42 | 33.25 | 3.67 |

※110名を目指す

| 事業所 | 定員 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|--------|-------|
| 短期入所施設三幸の園 | 20名 | 2.17 | 0.42 | 103.83 | 101.67 | 137.00 | 119.00 | 61.42 | 2.87 | 17.31 | 86.5% |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-------------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 三幸の園デイサービスセンター一般型 | 30名 | 22.33 | 30.75 | 172.58 | 79.08 | 42.25 | 43.92 | 1.25 | 1.88 | 18.60 | 62.0% |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|----------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 三幸の園デイサービスセンター認知症対応型 | 9名 | 0.00 | 0.00 | 15.00 | 5.67 | 39.67 | 1.00 | 19.42 | 3.06 | 3.81 | 42.3% |

※要支援含まず

| 事業所 | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数/日 |
|------------------|-------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|
| 三幸の園ホームヘルプステーション | 34.25 | 210.50 | 78.83 | 46.42 | 28.58 | 56.67 | 9.98 |

| 事業所 | 要支援プラン数 | 要介護プラン数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりプラン数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|-----------------|---------|---------|---------|-------------|-------|----------|----------|
| 三幸の園指定居宅介護支援事業所 | 24.92 | 99.67 | 3.00 | 41.53 | 1.87 | 0.58 | 2.50 |

※要支援含まず

| 事業所 | 利用人数 | 派遣回数 | 平均人数/日 |
|---------------|-------|--------|--------|
| 訪問看護ステーション大平台 | 32.17 | 169.83 | 7.90 |

| 事業所 | 直営要支援プラン数 | 再委託要支援プラン数 | 直営予防Aプラン数 | 再委託予防Aプラン数 | 直営予防Bプラン数 | 再委託予防Bプラン数 | 総合相談件数 | 権利擁護相談件数 |
|---------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|--------|----------|
| 地域包括支援センター大平台 | 34.08 | 93.25 | 46.25 | 55.67 | 34.08 | 5.17 | 145.42 | 14.25 |

| 事業所 | 定員 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|---------------------|-----|-------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 特別養護老人ホーム山崎園(従来型) | 50名 | 49.50 | 13.75 | 1.00 | 2.00 | 15.33 | 18.17 | 13.08 | 3.81 |
| 特別養護老人ホーム山崎園(ユニット型) | 50名 | 49.33 | 22.42 | 1.00 | 2.00 | 16.92 | 18.25 | 11.25 | 3.74 |

※各50名を目指す

| 事業所 | 定員 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|----------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|--------|-------|
| 短期入所施設山崎園 | 20名 | 0.00 | 0.58 | 44.75 | 157.08 | 177.58 | 65.83 | 7.25 | 2.63 | 14.89 | 74.4% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | 10名 | 0.33 | 3.92 | 52.17 | 42.50 | 75.25 | 50.75 | 17.17 | 2.75 | 7.92 | 79.2% |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-------------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| やまざきデイサービスセンター一般型 | 30名 | 1.17 | 29.42 | 216.42 | 85.08 | 147.67 | 43.25 | 14.08 | 2.12 | 25.28 | 84.3% |

※要支援含まず

| 事業所 | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数/日 |
|------------------|-------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|
| やまざきホームヘルプステーション | 21.25 | 202.42 | 68.25 | 33.17 | 68.42 | 32.58 | 9.49 |

| 事業所 | 定員 | 空床日数×床数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|-------------|----|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| グループホームやまざき | 9名 | 0.00 | 0.00 | 4.92 | 2.42 | 1.08 | 0.50 | 0.00 | 1.68 |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| グループホームやまざきデイサービス | 3名 | 0.00 | 0.00 | 0.67 | 1.08 | 0.58 | 0.00 | 0.00 | 1.94 | 1.39 | 46.2% |

※要支援含まず

| 事業所 | 要支援プラン数 | 要介護プラン数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりプラン数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|--------------|---------|---------|---------|-------------|-------|----------|----------|
| 山崎園居宅介護支援事業所 | 26.50 | 119.75 | 3.88 | 37.80 | 1.95 | 0.75 | 3.50 |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-----------|-------|------|---------|--------|-------|
| 生活支援ハウス山崎 | 6部屋9名 | 5.75 | 21.58 | 5.44 | 90.6% |

※6名以上を目指す

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-----------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 松城デイサービスセンター一般型 | 30名 | 15.75 | 16.42 | 161.25 | 75.75 | 32.08 | 52.92 | 7.08 | 1.99 | 16.86 | 56.2% |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|--------------------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 松城デイサービスセンター認知症対応型 | 12名 | 0.00 | 5.58 | 9.58 | 10.75 | 26.08 | 3.33 | 45.83 | 3.67 | 4.72 | 39.3% |

※要支援含まず

| 事業所 | 要支援プラン数 | 要介護プラン数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりプラン数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|---------------|---------|---------|---------|-------------|-------|----------|----------|
| 松城指定居宅介護支援事業所 | 18.00 | 27.00 | 1.00 | 45.00 | 1.75 | 0.67 | 1.00 |

※要支援含まず

| 事業所 | 定員 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 介護保険利用者数 | 療育手帳者 | 精神障害手帳者 | 身体障害手帳者 |
|----------|------|--------|---------|----------|-------|---------|---------|
| 救護施設神ヶ谷園 | 110名 | 109.75 | 21.33 | 0.00 | 19.67 | 55.92 | 13.42 |

※114名を目指す

空床床数とは入院や退所などにより一時的に空いていて職員が処遇しない床の数です。空いている数の総日数を記載します。入院日や退院日は除いて考えます。また、末日定員は毎月最終日の入居している人数です。

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 |
|---------------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 特別養護老人ホーム三幸の園 | 平成23年度 | 109.58 | 53.42 | 3.67 | 10.58 | 27.25 | 33.67 | 34.42 | 3.77 |
| | 平成24年度 | 109.67 | 33.83 | 2.33 | 6.42 | 27.25 | 35.75 | 37.92 | 3.92 |
| | 平成25年度 | 109.50 | 28.67 | 3.83 | 4.00 | 25.00 | 39.25 | 36.92 | 3.93 |
| | 平成26年度 | 110.00 | 21.58 | 3.33 | 6.58 | 30.17 | 34.33 | 35.58 | 3.84 |
| | 平成27年度 | 109.67 | 22.83 | 3.25 | 6.42 | 30.50 | 36.50 | 32.83 | 3.82 |
| | 平成28年度 | 109.42 | 38.50 | 2.08 | 5.92 | 38.67 | 36.17 | 26.58 | 3.72 |
| | 平成29年度 | 109.33 | 51.50 | 4.92 | 7.67 | 36.92 | 30.08 | 29.75 | 3.66 |
| | 平成30年度 | 109.67 | 38.25 | 5.67 | 8.00 | 36.25 | 26.42 | 33.25 | 3.67 |

| 事業所 | 年度 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|--------|-------|
| 短期入所施設三幸の園 | 平成23年度 | 0.25 | 1.33 | 104.58 | 137.75 | 127.25 | 75.50 | 126.17 | 2.97 | 18.77 | 93.9% |
| | 平成24年度 | 2.25 | 8.00 | 91.83 | 109.67 | 134.92 | 116.58 | 106.67 | 3.07 | 18.97 | 94.8% |
| | 平成25年度 | 2.25 | 6.92 | 65.00 | 106.50 | 197.83 | 102.17 | 57.58 | 2.96 | 17.70 | 88.5% |
| | 平成26年度 | 0.75 | 0.42 | 53.08 | 137.08 | 171.58 | 111.17 | 49.92 | 2.94 | 17.23 | 86.2% |
| | 平成27年度 | 0.00 | 0.00 | 50.58 | 112.42 | 165.83 | 107.08 | 83.92 | 3.12 | 17.05 | 85.2% |
| | 平成28年度 | 2.50 | 0.42 | 76.08 | 98.58 | 157.58 | 85.83 | 64.67 | 2.93 | 15.92 | 79.6% |
| | 平成29年度 | 0.00 | 1.42 | 97.75 | 86.00 | 171.00 | 112.25 | 56.00 | 2.89 | 17.24 | 86.2% |
| | 平成30年度 | 2.17 | 0.42 | 103.83 | 101.67 | 137.00 | 119.00 | 61.42 | 2.87 | 17.31 | 86.5% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-------------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|--------|-------|
| 三幸の園デイサービスセンター一般型 | 平成23年度 | 37.00 | 33.00 | 277.42 | 115.33 | 45.25 | 39.42 | 1.92 | 1.69 | 25.66 | 85.5% |
| | 平成24年度 | 26.25 | 92.50 | 216.33 | 136.08 | 29.50 | 45.08 | 0.00 | 1.77 | 25.62 | 85.4% |
| | 平成25年度 | 32.83 | 101.00 | 192.08 | 138.00 | 58.17 | 57.17 | 0.58 | 1.96 | 26.95 | 89.8% |
| | 平成26年度 | 18.75 | 37.92 | 231.33 | 177.50 | 66.58 | 52.92 | 4.08 | 1.91 | 27.19 | 90.6% |
| | 平成27年度 | 11.92 | 38.08 | 229.75 | 194.83 | 46.67 | 51.67 | 9.50 | 1.90 | 26.88 | 89.6% |
| | 平成28年度 | 20.83 | 38.92 | 210.50 | 151.33 | 52.75 | 44.67 | 8.58 | 1.91 | 24.34 | 81.1% |
| | 平成29年度 | 11.17 | 30.00 | 178.58 | 122.92 | 26.25 | 41.92 | 2.17 | 1.83 | 19.28 | 64.3% |
| | 平成30年度 | 22.33 | 30.75 | 172.58 | 79.08 | 42.25 | 43.92 | 1.25 | 1.88 | 18.60 | 62.0% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|----------------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|--------|-------|
| 三幸の園デイサービスセンター認知症対応型 | 平成23年度 | 0.00 | 0.00 | 14.08 | 29.42 | 10.67 | 8.17 | 10.00 | 2.59 | 3.32 | 36.9% |
| | 平成24年度 | 0.00 | 0.00 | 14.50 | 9.75 | 44.58 | 5.75 | 12.25 | 2.90 | 4.02 | 44.7% |
| | 平成25年度 | 0.00 | 0.00 | 6.50 | 8.67 | 28.83 | 6.92 | 6.42 | 2.97 | 2.65 | 29.5% |
| | 平成26年度 | 0.00 | 0.00 | 0.50 | 12.58 | 10.67 | 6.67 | 7.75 | 3.19 | 1.59 | 17.6% |
| | 平成27年度 | 0.00 | 0.00 | 0.08 | 0.67 | 5.75 | 9.75 | 2.92 | 3.81 | 0.88 | 9.8% |
| | 平成28年度 | 0.00 | 0.00 | 19.75 | 9.25 | 23.25 | 10.75 | 8.00 | 2.77 | 3.27 | 36.4% |
| | 平成29年度 | 0.00 | 0.00 | 18.50 | 0.00 | 30.75 | 1.33 | 16.75 | 2.98 | 3.13 | 34.8% |
| | 平成30年度 | 0.00 | 0.00 | 15.00 | 5.67 | 39.67 | 1.00 | 19.42 | 3.06 | 3.81 | 42.3% |

| 事業所 | 年度 | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数/日 |
|-------------------|--------|-------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|
| 三幸の園ホームヘルパーステーション | 平成23年度 | 24.67 | 132.58 | 40.42 | 31.67 | 15.50 | 45.00 | 5.98 |
| | 平成24年度 | 23.67 | 142.08 | 30.75 | 45.58 | 17.92 | 47.83 | 6.59 |
| | 平成25年度 | 23.00 | 153.92 | 34.42 | 47.67 | 22.50 | 49.33 | 7.21 |
| | 平成26年度 | 22.17 | 146.92 | 39.92 | 49.75 | 22.17 | 37.00 | 6.92 |
| | 平成27年度 | 21.42 | 163.08 | 63.33 | 32.92 | 29.00 | 37.83 | 7.68 |
| | 平成28年度 | 23.58 | 181.08 | 50.33 | 33.58 | 37.17 | 60.00 | 8.51 |
| | 平成29年度 | 31.50 | 211.17 | 43.92 | 57.25 | 54.17 | 55.83 | 9.93 |
| | 平成30年度 | 34.25 | 210.50 | 78.83 | 46.42 | 28.58 | 56.67 | 9.98 |

| 事業所 | 年度 | 要支援プラン数 | 要介護プラン数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりプラン数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|-----------------|--------|---------|---------|---------|-------------|-------|----------|----------|
| 三幸の園指定居宅介護支援事業所 | 平成23年度 | 13.83 | 96.25 | 2.88 | 38.29 | 2.01 | 1.33 | 2.75 |
| | 平成24年度 | 19.83 | 90.08 | 2.71 | 40.58 | 2.08 | 0.83 | 2.33 |
| | 平成25年度 | 20.83 | 95.42 | 2.90 | 40.14 | 2.25 | 1.00 | 3.42 |
| | 平成26年度 | 20.50 | 105.17 | 3.00 | 41.89 | 2.23 | 0.50 | 2.83 |
| | 平成27年度 | 19.83 | 103.25 | 3.00 | 41.03 | 2.16 | 0.92 | 2.67 |
| | 平成28年度 | 19.08 | 101.67 | 3.00 | 40.25 | 2.02 | 0.25 | 2.83 |
| | 平成29年度 | 17.58 | 102.33 | 3.00 | 39.97 | 1.91 | 0.42 | 2.67 |
| | 平成30年度 | 24.92 | 99.67 | 3.00 | 41.53 | 1.87 | 0.58 | 2.50 |

| 事業所 | 年度 | 利用人数 | 派遣回数 | 平均人数/日 |
|---------------|--------|-------|--------|--------|
| 訪問看護ステーション大平台 | 平成23年度 | 25.33 | 115.33 | 5.29 |
| | 平成24年度 | 26.08 | 141.33 | 6.59 |
| | 平成25年度 | 25.67 | 137.17 | 6.39 |
| | 平成26年度 | 28.50 | 145.67 | 6.79 |
| | 平成27年度 | 36.17 | 185.75 | 8.55 |
| | 平成28年度 | 34.75 | 206.75 | 9.68 |
| | 平成29年度 | 34.00 | 195.08 | 9.07 |
| | 平成30年度 | 32.17 | 169.83 | 7.90 |

| 事業所 | 年度 | 直営要支援プラン数 | 再委託プラン数 | 総合相談件数 | 権利擁護相談件数 | 二次予防プラン |
|---------------|--------|-----------|---------|--------|----------|---------|
| 地域包括支援センター大平台 | 平成23年度 | 83.42 | 86.92 | 118.17 | 9.75 | 10.92 |
| | 平成24年度 | 79.25 | 122.00 | 125.08 | 5.75 | 11.17 |
| | 平成25年度 | 67.92 | 106.42 | 101.08 | 8.83 | 6.75 |
| | 平成26年度 | 58.83 | 117.58 | 118.42 | 10.33 | 6.58 |
| | 平成27年度 | 62.75 | 119.67 | 118.50 | 8.75 | 4.42 |
| | 平成28年度 | 87.33 | 121.50 | 110.75 | 7.25 | 39.17 |

| 事業所 | 年度 | 直営要支援プラン数 | 再委託要支援プラン数 | 直営予防Aプラン数 | 再委託予防Aプラン数 | 直営予防Bプラン数 | 再委託予防Bプラン数 | 総合相談件数 | 権利擁護相談件数 |
|---------------|--------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|--------|----------|
| 地域包括支援センター大平台 | 平成29年度 | 40.92 | 82.67 | 36.17 | 51.50 | 33.92 | 0.00 | 125.58 | 16.67 |
| | 平成30年度 | 34.08 | 93.25 | 46.25 | 55.67 | 34.08 | 5.17 | 145.42 | 14.25 |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|--------------------|--------|-------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 特別養護老人ホーム山崎園 | 平成23年度 | 99.17 | 102.00 | 7.92 | 13.17 | 28.83 | 29.83 | 19.33 | 3.40 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 | 平成24年度 | 98.50 | 56.50 | 8.00 | 8.83 | 26.58 | 32.67 | 22.17 | 3.53 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 | 平成25年度 | 99.33 | 75.42 | 8.92 | 11.00 | 34.75 | 25.92 | 18.67 | 3.35 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 (従来型) | 平成26年度 | 49.67 | 15.67 | 1.83 | 7.33 | 19.50 | 14.08 | 6.75 | 3.33 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.92 | 18.58 | 3.75 | 8.17 | 16.42 | 12.00 | 9.50 | 3.31 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 (従来型) | 平成27年度 | 49.58 | 24.83 | 1.50 | 3.33 | 20.83 | 16.83 | 7.08 | 3.50 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.58 | 44.92 | 2.75 | 6.25 | 15.58 | 13.75 | 11.25 | 3.49 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 (従来型) | 平成28年度 | 49.67 | 10.17 | 0.58 | 2.50 | 14.33 | 21.17 | 11.08 | 3.80 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.42 | 27.08 | 1.58 | 2.67 | 14.42 | 19.58 | 11.00 | 3.73 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 (従来型) | 平成29年度 | 49.92 | 15.25 | 1.00 | 1.67 | 10.67 | 23.25 | 13.42 | 3.93 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.83 | 27.17 | 1.92 | 2.92 | 14.33 | 21.33 | 9.33 | 3.67 |
| 特別養護老人ホーム山崎園 (従来型) | 平成30年度 | 49.50 | 13.75 | 1.00 | 2.00 | 15.33 | 18.17 | 13.08 | 3.81 |
| ユニット型特別養護老人ホーム山崎園 | | 49.33 | 22.42 | 1.00 | 2.00 | 16.92 | 18.25 | 11.25 | 3.74 |

| 事業所 | 年度 | 要支援1実人数 | 要支援2実人数 | 要介護1実人数 | 要介護2実人数 | 要介護3実人数 | 要介護4実人数 | 要介護5実人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-----------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|--------|-------|
| 短期入所施設山崎園 | 平成23年度 | 1.00 | 7.83 | 166.17 | 164.08 | 181.92 | 182.08 | 36.75 | 2.67 | 24.25 | 80.8% |
| 短期入所施設山崎園 (従来型) | 平成24年度 | 3.17 | 1.25 | 71.25 | 103.58 | 188.42 | 112.00 | 11.17 | 2.77 | 16.14 | 80.7% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 1.83 | 7.25 | 28.33 | 66.92 | 63.75 | 42.33 | 3.83 | 2.64 | 7.06 | 70.6% |
| 短期入所施設山崎園 (従来型) | 平成25年度 | 0.00 | 0.25 | 83.17 | 80.08 | 134.25 | 129.58 | 31.92 | 2.88 | 15.10 | 75.5% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.58 | 6.33 | 52.33 | 67.42 | 46.75 | 28.00 | 18.17 | 2.49 | 7.22 | 72.2% |
| 短期入所施設山崎園 (従来型) | 平成26年度 | 0.17 | 1.42 | 90.67 | 78.00 | 153.42 | 84.00 | 27.83 | 2.71 | 14.30 | 71.5% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.00 | 3.50 | 53.50 | 50.42 | 33.75 | 89.58 | 0.67 | 2.71 | 7.62 | 76.2% |
| 短期入所施設山崎園 (従来型) | 平成27年度 | 0.08 | 8.67 | 50.67 | 128.92 | 98.17 | 87.83 | 33.75 | 2.78 | 13.50 | 67.5% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.75 | 6.17 | 50.25 | 50.00 | 36.92 | 59.33 | 23.42 | 2.80 | 7.43 | 74.3% |
| 短期入所施設山崎園 (従来型) | 平成28年度 | 0.00 | 1.17 | 66.00 | 144.42 | 63.58 | 100.58 | 35.50 | 2.74 | 13.52 | 67.6% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 7.42 | 6.17 | 18.92 | 66.08 | 28.00 | 63.42 | 17.00 | 2.96 | 6.81 | 68.1% |
| 短期入所施設山崎園 (従来型) | 平成29年度 | 0.00 | 0.08 | 80.42 | 142.83 | 113.83 | 79.83 | 33.50 | 2.65 | 14.87 | 74.3% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 1.00 | 3.08 | 56.33 | 55.67 | 48.58 | 59.83 | 13.08 | 2.65 | 7.75 | 77.5% |
| 短期入所施設山崎園 (従来型) | 平成30年度 | 0.00 | 0.58 | 44.75 | 157.08 | 177.58 | 65.83 | 7.25 | 2.63 | 14.89 | 74.4% |
| ユニット型短期入所施設山崎園 | | 0.33 | 3.92 | 52.17 | 42.50 | 75.25 | 50.75 | 17.17 | 2.75 | 7.92 | 79.2% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| やまぎきデイサービスセンター一般型 | 平成23年度 | 23.58 | 26.83 | 144.00 | 112.75 | 70.42 | 64.50 | 19.00 | 2.27 | 21.38 | 71.3% |
| | 平成24年度 | 28.75 | 50.00 | 158.17 | 92.08 | 66.58 | 63.58 | 2.42 | 2.11 | 21.49 | 71.6% |
| | 平成25年度 | 15.42 | 33.50 | 166.25 | 133.42 | 32.50 | 76.08 | 4.25 | 2.08 | 21.44 | 71.5% |
| | 平成26年度 | 18.50 | 40.25 | 158.00 | 164.92 | 30.17 | 65.50 | 1.75 | 2.02 | 22.30 | 74.3% |
| | 平成27年度 | 15.00 | 48.17 | 204.67 | 159.75 | 67.92 | 54.67 | 0.00 | 1.94 | 25.38 | 84.6% |
| | 平成28年度 | 30.33 | 34.83 | 199.50 | 127.33 | 76.75 | 18.42 | 14.50 | 1.90 | 23.17 | 77.2% |
| | 平成29年度 | 15.33 | 32.75 | 222.58 | 107.83 | 108.58 | 33.75 | 21.92 | 2.04 | 25.26 | 84.2% |
| 平成30年度 | 1.17 | 29.42 | 216.42 | 85.08 | 147.67 | 43.25 | 14.08 | 2.12 | 25.28 | 84.3% | |

| 事業所 | 年度 | 利用人数 | 派遣回数 | 身体介護回数 | 生活援助回数 | 身体生活複合回数 | 予防支援回数 | 平均人数/日 |
|------------------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|
| やまぎきホームヘルプステーション | 平成23年度 | 20.50 | 186.58 | 88.92 | 7.17 | 24.00 | 62.33 | 8.58 |
| | 平成24年度 | 19.33 | 184.42 | 67.67 | 8.58 | 57.58 | 50.75 | 8.60 |
| | 平成25年度 | 15.67 | 183.92 | 87.17 | 8.50 | 64.92 | 23.33 | 8.59 |
| | 平成26年度 | 15.83 | 193.00 | 82.92 | 17.25 | 78.75 | 14.08 | 8.97 |
| | 平成27年度 | 15.50 | 219.42 | 84.83 | 15.92 | 98.00 | 20.67 | 10.12 |
| | 平成28年度 | 18.25 | 221.83 | 80.92 | 10.75 | 91.00 | 39.17 | 10.29 |
| | 平成29年度 | 21.08 | 217.08 | 75.75 | 27.42 | 66.42 | 47.50 | 10.15 |
| 平成30年度 | 21.25 | 202.42 | 68.25 | 33.17 | 68.42 | 32.58 | 9.49 | |

| 事業所 | 年度 | 空床日数×床数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 |
|-------------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| グループホームやまぎき | 平成23年度 | 1.92 | 0.00 | 2.00 | 5.17 | 0.42 | 0.42 | 0.00 | 1.91 |
| | 平成24年度 | 0.33 | 0.00 | 2.83 | 3.25 | 1.92 | 0.00 | 0.00 | 1.89 |
| | 平成25年度 | 1.75 | 0.00 | 4.17 | 2.83 | 1.00 | 0.00 | 0.00 | 1.60 |
| | 平成26年度 | 0.25 | 0.00 | 5.00 | 1.58 | 1.00 | 0.42 | 0.00 | 1.60 |
| | 平成27年度 | 0.00 | 0.00 | 5.42 | 1.25 | 2.33 | 0.00 | 0.00 | 1.66 |
| | 平成28年度 | 9.33 | 0.00 | 5.17 | 2.17 | 1.25 | 0.17 | 0.00 | 1.59 |
| | 平成29年度 | 0.50 | 0.00 | 5.25 | 2.25 | 1.00 | 0.50 | 0.00 | 1.64 |
| 平成30年度 | 0.00 | 0.00 | 4.92 | 2.42 | 1.08 | 0.50 | 0.00 | 1.68 | |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| グループホームやまぎきデイサービス | 平成23年度 | 0.00 | 0.00 | 1.92 | 1.08 | 0.75 | 1.25 | 0.00 | 2.27 | 2.73 | 90.8% |
| | 平成24年度 | 0.00 | 0.00 | 12.58 | 6.83 | 2.25 | 14.42 | 0.00 | 2.51 | 2.58 | 86.0% |
| | 平成25年度 | 0.00 | 0.00 | 1.50 | 0.67 | 1.50 | 0.75 | 0.17 | 2.44 | 2.26 | 75.4% |
| | 平成26年度 | 0.08 | 0.00 | 2.00 | 1.00 | 1.00 | 0.08 | 0.00 | 1.87 | 2.32 | 77.3% |
| | 平成27年度 | 0.50 | 0.00 | 0.17 | 2.25 | 0.92 | 0.83 | 0.00 | 2.65 | 2.32 | 77.5% |
| | 平成28年度 | 0.00 | 0.00 | 0.75 | 1.08 | 1.33 | 0.00 | 0.00 | 1.64 | 1.59 | 53.1% |
| | 平成29年度 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.25 | 0.17 | 0.00 | 0.00 | 0.79 | 0.19 | 6.2% |
| 平成30年度 | 0.00 | 0.00 | 0.67 | 1.08 | 0.58 | 0.00 | 0.00 | 1.94 | 1.39 | 46.2% | |

| 事業所 | 年度 | 要支援プラン数 | 要介護プラン数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりプラン数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|--------------|--------|---------|---------|---------|-------------|-------|----------|----------|
| 山崎園居宅介護支援事業所 | 平成23年度 | 12.75 | 70.75 | 2.88 | 29.04 | 2.21 | 1.33 | 3.83 |
| | 平成24年度 | 15.33 | 92.08 | 2.88 | 37.36 | 2.19 | 0.92 | 4.92 |
| | 平成25年度 | 13.67 | 93.83 | 2.94 | 36.60 | 2.11 | 1.33 | 3.17 |
| | 平成26年度 | 19.08 | 93.75 | 2.96 | 38.09 | 2.10 | 1.58 | 2.92 |
| | 平成27年度 | 26.33 | 91.33 | 3.00 | 39.22 | 2.13 | 1.08 | 2.67 |
| | 平成28年度 | 27.33 | 100.25 | 3.08 | 41.69 | 2.10 | 0.33 | 4.00 |
| | 平成29年度 | 22.92 | 109.83 | 3.22 | 41.37 | 1.99 | 1.42 | 5.50 |
| 平成30年度 | 26.50 | 119.75 | 3.88 | 37.80 | 1.95 | 0.75 | 3.50 | |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-----------|--------|------|---------|--------|-------|
| 生活支援ハウス山崎 | 平成23年度 | 2.50 | 112.50 | 2.13 | 35.5% |
| | 平成24年度 | 3.50 | 84.25 | 3.22 | 53.7% |
| | 平成25年度 | 2.75 | 94.83 | 2.89 | 48.2% |
| | 平成26年度 | 3.92 | 65.33 | 3.85 | 64.1% |
| | 平成27年度 | 0.50 | 160.92 | 0.70 | 11.7% |
| | 平成28年度 | 1.50 | 140.58 | 1.38 | 22.9% |
| | 平成29年度 | 2.25 | 117.92 | 2.12 | 35.3% |
| | 平成30年度 | 5.75 | 21.58 | 5.44 | 90.6% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 山城デイサービスセンター一般型 | 平成23年度 | 27.50 | 21.92 | 85.08 | 85.33 | 86.08 | 14.33 | 14.50 | 2.26 | 15.50 | 51.7% |
| | 平成24年度 | 34.42 | 48.67 | 142.25 | 86.42 | 77.42 | 40.08 | 9.08 | 2.12 | 20.68 | 68.9% |
| | 平成25年度 | 13.92 | 38.08 | 168.83 | 94.92 | 77.42 | 28.25 | 2.08 | 1.92 | 19.71 | 65.7% |
| | 平成26年度 | 18.08 | 50.25 | 186.58 | 91.00 | 56.58 | 55.92 | 18.67 | 2.10 | 22.19 | 74.0% |
| | 平成27年度 | 9.17 | 72.00 | 169.17 | 106.58 | 48.17 | 85.50 | 36.83 | 2.36 | 24.35 | 81.2% |
| | 平成28年度 | 14.17 | 37.00 | 156.92 | 122.75 | 52.75 | 58.00 | 6.17 | 2.07 | 20.64 | 68.8% |
| | 平成29年度 | 7.42 | 23.25 | 181.33 | 126.17 | 53.25 | 35.58 | 6.17 | 1.91 | 20.14 | 67.1% |
| | 平成30年度 | 15.75 | 16.42 | 161.25 | 75.75 | 32.08 | 52.92 | 7.08 | 1.99 | 16.86 | 56.2% |

| 事業所 | 年度 | 要支援1人数 | 要支援2人数 | 要介護1人数 | 要介護2人数 | 要介護3人数 | 要介護4人数 | 要介護5人数 | 平均介護度 | 平均人数/日 | 利用率 |
|--------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|-------|
| 山城デイサービスセンター認知症対応型 | 平成23年度 | 0.00 | 0.00 | 0.25 | 1.42 | 28.67 | 44.42 | 42.42 | 4.09 | 5.36 | 44.7% |
| | 平成24年度 | 0.00 | 0.00 | 7.75 | 8.00 | 30.58 | 47.00 | 47.17 | 3.84 | 6.64 | 55.3% |
| | 平成25年度 | 0.00 | 0.00 | 9.67 | 6.42 | 22.83 | 20.83 | 52.08 | 3.89 | 5.18 | 43.1% |
| | 平成26年度 | 0.00 | 0.00 | 14.33 | 12.33 | 11.33 | 20.00 | 28.50 | 3.43 | 4.02 | 33.5% |
| | 平成27年度 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 9.58 | 12.17 | 10.75 | 47.33 | 4.20 | 3.68 | 30.7% |
| | 平成28年度 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 1.83 | 11.00 | 22.33 | 44.83 | 4.39 | 3.69 | 30.8% |
| | 平成29年度 | 0.00 | 0.00 | 1.75 | 6.17 | 8.50 | 16.00 | 37.50 | 4.21 | 3.24 | 27.0% |
| | 平成30年度 | 0.00 | 5.58 | 9.58 | 10.75 | 26.08 | 3.33 | 45.83 | 3.67 | 4.72 | 39.3% |

| 事業所 | 年度 | 要支援プラン数 | 要介護プラン数 | 職員常勤換算値 | 職員一人当たりプラン数 | 平均介護度 | 要支援新規受入数 | 要介護新規受入数 |
|---------------|--------|---------|---------|---------|-------------|-------|----------|----------|
| 山城指定居宅介護支援事業所 | 平成24年度 | 18.92 | 13.67 | 1.00 | 32.58 | 1.83 | 2.67 | 2.42 |
| | 平成25年度 | 25.25 | 22.58 | 1.00 | 47.83 | 1.64 | 0.67 | 1.75 |
| | 平成26年度 | 20.08 | 31.42 | 1.00 | 51.50 | 1.92 | 0.33 | 1.83 |
| | 平成27年度 | 16.67 | 29.83 | 1.00 | 46.50 | 1.81 | 0.75 | 0.83 |
| | 平成28年度 | 17.67 | 30.92 | 1.00 | 48.58 | 1.57 | 0.75 | 1.25 |
| | 平成29年度 | 14.67 | 28.08 | 1.00 | 42.75 | 1.62 | 0.42 | 0.58 |
| | 平成30年度 | 18.00 | 27.00 | 1.00 | 45.00 | 1.75 | 0.67 | 1.00 |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 介護保険利用者数 | 療育手帳者 | 精神障害手帳者 | 身体障害手帳者 |
|----------|--------|--------|---------|----------|-------|---------|---------|
| 救護施設神ヶ谷園 | 平成29年度 | 108.33 | 59.33 | 0.00 | 18.00 | 56.33 | 14.00 |
| | 平成30年度 | 109.75 | 21.33 | 0.00 | 19.67 | 55.92 | 13.42 |

旧事業所

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 介護保険利用者数 | 療育手帳者 | 精神障害手帳者 | 身体障害手帳者 |
|-------------|--------|-------|---------|----------|-------|---------|---------|
| 救護施設浜松市立入野園 | 平成23年度 | 52.08 | 25.58 | 0.08 | 12.08 | 17.83 | 6.00 |
| | 平成24年度 | 52.33 | 21.50 | 0.00 | 11.33 | 19.67 | 6.00 |
| | 平成25年度 | 53.25 | 10.92 | 0.00 | 10.58 | 21.50 | 7.17 |
| | 平成26年度 | 55.00 | 0.00 | 0.00 | 9.00 | 23.00 | 7.75 |
| | 平成27年度 | 54.33 | 20.08 | 0.00 | 9.17 | 23.50 | 8.08 |
| | 平成28年度 | 53.83 | 36.25 | 0.00 | 9.50 | 22.75 | 7.42 |
| | 平成29年度 | 53.56 | 44.00 | 0.00 | 9.00 | 21.78 | 8.00 |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 介護保険利用者数 | 療育手帳者 | 精神障害手帳者 | 身体障害手帳者 |
|-------------|--------|-------|---------|----------|-------|---------|---------|
| 救護施設浜松市立西山園 | 平成23年度 | 58.17 | 54.50 | 0.00 | 7.58 | 35.67 | 7.67 |
| | 平成24年度 | 57.50 | 77.00 | 0.00 | 7.25 | 35.92 | 9.08 |
| | 平成25年度 | 59.00 | 33.92 | 0.00 | 9.50 | 36.83 | 9.17 |
| | 平成26年度 | 57.83 | 56.75 | 0.00 | 10.00 | 36.67 | 7.67 |
| | 平成27年度 | 58.67 | 47.75 | 0.00 | 10.00 | 35.00 | 8.75 |
| | 平成28年度 | 58.08 | 53.58 | 0.00 | 10.00 | 28.75 | 7.58 |
| | 平成29年度 | 56.00 | 121.89 | 0.00 | 9.78 | 31.67 | 6.00 |

| 事業所 | 年度 | 末日定員 | 空床日数×床数 | 月内退所者 | 月内入所者 |
|----------------|--------|-------|---------|-------|-------|
| 浜松市立軽費老人ホーム佐鳴荘 | 平成23年度 | 48.83 | 120.83 | 0.92 | 0.92 |
| | 平成24年度 | 49.42 | 67.50 | 1.17 | 1.00 |
| | 平成25年度 | 49.83 | 19.08 | 0.33 | 0.42 |
| | 平成26年度 | 49.58 | 22.00 | 0.42 | 0.25 |
| | 平成27年度 | 49.08 | 54.83 | 0.50 | 0.42 |
| | 平成28年度 | 46.92 | 126.50 | 0.75 | 0.75 |

| | |
|---------------------------------------|----------|
| ①社会福祉事業又は公益事業を行うに当たって提供される福祉サービスであること | ◇行政からの提案 |
| ②日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対する福祉サービスであること | |
| ③無料又は低額な料金で提供されること | |
| ※公益的取り組みとして値しないもの | ◇行政からの提案 |
| ・地域社会の構成員として法人が行う活動 | |
| ・自治体の委託を受け費用を受けている活動 | |
| ・一般団体・企業でもできるような活動 | |
| ・生活困窮者への一時宿泊所の提供 | |
| ・空き家を利用した居場所づくり | |
| ・大学との連携による地域活動 | |
| ・ユニバーサル就労支援 | |
| ・生計困難者へ現物支給による支援 | |
| ・転居を希望する高齢者への支援 | |
| ・地域の高齢者への買い物支援 | |
| ・災害時における地域の高齢者の一時支援 | |
| ・地域の高齢者世帯への除雪支援 | |

| 社会福祉 公益性 | 内容 | 拠点単位 | | | | | 事業部単位 | | |
|---|-----------------------------------|------|------|-----|------|----|-------|---------|--------|
| | | 法人本部 | 三幸の園 | 山崎園 | 神ヶ谷園 | 松城 | 在宅部門 | 高齢者施設部門 | 保護施設部門 |
| ◆学校関連・・・地域の学校との結びつきを強化するための各種取り組みを行い、積極的に福祉教育、福祉体験の場を提供してまいります。 | | | | | | | | | |
| ◎ | 浜松市内小学校・中学校・高等学校より 福祉体験授業受入 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| ◎ | 浜松市内小学校・中学校・高等学校より ボランティア受入 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ◎ | 浜松市内小学校・中学校・高等学校より 福祉教育実習教師受入 | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ◎ | 浜松市近隣高等学校・専門学校・大学等機関より 介護ボランティア受入 | | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ◎ | 浜松市近隣高等学校・専門学校・大学等機関より 介護看護実習受入 | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| ◎ | 聖隷クリストファー大学・専門学校への出張授業講師派遣 | ○ | | | | | | ○ | |
| ◎ | 浜松市内小学校・中学校・高等学校への出張授業講師派遣 | ○ | ○ | | | | ○ | | |
| △ | 浜松市内小学校・中学校の各種行事参加 入学式・卒業式 | ○ | | | | | | | |
| △ | 浜松市近隣小学校・中学校・高等学校・一般より 娯楽ボランティア受入 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| △ | 浜松市内高等学校より 吹奏楽部定期演奏会等への協賛寄附 | ○ | | | | | | | |
| ◆地域関連・・・地域との結びつきを強化するために各種取り組みを行い、福祉への理解と啓蒙活動を推進してまいります。 | | | | | | | | | |
| ◎ | 福祉を公共の住民との交流・周知のために納涼祭・三幸会まつりを運営 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| ◎ | 物品・設備・会議室の無償貸し出しの提供 全施設 | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ |
| ◎ | 入野地区協働センター主催の入野福祉まつり 参加 | | | | | | ○ | | |
| ◎ | 社会福祉協議会主催の福祉フェア・福祉の日11/11の参加 | | ○ | | | | | | |
| ◎ | 雄踏地区社会福祉協議会役員として労福協まつりに参加 | | | ○ | | | ○ | ○ | |
| ◎ | 西区雄踏地区「ふれあい広場」参加 | | | ○ | | | ○ | ○ | |
| △ | 浜松商工会議所主催 浜松市津波対策事業基金への継続寄附 | ○ | | | | | | | |
| △ | 入野地区自治会 体育祭・敬老会・資源物回収・子ども会との交流 | | ○ | | | | | | |
| △ | 入野地区自治会 秋祭寄附・佐鳴湖花火寄附 | | ○ | | | | | | |
| △ | 入野地区連合会大会シニアクラブ参加 | | ○ | | | | | | |
| △ | 大平台地区自治会 体育祭参加・公園の草取り作業参加・防災訓練参加 | ○ | ○ | | | ○ | | | |
| △ | 山崎地区自治会 敬老会参加・防災訓練参加・秋祭寄附 | | | ○ | | | | ○ | |
| △ | 小学校低学年児童の下校時旗振りの提供 | | | | | | | | |
| △ | 施設近隣の自主清掃活動 | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | |
| ◆法人独自の地域との連携及び関わり方・・・社会福祉法人だからできる、福祉施設だからできる、法人組織だからできる各種取り組みから相互の協力体制を推進してまいります。 | | | | | | | | | |
| ◎ | 非常災害時のための全施設非常品備蓄の確保 | | ○ | ○ | ○ | | | | |
| ◎ | 静岡県社会福祉協議会への職員派遣 | | | ○ | | | | | |
| ◎ | 短期入所施設予約受入管理システムソフトの構築協力と他法人紹介連携 | | ○ | ○ | | | ○ | | |
| ◎ | 移動販売(とくし丸)の企画・駐車場提供 | | | ○ | | | | | |
| ◎ | 施設内研修会への地域住民の参加提供 | | ○ | ○ | | | | | |
| ◎ | 近隣企業(トクラス)の新人社員研修の一環として福祉体験学習受入 | | ○ | | | | | | |
| △ | 浜松市防火協会への役員派遣 | | ○ | | | | | | |
| △ | NPO法人静岡県ボランティア協会の会員となり事業活動を支援協賛 | ○ | | | | | | | |
| △ | ハッピーボランティアの会員となり事業活動を支援協賛 | ○ | | | | | | | |
| △ | 環境問題配慮から太陽光発電・電力監視デマンドコントロール管理 | | ○ | ○ | | | | | |
| △ | 近隣住宅建設時・工事時・学校行事時など施設駐車場無償貸出 | | ○ | ○ | | | | | |
| △ | えんしゅう介護福祉サービス研究会への参加 | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | |
| △ | ティーサーバー設置による無償飲料の提供 | | ○ | ○ | | | | | |
| △ | 浜松西ロータリークラブへの参加 | ○ | | | | | | | |
| △ | 浜名湖クリーン作戦参加 | ○ | | ○ | | | | ○ | |
| △ | 佐鳴湖クリーン作戦参加 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | |
| ◆社会福祉事業・公益事業にコラボ・・・福祉のプロとして行う社会福祉事業・公益事業を更に推進するための各種取り組みから福祉の垣根を取り除き福祉を推進する施策を進めてまいります。 | | | | | | | | | |
| △ | 生活困窮者・低所得者・二次予防者等の積極救済提供 | | | ○ | | | ○ | | ○ |
| △ | 家族介護教室の各種企画開催 | | | | | | ○ | | |
| △ | 認知症サポーター養成講座開催 | | | | | | ○ | | |
| △ | ロコモーショントレーニング講座と普及 | | | | | | ○ | | |
| △ | 地域の総合相談窓口として多様な相談に応じる機能 | | ○ | ○ | ○ | | ○ | | |
| △ | 緊急一時避難、短期宿泊事業 | | ○ | ○ | ○ | | ○ | | |
| ◆人材関連・・・少子化・高齢化という日本の最大の課題への積極的な取り組みを行い、社会から必要とされる職場づくりへと推進してまいります。 | | | | | | | | | |
| △ | 障害者の一部雇用への取り組みと生きがいづくりの場の提供 | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| △ | 高齢者：定年退職65歳後の再雇用制度と生きがいづくりの場の提供 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | |
| △ | シルバー人材センターへ一部業務委託をし、生きがいづくりの場の提供 | ○ | ○ | ○ | | | | | |

平成30年度公益的取り組みの実績一例

| 日程 | 参加及び受入 | 具体的内容 | 社会福祉公益性 | | | |
|-------------|----------------------|---|---------|-----------|--------|--------|
| | | | ◎地域福祉充実 | ◎福祉学校教育講義 | △慰問等受入 | △地域活動他 |
| 毎週金曜日 | 竹村寿文理事長 | 浜松西ロータリークラブ活動 | | | | △ |
| 毎週土曜日 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 杏林堂コラボ企画 移動販売「とくし丸」場所提供 | ◎ | | | |
| 毎月一回 | 社会福祉法人三幸会 | 浜松市沿岸域防潮堤整備事業寄附毎月5,000円 年間60,000円 | | | | △ |
| 2018/4/1 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 誕生日カード作成 浜松聖星高等学校 1名 | | ◎ | | |
| 2018/4/2 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2018/4/3 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 音楽の会講師 たすけあい浜松 3名 | | | | △ |
| 2018/4/4 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 アニマルセラピー4名 犬5匹 | | | | △ |
| 2018/4/8 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 喫茶の会補助 浜松聖星高等学校 6名 | | ◎ | | |
| 2018/4/11 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 裁縫・見守り・配膳 青野様 1名 | | | | △ |
| 2018/4/11 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラスそよかぜ 4名 | | | | △ |
| 2018/4/12 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2018/4/13 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレクレーション 名倉様 1名 | | | | △ |
| 2018/4/13 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 生け花の会補助 中西様 1名 | | | | △ |
| 2018/4/14 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者13名 | ◎ | | | |
| 2018/4/18 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 太陽の会9名 | | | | △ |
| 2018/4/18 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌と踊り 思いやりの会 12名 | | | | △ |
| 2018/4/22 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 喫茶の会日赤ボランティア2名 | | | | △ |
| 2018/4/22 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 ひまわり会 7名 | | | | △ |
| 2018/4/22 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴手伝い 浜松聖星高等学校 4名 | | ◎ | | |
| 2018/4/24 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 招き猫ブラザーズ3名 | | | | △ |
| 2018/4/24 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ゲーム、コミュニケーション 1名 | | | | △ |
| 2018/4/27 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2018/4/28 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者14名 | ◎ | | | |
| 2018/4/29 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 ガーゼ切り 浜松聖星高等学校 2名 | | ◎ | | |
| 2018/5/1 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 手芸、傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2018/5/1 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 音楽の会講師 たすけあい浜松 3名 | | | | △ |
| 2018/5/2 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 アニマルセラピー4名 犬5匹 | | | | △ |
| 2018/5/3 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ハワイアンバンド カ・マカニ 19名 | | | | △ |
| 2018/5/6 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 2階居室清掃 浜松聖星高等学校 3名 | | ◎ | | |
| 2018/5/7 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 書道教室 村松様 1名 | | | | △ |
| 2018/5/7 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 マジックひよこ2名 | | | | △ |
| 2018/5/9 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2018/5/11 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレクレーション 名倉様 1名 | | | | △ |
| 2018/5/12 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者13名 | ◎ | | | |
| 2018/5/13 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 喫茶の会補助 浜松聖星高等学校 4名 | | ◎ | | |
| 2018/5/13 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台自治会の草取りに参加 参加者 16名 | | | | △ |
| 2018/5/16 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 富塚マジック 4名 | | | | △ |
| 2018/5/17 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ハナミズキ3名 | | | | △ |
| 2018/5/18 | 救護施設神ヶ谷園 | 救護施設ボランティア受入 エームサービスより食堂にて茶娘イベント | | | | △ |
| 2018/5/20 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 たすけあい浜松 3名 | | | | △ |
| 2018/5/20 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 ギター演奏と歌 1名 | | | | △ |
| 2018/5/20 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台自治会廃品回収参加 施設内の新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2018/5/21 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ポコアポコ | | | | △ |
| 2018/5/22 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 コミュニケーション 聖隷クリスチャー 1名 | | ◎ | | |
| 2018/5/22 | 救護施設神ヶ谷園 | 南関東防衛施設局の見学説明会 旧西山園と神ヶ谷園 3名 | ◎ | | | |
| 2018/5/23 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者 11名 | ◎ | | | |
| 2018/5/25 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室 1名 | | | | △ |
| 2018/5/27 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 ひまわり会 3名 | | | | △ |
| 2018/5/27 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴手伝い 浜松聖星高等学校 5名 | | ◎ | | |
| 2018/5/27 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 喫茶の会日赤ボランティア 2名 | | | | △ |
| 2018/5/28 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 コミュニケーション 聖隷クリスチャー 1名 | | ◎ | | |
| 2018/5/28 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 手芸、傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2018/5/28 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 招き猫ブラザーズ 5名 | | | | △ |
| 2018/5/29 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 豊静照会 7名 | | | | △ |
| 2018/5/30 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 そよ風コーラス 4名 | | | | △ |
| 2018/5/31 | 在宅部門6名 | 認知症サポーター養成講座 神久呂小学校にて 社会福祉法人和光会とコラボ | | ◎ | | |
| 2018/6/1 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 手芸、傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2018/6/2 | 救護施設神ヶ谷園 | 入野地区社会福祉協議会主催の佐鳴湖ふれあいウォーク参加 参加者18名 | | | | △ |
| 2018/6/3 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 誕生日会カード作成 浜松聖星高等学校2名 | | ◎ | | |
| 2018/6/4 | 竹村寿文理事長・特別養護老人ホーム山崎園 | 第40回浜名湖クリーン作戦 浜名湖東岸の清掃活動 山崎園より7名 計8名参加 | | | | △ |
| 2018/6/4 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 書道教室 村松様 1名 | | | | △ |
| 2018/6/5~22 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 実習受入「浜松特別支援学校 城北分校」1名 | | ◎ | | |
| 2018/6/6 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 アニマルセラピー4名 犬5匹 | | | | △ |
| 2018/6/6 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌、踊り ドリーム会様 3名 | | | | △ |
| 2018/6/9 | 山崎園高齢者施設部門 | 雄踏地区民生委員・日赤ボランティア 認知症サポーター養成講座 14名参加 | | ◎ | | |
| 2018/6/9 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者20名 | ◎ | | | |
| 2018/6/10 | 救護施設神ヶ谷園 | 地域の草刈り・清掃活動に参加 | | | | △ |
| 2018/6/10 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 喫茶補助 浜松聖星高等学校 1名 | | ◎ | | |
| 2018/6/12 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 たなちゃん1名 | | | | △ |
| 2018/6/13 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラス そよかぜ様 5名 | | | | △ |
| 2018/6/13 | 三幸の園居宅 色山さゆり・安東知子 | 東部協働センターにて ろう高齢者と手をつなぐ会 認知症講話 約30名参加 | ◎ | | | |
| 2018/6/14 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2018/6/14 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 活動補助 齊藤様 1名 | | | | △ |
| 2018/6/15 | 救護施設神ヶ谷園 | 社会的包摂サポートセンター静岡センター職員の施設見学 5名参加 | ◎ | | | |
| 2018/6/17 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 たすけあい浜松 4名 | | | | △ |

| | | | | | | |
|---------------|------------------|--|---|---|--|---|
| 2018/6/17 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴補助 浜松聖星高等学校 2名 | | ◎ | | |
| 2018/6/18 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 手芸、傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2018/6/22 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 手芸、傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2018/6/22 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ギター、ハーモニカ演奏 3名 | | | | △ |
| 2018/6/23 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者21名 | ◎ | | | |
| 2018/6/24 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 喫茶の会日赤ボランティア2名 | | | | △ |
| 2018/6/24 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 ひまわり会 6名 | | | | △ |
| 2018/6/24 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴、シーツ交換 浜松聖星高等学校 6名 | | ◎ | | |
| 2018/6/25 | 救護施設神ヶ谷園 | 社会的包摂サポートセンター静岡センター職員の施設見学 4名参加 | ◎ | | | |
| 2018/6/26 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 たけとんぼ3名 | | | | △ |
| 2018/6/28 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 三味線、歌 高砂会様 4名 | | | | △ |
| 2018/6/29 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2018/6/30 | 救護施設神ヶ谷園 | 救護施設慰問受入 ヤングこまどり姉妹による大正琴慰問 | | | | △ |
| 2018/7/4 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 アニマルセラピー4名 犬4匹 | | | | △ |
| 2018/7/5 | 竹村寿文理事長・救護施設神ヶ谷園 | 山梨県甲斐市民生児童委員協議会 神ヶ谷園視察研修 26名 | ◎ | | | |
| 2018/7/6 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 書道の会補助 中西様 1名 | | | | △ |
| 2018/7/6 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 手芸 野島様 1名 | | | | △ |
| 2018/7/6 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 認知症サポーター養成講座開催 雄踏文化センター参加者22名 | | ◎ | | |
| 2018/7/8 | 救護施設神ヶ谷園 | 地域の草刈り・清掃活動へ参加 | | | | △ |
| 2018/7/11 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラス そよ風様 5名 | | | | △ |
| 2018/7/11 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ハミングギター4名 | | | | △ |
| 2018/7/12 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 手摺り消毒・マッサージ 大平台高校 5名 | | ◎ | | |
| 2018/7/12 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2018/7/13 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 生花の会補助 中西様 1名 | | | | △ |
| 2018/7/14 | 竹村寿文理事長・救護施設神ヶ谷園 | 岐阜県美濃加茂市民生児童委員協議会 神ヶ谷園視察研修 10名 | ◎ | | | |
| 2018/7/14 | 救護施設神ヶ谷園 | 納涼祭にて、近隣地域・家族・利用者・職員含め参加 | | | | △ |
| 2018/7/14 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者16名 | ◎ | | | |
| 2018/7/15 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 たすけあい浜松 4名 | | | | △ |
| 2018/7/15 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | デイサービスセンター慰問受入 ギター演奏で一緒に歌おう 名倉様 1名 | | | | △ |
| 2018/7/15 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴補助 浜松聖星高等学校 3名 | | ◎ | | |
| 2018/7/15 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台自治会廃品回収参加 施設内の新聞・段ボール提供 | | | | △ |
| 2018/7/17～18 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 雄踏中学校職場体験 2年生4名 | | ◎ | | |
| 2018/7/21 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 納涼祭にて、近隣地域・家族・利用者・職員含め参加 | | | | △ |
| 2018/7/21 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 山崎園納涼祭ボランティア受け入れ 雄踏中21名・新居高校3名・修学舎2名・日赤10名 | | ◎ | | |
| 2018/7/21 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台地区自治会夏祭り 17名参加 | | | | △ |
| 2018/7/22 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 ひまわり会 3名 | | | | △ |
| 2018/7/22 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴補助 浜松聖星高等学校 3名 | | ◎ | | |
| 2018/7/23～25 | やまざきデイサービスセンター | 夏休みチャレンジボランティア受け入れ 湖東高校2名 | | ◎ | | |
| 2018/7/24 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 大道芸 おすず様 1名 | | | | △ |
| 2018/7/25 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 宮崎カルテット6名 | | | | △ |
| 2018/7/25 | 救護施設神ヶ谷園 | 三方原病院職員による施設見学 8名参加 | ◎ | | | |
| 2018/7/26 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受け入れ 傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2018/7/27 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2018/7/28 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 納涼祭にて、近隣地域・家族・利用者・職員含め参加 | | | | △ |
| 2018/7/28 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者16名 | ◎ | | | |
| 2018/7/29 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 誕生日カード作成 浜松聖星高等学校 4名 | | ◎ | | |
| 2018/8/1 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 社会福祉法人全国社会福祉協議会 7月西日本豪雨災害義援金30,000円 | | | | △ |
| 2018/8/1 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 社会福祉法人全国社会福祉協議会 7月西日本豪雨災害義援金30,000円 | | | | △ |
| 2018/8/1 | 救護施設神ヶ谷園 | 社会福祉法人全国社会福祉協議会 7月西日本豪雨災害義援金30,000円 | | | | △ |
| 2018/8/1 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 アニマルセラピー4名 犬4匹 猫1匹 | | | | △ |
| 2018/8/2～5 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームサマーショートボランティア受入 浜松聖星高等学校 1名 | | ◎ | | |
| 2018/8/4 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 自治会ゆうとう納涼祭模擬店参加 | | | | △ |
| 2018/8/5 | 三幸の園・山崎園・松城・神ヶ谷園 | 佐鳴湖クリーン作戦 三幸の園・山崎園・松城・神ヶ谷園 総勢26名 | | | | △ |
| 2018/8/5 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 誕生日カード作成 浜松聖星高等学校 2名 | | ◎ | | |
| 2018/8/6 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 社協夏休みボランティア 入野中学 1名 | | ◎ | | |
| 2018/8/6～8 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 社協夏休みボランティア 神久呂中学 1名 | | ◎ | | |
| 2018/8/7 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 マジックひよこ2名 | | | | △ |
| 2018/8/7 | 救護施設神ヶ谷園 | 救護施設高尾園職員による施設見学 4名参加 | ◎ | | | |
| 2018/8/11 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者 15名 | ◎ | | | |
| 2018/8/12 | 救護施設神ヶ谷園 | 地域見学会開催 参加5組7名 | ◎ | | | |
| 2018/8/14 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター地域清掃活動参加(側溝清掃) | | | | △ |
| 2018/8/16 | 救護施設神ヶ谷園 | 地域見学会開催 参加3組7名 | ◎ | | | |
| 2018/8/16～19 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 サマーショートボランティア 湖東高校 2名 | | ◎ | | |
| 2018/8/19 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴手伝い 浜松聖星高等学校 3名 | | ◎ | | |
| 2018/8/19 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 たすけあい浜松 2名 | | | | △ |
| 2018/8/19 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 ギター演奏と歌 1名 | | | | △ |
| 2018/8/20 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 書道教室 1名 | | | | △ |
| 2018/8/20 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレクリエーション 1名 | | | | △ |
| 2018/8/20～9/5 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 介護実習受入 浜松修学舎高校2年生 1名 | | ◎ | | |
| 2018/8/20～24 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター教員実習受入 宮下様 1名 | | ◎ | | |
| 2018/8/20～27 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 介護実習受入 浜松学院大学 1名 | | ◎ | | |
| 2018/8/23 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 聖隷クリスティー大学 1名 | | ◎ | | |
| 2018/8/25 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者13名 | ◎ | | | |
| 2018/8/25 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター松城地域夏祭参加 職員4名 | | | | △ |
| 2018/8/25 | 救護施設神ヶ谷園 | 地域見学会開催 参加4組6名 | ◎ | | | |
| 2018/8/26 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 ひまわり会 5名 | | | | △ |

| | | | | | |
|-----------------|----------------------|---|---|---|---|
| 2018/8/26 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴手伝い 浜松聖星高等学校 1名 | ◎ | | |
| 2018/8/26 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台地域草刈り清掃活動参加 | | | △ |
| 2018/8/27~9/7 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム 栄養士実習受入 岐阜女子大学 2名 | ◎ | | |
| 2018/8/31 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室 1名 | | | △ |
| 2018/9/2 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 誕生日カード作成 浜松聖星高等学校 1名 | ◎ | | |
| 2018/9/3 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 書道教室 1名 | | | △ |
| 2018/9/3 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 フラダンス山下様他 5名 | | | △ |
| 2018/9/5 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 阿波踊り 飯尾様他 3名 | | | △ |
| 2018/9/5 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム慰問受入 アニマルセラピー4名 犬4匹 猫1匹 | | | △ |
| 2018/9/6 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 三味線 寺井様他 5名 | | | △ |
| 2018/9/7 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレク 名倉様他 5名 | | | △ |
| 2018/9/7 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 大道芸たなちゃん 1名 | | | △ |
| 2018/9/8 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者19名 | ◎ | | |
| 2018/9/9 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 喫茶の会補助 浜松聖星高等学校 1名 | ◎ | | |
| 2018/9/9 | 竹村寿文理事長・救護施設神ヶ谷園 | 地域の草刈り・清掃活動へ職員5名、利用者16名参加 | | | △ |
| 2018/9/13 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 シーツ交換・清掃 大平台高等学校 4名 | ◎ | | |
| 2018/9/13 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室 1名 | | | △ |
| 2018/9/14 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 生花の会補助 都筑様・中西様 2名 | | | △ |
| 2018/9/16 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 たすけあい浜松 2名 | | | △ |
| 2018/9/16 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴補助 浜松聖星高等学校 2名 | ◎ | | |
| 2018/9/20 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 シーツ交換・清掃 大平台高等学校 4名 | ◎ | | |
| 2018/9/22 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者 14名 | ◎ | | |
| 2018/9/23 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 ひまわり会 7名 | | | △ |
| 2018/9/23 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴補助 浜松聖星高等学校 2名 | ◎ | | |
| 2018/9/25 | 三幸の園居宅 | 高齢者疑似体験講座 西都台小学校 | ◎ | | |
| 2018/9/26 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ハミングギター 4名 | | | △ |
| 2018/9/28 | 救護施設神ヶ谷園 | 浜松市西区自立支援連絡会による施設見学 34名 | ◎ | | |
| 2018/9/28 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室 1名 | | | △ |
| 2018/9/28 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 福祉体験学習 大平台高等学校 40名 | ◎ | | |
| 2018/9/29 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 山崎自治会慰問受入 ラッパ隊・幼稚園児ダンス 70名 | | | △ |
| 2018/10/1~5 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター実習受入れ 教員資格取得実習 1名 | ◎ | | |
| 2018/10/2 | 在宅部門6名 | 認知症サポーター養成講座 大平台小学校4年生 103名 | ◎ | | |
| 2018/10/2 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 傾聴、畑作業 青野様 1名 | | | △ |
| 2018/10/3 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌、踊り ドリーム会 3名 | | | △ |
| 2018/10/6 | 救護施設神ヶ谷園 | 救護施設慰問受入 大正琴 | | | △ |
| 2018/10/7 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 誕生日カード作成 浜松聖星高等学校 1名 | ◎ | | |
| 2018/10/8 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラス ふれあい会 24名 | | | △ |
| 2018/10/8 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 習字講師 村松様 1名 | | | △ |
| 2018/10/9 | 在宅部門6名 | 認知症サポーター養成講座 入野小学校4年生 87名 | ◎ | | |
| 2018/10/10 | 特別養護老人ホーム三幸の園 袴田輝代園長 | 入野町南平老人クラブ 福祉講義 派遣講師 | ◎ | | |
| 2018/10/10 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌 そよ風会 4名 | | | △ |
| 2018/10/11 | 在宅部門6名 | 認知症サポーター養成講座 西都台小学校4年生 69名 | ◎ | | |
| 2018/10/11 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室 1名 | | | △ |
| 2018/10/12 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 生花の会講師 2名 | | | △ |
| 2018/10/12 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 福祉体験学習 大平台高等学校 40名 | ◎ | | |
| 2018/10/13 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者16名 | ◎ | | |
| 2018/10/15 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレクリエーション 名倉様 1名 | | | △ |
| 2018/10/15~19 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター実習受入 教員資格取得実習 1名 | ◎ | | |
| 2018/10/16 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 福祉交流学習 大平台小学校 35名 | ◎ | | |
| 2018/10/16 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター 地域の奉仕作業 清掃 | | | △ |
| 2018/10/16 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 福祉体験学習 大平台高等学校 40名 | ◎ | | |
| 2018/10/17 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌、マジック 思いやりの会 10名 | | | △ |
| 2018/10/19 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌 音風会 4名 | | | △ |
| 2018/10/19 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 太陽の会 | | | △ |
| 2018/10/20 | 特別養護老人ホーム山崎園 小澤京子 | 地域包括支援センター大平台 家族介護教室 認知症 派遣講師 | ◎ | | |
| 2018/10/20 | 竹村寿文理事長 | 大平台地区町民体育大会 | | | △ |
| 2018/10/21 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴 たすけあい浜松 5名 | | | △ |
| 2018/10/21 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 足浴補助 浜松聖星高等学校 1名 | ◎ | | |
| 2018/10/22~26 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター実習受入 教員資格取得実習 1名 | ◎ | | |
| 2018/10/22~11/8 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 実習受入「浜松特別支援学校 城北分校」1名 | ◎ | | |
| 2018/10/23 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 福祉交流学習 大平台小学校 35名 | ◎ | | |
| 2018/10/25 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホームボランティア受入 シーツ交換 大平台高等学校 3名 | ◎ | | |
| 2018/10/25 | 特別養護老人ホーム三幸の園 小倉義隆 | 大平台高等学校定時制 初任者研修福祉授業 派遣講師 | ◎ | | |
| 2018/10/26 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室 1名 | | | △ |
| 2018/10/27 | 三幸会全施設 | 三幸会まつり 参加者約700名 | ◎ | △ | △ |
| 2018/10/27 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者16名 | ◎ | | |
| 2018/10/29 | 特別養護老人ホーム三幸の園 小倉義隆 | 大平台高等学校定時制 初任者研修福祉授業 派遣講師 | ◎ | | |
| 2018/10/29 | 竹村寿文理事長・山崎園 中村天斗 | 聖隷クリストファー大学専門学校一年生 21名 福祉授業 派遣講師 | ◎ | | |
| 2018/10/29~11/2 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 介護実習受入 静岡大学 1名 | ◎ | | |
| 2018/10/30 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園慰問受入 音楽の会講師 たすけあい浜松 5名 | | | △ |
| 2018/10/31~11/2 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 福祉体験学習 入野中学校 2名 | ◎ | | |
| 2018/11/1 | 特別養護老人ホーム三幸の園 袴田輝代園長 | 浜松ジョブアシスト福祉授業 派遣講師 | ◎ | | |
| 2018/11/1 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 シーツ交換 大平台高等学校 5名 | ◎ | | |
| 2018/11/1 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 活動補助、傾聴 野島様・斎藤様 2名 | | | △ |
| 2018/11/2 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 福祉体験学習 大平台高等学校 40名 | ◎ | | |
| 2018/11/4 | 救護施設神ヶ谷園 | 地域見学会開催 参加 1組 2名 | ◎ | | |

| | | | | | | |
|---------------|----------------------------|---|---|---|---|---|
| 2018/11/5 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 宮崎カルテット5名 | | | △ | |
| 2018/11/5~9 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 介護実習受入 静岡大学1名 | | ◎ | | |
| 2018/11/5~9 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター実習受入 教員資格取得実習 1名 | | ◎ | | |
| 2018/11/7 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム山崎園慰問受入 4名 犬4匹 | | | △ | |
| 2018/11/8 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレクリエーション 名倉様 1名 | | | △ | |
| 2018/11/8・9 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター体験学習受入 南部中学校 6名 | | ◎ | | |
| 2018/11/9 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 福祉体験学習 大平台高等学校 40名 | | ◎ | | |
| 2018/11/9 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 よさこい8名 | | | △ | |
| 2018/11/10 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者19名 | ◎ | | | |
| 2018/11/11 | 竹村寿文理事長・特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台地区草刈り清掃活動参加 職員4名参加 | | | | △ |
| 2018/11/11 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台地区草刈り清掃活動参加 職員6名、利用者16名参加 | | | | △ |
| 2018/11/11 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 喫茶の会補助 1名 | | ◎ | | |
| 2018/11/12 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 はなみずき6名 | | | △ | |
| 2018/11/12~16 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター実習受入 教員資格取得実習 1名 | | ◎ | | |
| 2018/11/14 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラス そよ風様 4名 | | | △ | |
| 2018/11/15・16 | 救護施設神ヶ谷園 | 浜松市立曳馬中学校福祉体験受入 6名参加 | | ◎ | | |
| 2018/11/18 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台地区地域防災訓練参加 施設防災委員・デイ相談員・副園長・園長計7名参加 | | | | △ |
| 2018/11/18 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台地区地域資源回収参加 職員2名参加 | | | | △ |
| 2018/11/18 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台地区地域防災訓練参加 職員5名、利用者13名参加 | | | | △ |
| 2018/11/18 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 足浴補助 1名 | | ◎ | | |
| 2018/11/18 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園ボランティア受入 たすけあい浜松 6名 | | | △ | |
| 2018/11/20 | 松城デイサービスセンター | 松城近隣地区清掃参加 職員 3名 | | | | △ |
| 2018/11/21 | 竹村寿文理事長・救護施設神ヶ谷園 | 埼玉県社会福祉協議会 救護施設連絡協議会施設見学 12名 | ◎ | | | |
| 2018/11/21 | 特別養護老人ホーム山崎園 小澤京子・鈴木恵美子施設長 | 地域包括支援センター雄踏 家族介護教室講師派遣 認知症について | ◎ | | | |
| 2018/11/22 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 シーツ交換等 大平台高等学校 4名 | | ◎ | | |
| 2018/11/24 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者17名 | ◎ | | | |
| 2018/11/25 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 山崎地区防災訓練参加 3名 | | | | △ |
| 2018/11/25 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 シーツ交換 2名 | | ◎ | | |
| 2018/11/25 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園ボランティア受入 ひまわり会 足浴 6名 | | | △ | |
| 2018/11/27 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 竹とんぼ3名 | | | △ | |
| 2018/11/27 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 活動補助、傾聴 野島様 1名 | | | △ | |
| 2018/11/30 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | △ | |
| 2018/12/5 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム山崎園慰問受入 4名 犬4匹 | | | △ | |
| 2018/12/5 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌・踊り・社交ダンス ドリーム会様 4名 | | | △ | |
| 2018/12/6~20 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 介護実習受入 修学舎高校1名 | | ◎ | | |
| 2018/12/8 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者16名 | ◎ | | | |
| 2018/12/8 | 救護施設神ヶ谷園 | 救護施設慰問受入 大正琴 | | | △ | |
| 2018/12/10 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレクリエーション 名倉様 1名 | | | △ | |
| 2018/12/12 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラス そよ風様 5名 | | | △ | |
| 2018/12/13 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | △ | |
| 2018/12/13 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園ボランティア受入 シーツ交換 大平台高等学校3名 | | ◎ | | |
| 2018/12/14 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 社交ダンス・歌 よつ葉ダンス様6名 | | | △ | |
| 2018/12/15 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園慰問受入 クリスマス会 サンキューボランティア11名 | | | △ | |
| 2018/12/16 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 足浴補助1名 | | ◎ | | |
| 2018/12/16 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 たすけあい浜松 足浴6名 | | | △ | |
| 2018/12/17~21 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター実習受入 教員資格取得実習1名 | | ◎ | | |
| 2018/12/18 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ポコ・ア・ポコ8名 | | | △ | |
| 2018/12/22 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者14名 | ◎ | | | |
| 2018/12/22 | 救護施設神ヶ谷園 | クリスマス会慰問受入 キングラン東海2名、トクラス労働組合13名 | | | △ | |
| 2018/12/24 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 「第一回 伊佐見ふれあいまつり」参加 | | | | △ |
| 2018/12/25 | 特別養護老人ホーム山崎園 鈴木恵美子園長 | 山崎地区「ねんりんクラブ雄踏」へ講話 鈴木恵美子派遣講師 | | ◎ | | |
| 2018/12/25 | 特別養護老人ホーム山崎園 | デイサービスセンター慰問受入 ハミングギター4名 | | | △ | |
| 2018/12/26 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 大道芸 おすづ様1名 | | | △ | |
| 2018/12/27 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 小学生ダンス31名 | | | △ | |
| 2018/12/28 | 松城デイサービスセンター | 松城近隣地区清掃参加 職員2名 | | | | △ |
| 2019/1/2 | 特別養護老人ホーム山崎園 | ユニット型特別養護老人ホーム山崎園慰問受入 ウクレレ演奏会2名 | | | △ | |
| 2019/1/8 | 松城デイサービスセンター | 光明学園にアルミ缶の寄附 | | | | △ |
| 2019/1/9 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラス そよ風 5名 | | | △ | |
| 2019/1/9 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム山崎園慰問受入 4名 犬4匹 | | | △ | |
| 2019/1/10 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 大平台高等学校 シーツ交換 3名 | | ◎ | | |
| 2019/1/11 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレクリエーション 1名 | | | △ | |
| 2019/1/11 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 えみの会7名 | | | △ | |
| 2019/1/12 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者13名 | ◎ | | △ | |
| 2019/1/13 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 喫茶補助 2名 | | ◎ | | |
| 2019/1/15 | 松城デイサービスセンター | 松城近隣地区清掃参加 職員2名 | | | | △ |
| 2019/1/16 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 手品 冨塚マジック様 5名 | | | △ | |
| 2019/1/17 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 大平台高等学校 紙芝居 4名 | | ◎ | | |
| 2019/1/20 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 足浴手伝い 1名 | | ◎ | | |
| 2019/1/20 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 たすけあい浜松 足浴 6名 | | | △ | |
| 2019/1/20 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 認知症ケア専門士会エンドオブライフ・ケア勉強会 協賛 | ◎ | | | |
| 2019/1/22 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者15名 | | | △ | |
| 2019/1/24 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 大平台高等学校 紙芝居、掃除 4名 | | ◎ | | |
| 2019/1/25 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | △ | |
| 2019/1/27 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 足浴手伝い 2名 | | ◎ | | |
| 2019/1/27 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 ひまわり会 足浴 6名 | | | △ | |
| 2019/1/27 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台地区地域資源回収参加 職員1名参加 | | | | △ |

| | | | | | | |
|---------------|------------------|---|---|---|--|---|
| 2019/1/27 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台地区地域資源回収参加 職員2名参加 | | | | △ |
| 2019/1/28~2/8 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 実習受入 ジョブアシスト実務者研修 1名 | ◎ | | | |
| 2019/1/29~31 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 実習受入 新居高校インターンシップ研修 3名 | | ◎ | | |
| 2019/1/30~3/8 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 実習受入 聖隷クリストファー介護専門学校 2名 | | ◎ | | |
| 2019/1/30 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 傾聴、活動補助 野島様 1名 | | | | △ |
| 2019/1/31 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 鍵盤ハーモニカ8名 | | | | △ |
| 2019/2/1 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 大平台高等学校園芸部 花壇の花贈呈、畑見学 9名 | | ◎ | | |
| 2019/2/3 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 誕生日カード作成 3名 | | ◎ | | |
| 2019/2/3 | 三幸の園デイサービスセンター | 入野福祉祭り参加 職員4名 | | | | △ |
| 2019/2/4 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレクレーション 名倉様 1名 | | | | △ |
| 2019/2/4~3/7 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム山崎園 実習受入 聖隷クリストファー介護専門学校2名 | | ◎ | | |
| 2019/2/5 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 チームエンタ 7名 | | | | △ |
| 2019/2/6 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌、踊り ドリーム会 4名 | | | | △ |
| 2019/2/6 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム山崎園慰問受入 アニマルセラピー 4名 犬4匹 | | | | △ |
| 2019/2/7 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 大平台高等学校 手すり消毒・利用者肩もみ 4名 | | ◎ | | |
| 2019/2/9 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者15名 | | | | △ |
| 2019/2/10 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 喫茶補助 4名 | | ◎ | | |
| 2019/2/10 | 特別養護老人ホーム山崎園 | ユニット型特別養護老人ホーム山崎園慰問受入 ギター演奏2名 | | | | △ |
| 2019/2/13 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラス そよ風 5名 | | | | △ |
| 2019/2/14 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 活動補助、傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2019/2/14 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2019/2/17 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 足浴手伝い 3名 | | ◎ | | |
| 2019/2/17 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 たすけあい浜松 足浴 5名 | | | | △ |
| 2019/2/19 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 社交ダンス、歌 四葉ダンス 7名 | | | | △ |
| 2019/2/21 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンターボランティア受入 活動補助、傾聴 野島様 1名 | | | | △ |
| 2019/2/22 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2019/2/23 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者17名 | | | | △ |
| 2019/2/24 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 ひまわり会 足浴 6名 | | | | △ |
| 2019/2/24 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 足浴手伝い 1名 | | ◎ | | |
| 2019/2/25 | 松城デイサービスセンター | 松城近隣地区清掃参加 | | | | △ |
| 2019/2/26 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 たすけあい浜松 音楽の会、ピアノ演奏 | | | | △ |
| 2019/2/28 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 三味線、歌 高砂会様 3名 | | | | △ |
| 2019/3/3 | 救護施設神ヶ谷園 | 大正琴慰問受け入れ | | | | △ |
| 2019/3/3 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 手すり消毒・利用者肩もみ 4名 | | ◎ | | |
| 2019/3/4 | 救護施設神ヶ谷園 | 療術師会によるマッサージボランティア4名受け入れ | | | | △ |
| 2019/3/5 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 たなちゃん1名 | | | | △ |
| 2019/3/6 | 特別養護老人ホーム山崎園 | 特別養護老人ホーム山崎園慰問受入 アニマルセラピー 4名 犬4匹 | | | | △ |
| 2019/3/8 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 傾聴・活動補助 野島ひろみ様 1名 | | | | △ |
| 2019/3/8 | 松城デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 歌とレク 名倉様 1名 | | | | △ |
| 2019/3/9 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者11名 | | | | △ |
| 2019/3/10 | 竹村寿文理事長・救護施設神ヶ谷園 | 大平台地区自治会地域歩道清掃 利用者16名、職員6名参加 | | | | △ |
| 2019/3/10 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 喫茶の会手伝い 3名 | | ◎ | | |
| 2019/3/13 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 コーラス そよ風 | | | | △ |
| 2019/3/14 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2019/3/15 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ギターアンサンブル 音風 | | | | △ |
| 2019/3/17 | 救護施設神ヶ谷園 | 大平台自治会地域資源回収 職員2名参加 | | | | △ |
| 2019/3/17 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 たすけあい浜松 足浴 5名 | | | | △ |
| 2019/3/17 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 大平台地区地域資源回収参加 職員1名参加 | | | | △ |
| 2019/3/20 | 松城デイサービスセンター | 松城近隣地区清掃参加 職員2名 | | | | △ |
| 2019/3/21 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 ハミングギター 4名 | | | | △ |
| 2019/3/22 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 書道教室1名 | | | | △ |
| 2019/3/23 | 特別養護老人ホーム山崎園 | やまざきロコトレサロン開催 参加者16名 | | | | △ |
| 2019/3/24 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 ひまわり会 足浴 6名 | | | | △ |
| 2019/3/25・26 | 救護施設神ヶ谷園 | 福祉人材バンク紹介による福祉体験研修1名受け入れ | | ◎ | | |
| 2019/3/26 | やまざきデイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 太鼓・足芸 5名 | | | | △ |
| 2019/3/26 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 傾聴・活動補助 野島ひろみ様 1名 | | | | △ |
| 2019/3/26 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 たすけあい浜松 音楽の会、ピアノ演奏 | | | | △ |
| 2019/3/28 | 三幸の園デイサービスセンター | デイサービスセンター慰問受入 j緑! joy! バンド ギター演奏、歌 | | | | △ |
| 2019/3/31 | 特別養護老人ホーム山崎園 | ユニット型特別養護老人ホーム山崎園慰問受入 ギター演奏2名 | | | | △ |
| 2019/3/31 | 特別養護老人ホーム三幸の園 | 特別養護老人ホーム三幸の園 ボランティア受入 浜松聖星高等学校 手すり消毒・利用者手消毒 1名 | | ◎ | | |